

第 10 章 都市計画対象道路事業に係る 環境影響の総合的な評価

第10章 都市計画対象道路事業に係る環境影響の総合的な評価

本環境影響評価では、都市計画対象道路事業について、影響要因の区分である「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に関し、環境要素の14項目（大気質、騒音、振動、低周波音、水質、水文環境、地盤、日照障害、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、廃棄物等）を選定し、調査、予測及び評価を実施しました。

全ての項目で、必要な環境保全措置を実施することなどにより、環境負荷の回避・低減に努めており、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り、回避又は低減されているものと評価します。

なお、「水文環境」、「地盤」、「動物」、「植物」、「生態系」については、環境への影響が生じる可能性があるため、事後調査（重要な猛禽類の生息状況や移植した植物の生育状況の調査）を実施し、専門家等の指導・助言を得ながら適切な措置を講ずることとします。

また、今後の本事業における詳細な計画検討に当たっては、環境影響評価の結果に基づき、環境保全に十分配慮して行うほか、詳細なものとする必要がある環境保全措置の内容については、詳細な設計や事後調査等の結果を踏まえ、十分に検討します。

なお、本環境影響評価の段階において予測し得なかった著しい環境への影響が生じた場合には、必要に応じて専門家等の指導・助言を得ながら、適切な措置を講じます。

表 10-1(1) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																											
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	存在・供用 (自動車の走行)	<p><二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値) ></p> <p>二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値) の調査結果は以下のとおりです。</p> <p>●二酸化窒素の濃度の調査結果 [単位: ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>二酸化窒素 (年平均値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>国分川調節池緑地</td><td>0.011</td></tr> <tr><td>東部老人福祉センター</td><td>0.011</td></tr> <tr><td>大町会館</td><td>0.011</td></tr> <tr><td>新鎌ふれあい公園</td><td>0.010</td></tr> <tr><td>中木戸公園</td><td>0.009</td></tr> <tr><td>南山公園</td><td>0.010</td></tr> <tr><td>小室保育園</td><td>0.011</td></tr> </tbody> </table> <p>●浮遊粒子状物質の濃度の調査結果 [単位: mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>浮遊粒子状物質 (年平均値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>国分川調節池緑地</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>東部老人福祉センター</td><td>0.019</td></tr> <tr><td>大町会館</td><td>0.022</td></tr> <tr><td>新鎌ふれあい公園</td><td>0.019</td></tr> <tr><td>中木戸公園</td><td>0.021</td></tr> <tr><td>南山公園</td><td>0.021</td></tr> <tr><td>小室保育園</td><td>0.018</td></tr> </tbody> </table> <p><気象の状況 (風向・風速の年間データ) ></p> <p>気象の状況 (風向・風速の年間データ) の調査結果は以下のとおりです。</p> <p>●風向・風速の調査結果 (年間データ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>最多風向 (16方位)</th> <th>平均風速 (m/s)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>国分川調節池緑地</td><td>SSW</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>東部老人福祉センター</td><td>S</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>大町会館</td><td>NE</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>新鎌ふれあい公園</td><td>S</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>中木戸公園</td><td>SSW</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>南山公園</td><td>SSW</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>小室保育園</td><td>SW</td><td>1.7</td></tr> </tbody> </table>	調査地点	二酸化窒素 (年平均値)	国分川調節池緑地	0.011	東部老人福祉センター	0.011	大町会館	0.011	新鎌ふれあい公園	0.010	中木戸公園	0.009	南山公園	0.010	小室保育園	0.011	調査地点	浮遊粒子状物質 (年平均値)	国分川調節池緑地	0.023	東部老人福祉センター	0.019	大町会館	0.022	新鎌ふれあい公園	0.019	中木戸公園	0.021	南山公園	0.021	小室保育園	0.018	調査地点	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	国分川調節池緑地	SSW	2.8	東部老人福祉センター	S	1.7	大町会館	NE	0.7	新鎌ふれあい公園	S	2.1	中木戸公園	SSW	1.5	南山公園	SSW	1.8	小室保育園	SW	1.7	<p>二酸化窒素の予測値は0.0096~0.0167ppm、浮遊粒子状物質の予測値は0.0180~0.0235mg/m³です。</p> <p>●二酸化窒素の予測結果 (計画路線の予測) [単位: ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th colspan="3">予測値 (年平均値)</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">市川市稲越町</td><td>上り側</td><td>0.0012</td><td>0.011</td><td>0.0122</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0011</td><td>0.011</td><td>0.0121</td></tr> <tr><td rowspan="2">市川市大町(1)</td><td>上り側</td><td>0.0008</td><td>0.011</td><td>0.0118</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0009</td><td>0.011</td><td>0.0119</td></tr> <tr><td rowspan="2">市川市大町(2)</td><td>上り側</td><td>0.0028</td><td>0.011</td><td>0.0138</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0020</td><td>0.011</td><td>0.0130</td></tr> <tr><td rowspan="2">松戸市串崎新田</td><td>上り側</td><td>0.0006</td><td>0.011</td><td>0.0116</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0004</td><td>0.011</td><td>0.0114</td></tr> <tr><td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td><td>上り側</td><td>0.0007</td><td>0.010</td><td>0.0107</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0005</td><td>0.010</td><td>0.0105</td></tr> <tr><td rowspan="2">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>上り側</td><td>0.0003</td><td>0.010</td><td>0.0103</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0003</td><td>0.010</td><td>0.0103</td></tr> <tr><td rowspan="2">白井市大門口1丁目</td><td>上り側</td><td>0.0010</td><td>0.009</td><td>0.0100</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0006</td><td>0.009</td><td>0.0096</td></tr> <tr><td rowspan="2">白井市清水口1丁目</td><td>上り側</td><td>0.0008</td><td>0.009</td><td>0.0098</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0009</td><td>0.009</td><td>0.0099</td></tr> <tr><td rowspan="2">白井市根</td><td>上り側</td><td>0.0007</td><td>0.010</td><td>0.0107</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0004</td><td>0.010</td><td>0.0104</td></tr> <tr><td rowspan="2">市川市堀之内/市川市中国分</td><td>上り側</td><td>0.0010</td><td>0.011</td><td>0.0120</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0005</td><td>0.011</td><td>0.0115</td></tr> <tr><td rowspan="2">松戸市高塚新田</td><td>上り側</td><td>0.0057</td><td>0.011</td><td>0.0167</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0043</td><td>0.011</td><td>0.0153</td></tr> <tr><td rowspan="2">松戸市松飛台/市川市大町</td><td>上り側</td><td>0.0019</td><td>0.011</td><td>0.0129</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0019</td><td>0.011</td><td>0.0129</td></tr> <tr><td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td><td>上り側</td><td>0.0016</td><td>0.010</td><td>0.0116</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.0032</td><td>0.010</td><td>0.0132</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>下り側</td><td>0.0004</td><td>0.011</td><td>0.0114</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。</p>	予測地点	予測方向	予測値 (年平均値)			道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	市川市稲越町	上り側	0.0012	0.011	0.0122	下り側	0.0011	0.011	0.0121	市川市大町(1)	上り側	0.0008	0.011	0.0118	下り側	0.0009	0.011	0.0119	市川市大町(2)	上り側	0.0028	0.011	0.0138	下り側	0.0020	0.011	0.0130	松戸市串崎新田	上り側	0.0006	0.011	0.0116	下り側	0.0004	0.011	0.0114	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.0007	0.010	0.0107	下り側	0.0005	0.010	0.0105	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.0003	0.010	0.0103	下り側	0.0003	0.010	0.0103	白井市大門口1丁目	上り側	0.0010	0.009	0.0100	下り側	0.0006	0.009	0.0096	白井市清水口1丁目	上り側	0.0008	0.009	0.0098	下り側	0.0009	0.009	0.0099	白井市根	上り側	0.0007	0.010	0.0107	下り側	0.0004	0.010	0.0104	市川市堀之内/市川市中国分	上り側	0.0010	0.011	0.0120	下り側	0.0005	0.011	0.0115	松戸市高塚新田	上り側	0.0057	0.011	0.0167	下り側	0.0043	0.011	0.0153	松戸市松飛台/市川市大町	上り側	0.0019	0.011	0.0129	下り側	0.0019	0.011	0.0129	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.0016	0.010	0.0116	下り側	0.0032	0.010	0.0132	船橋市小室町	下り側	0.0004	0.011	0.0114	<p><環境保全措置></p> <p>予測結果より、自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に関しては「二酸化窒素に係る環境基準について」の環境基準及び「大気の汚染に係る環境基準について」の環境基準を下回り、影響が極めて小さいと考えられるため、環境保全措置の検討は行わないものとします。</p> <p><事後調査></p> <p>予測手法は、最新の科学的知見に基づいて設定されたものであり、予測の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないこととします。</p>	<p><回避又は低減に係る評価></p> <p>計画路線は新設されるものであるため、自動車の走行に伴い二酸化窒素及び浮遊粒子状物質が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。</p> <p>このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内で行う限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価></p> <p>評価結果より、二酸化窒素の年平均値の年間98%値及び浮遊粒子状物質の年平均値の年間2%除外値は全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●二酸化窒素の評価結果 (計画路線の予測) [単位: ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測方向</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>整合を図るべき基準又は目標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">市川市稲越町</td><td>上り側</td><td>0.026</td><td rowspan="15">【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。</td><td rowspan="15">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td rowspan="2">市川市大町(1)</td><td>上り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td rowspan="2">市川市大町(2)</td><td>上り側</td><td>0.028</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.027</td></tr> <tr><td rowspan="2">松戸市串崎新田</td><td>上り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td><td>上り側</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.023</td></tr> <tr><td rowspan="2">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>上り側</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.023</td></tr> <tr><td rowspan="2">白井市大門口1丁目</td><td>上り側</td><td>0.022</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.022</td></tr> <tr><td rowspan="2">白井市清水口1丁目</td><td>上り側</td><td>0.022</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.022</td></tr> <tr><td rowspan="2">白井市根</td><td>上り側</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.023</td></tr> <tr><td rowspan="2">市川市堀之内/市川市中国分</td><td>上り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td rowspan="2">松戸市高塚新田</td><td>上り側</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.029</td></tr> <tr><td rowspan="2">松戸市松飛台/市川市大町</td><td>上り側</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.027</td></tr> <tr><td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td><td>上り側</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>下り側</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>下り側</td><td>0.025</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日 環境庁告示第38号) による環境基準である。 注3) 千葉県環境目標値は、千葉県が定めた二酸化窒素に係る環境目標値(昭和54年大第114号環境部長通知) である。</p>	予測地点	予測方向	日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準又は目標	評価	市川市稲越町	上り側	0.026	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。	下り側	0.025	市川市大町(1)	上り側	0.025	下り側	0.025	市川市大町(2)	上り側	0.028	下り側	0.027	松戸市串崎新田	上り側	0.025	下り側	0.025	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.024	下り側	0.023	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.023	下り側	0.023	白井市大門口1丁目	上り側	0.022	下り側	0.022	白井市清水口1丁目	上り側	0.022	下り側	0.022	白井市根	上り側	0.024	下り側	0.023	市川市堀之内/市川市中国分	上り側	0.025	下り側	0.025	松戸市高塚新田	上り側	0.031	下り側	0.029	松戸市松飛台/市川市大町	上り側	0.027	下り側	0.027	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.025	下り側	0.027	船橋市小室町	下り側	0.025		
			調査地点	二酸化窒素 (年平均値)																																																																																																																																																																																																																																																																									
			国分川調節池緑地	0.011																																																																																																																																																																																																																																																																									
			東部老人福祉センター	0.011																																																																																																																																																																																																																																																																									
			大町会館	0.011																																																																																																																																																																																																																																																																									
			新鎌ふれあい公園	0.010																																																																																																																																																																																																																																																																									
			中木戸公園	0.009																																																																																																																																																																																																																																																																									
			南山公園	0.010																																																																																																																																																																																																																																																																									
			小室保育園	0.011																																																																																																																																																																																																																																																																									
			調査地点	浮遊粒子状物質 (年平均値)																																																																																																																																																																																																																																																																									
			国分川調節池緑地	0.023																																																																																																																																																																																																																																																																									
			東部老人福祉センター	0.019																																																																																																																																																																																																																																																																									
			大町会館	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																									
			新鎌ふれあい公園	0.019																																																																																																																																																																																																																																																																									
			中木戸公園	0.021																																																																																																																																																																																																																																																																									
南山公園	0.021																																																																																																																																																																																																																																																																												
小室保育園	0.018																																																																																																																																																																																																																																																																												
調査地点	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)																																																																																																																																																																																																																																																																											
国分川調節池緑地	SSW	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																											
東部老人福祉センター	S	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																											
大町会館	NE	0.7																																																																																																																																																																																																																																																																											
新鎌ふれあい公園	S	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																											
中木戸公園	SSW	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																											
南山公園	SSW	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																											
小室保育園	SW	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																											
予測地点	予測方向	予測値 (年平均値)																																																																																																																																																																																																																																																																											
		道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																																																																																																																																																									
市川市稲越町	上り側	0.0012	0.011	0.0122																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0011	0.011	0.0121																																																																																																																																																																																																																																																																									
市川市大町(1)	上り側	0.0008	0.011	0.0118																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0009	0.011	0.0119																																																																																																																																																																																																																																																																									
市川市大町(2)	上り側	0.0028	0.011	0.0138																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0020	0.011	0.0130																																																																																																																																																																																																																																																																									
松戸市串崎新田	上り側	0.0006	0.011	0.0116																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0004	0.011	0.0114																																																																																																																																																																																																																																																																									
鎌ヶ谷市初富	上り側	0.0007	0.010	0.0107																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0005	0.010	0.0105																																																																																																																																																																																																																																																																									
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.0003	0.010	0.0103																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0003	0.010	0.0103																																																																																																																																																																																																																																																																									
白井市大門口1丁目	上り側	0.0010	0.009	0.0100																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0006	0.009	0.0096																																																																																																																																																																																																																																																																									
白井市清水口1丁目	上り側	0.0008	0.009	0.0098																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0009	0.009	0.0099																																																																																																																																																																																																																																																																									
白井市根	上り側	0.0007	0.010	0.0107																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0004	0.010	0.0104																																																																																																																																																																																																																																																																									
市川市堀之内/市川市中国分	上り側	0.0010	0.011	0.0120																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0005	0.011	0.0115																																																																																																																																																																																																																																																																									
松戸市高塚新田	上り側	0.0057	0.011	0.0167																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0043	0.011	0.0153																																																																																																																																																																																																																																																																									
松戸市松飛台/市川市大町	上り側	0.0019	0.011	0.0129																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0019	0.011	0.0129																																																																																																																																																																																																																																																																									
鎌ヶ谷市初富	上り側	0.0016	0.010	0.0116																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.0032	0.010	0.0132																																																																																																																																																																																																																																																																									
船橋市小室町	下り側	0.0004	0.011	0.0114																																																																																																																																																																																																																																																																									
予測地点	予測方向	日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準又は目標	評価																																																																																																																																																																																																																																																																									
市川市稲越町	上り側	0.026	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
市川市大町(1)	上り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
市川市大町(2)	上り側	0.028																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																											
松戸市串崎新田	上り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市初富	上り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.023																																																																																																																																																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.023																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.023																																																																																																																																																																																																																																																																											
白井市大門口1丁目	上り側	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																											
白井市清水口1丁目	上り側	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																											
白井市根	上り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.023																																																																																																																																																																																																																																																																											
市川市堀之内/市川市中国分	上り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
松戸市高塚新田	上り側	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																											
松戸市松飛台/市川市大町	上り側	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市初富	上り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下り側	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																											
船橋市小室町	下り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																											

表 10-1(2) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																			
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																																																																																																																																																																																																							
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子 状物質	存在・供用 (自動車の 走行)	●浮遊粒子状物質の予測結果(計画路線の予測) [単位: mg/m ³]	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測 方向</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> </tr> <tr> <th>道路寄与 濃度</th> <th>バック グラウンド 濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市川市稲越町</td> <td>上り側</td> <td>0.00010</td> <td>0.023</td> <td>0.0231</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00009</td> <td>0.023</td> <td>0.0231</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(1)</td> <td>上り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(2)</td> <td>上り側</td> <td>0.00019</td> <td>0.022</td> <td>0.0222</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00014</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市串崎新田</td> <td>上り側</td> <td>0.00004</td> <td>0.022</td> <td>0.0220</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00003</td> <td>0.022</td> <td>0.0220</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td> <td>上り側</td> <td>0.00005</td> <td>0.019</td> <td>0.0191</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00004</td> <td>0.019</td> <td>0.0190</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.00003</td> <td>0.019</td> <td>0.0190</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00003</td> <td>0.019</td> <td>0.0190</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大山口 1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.00007</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00005</td> <td>0.021</td> <td>0.0210</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清水口 1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>上り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00004</td> <td>0.021</td> <td>0.0210</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市堀之内 /市川市中国分</td> <td>上り側</td> <td>0.00007</td> <td>0.023</td> <td>0.0231</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00004</td> <td>0.023</td> <td>0.0230</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高塚新田</td> <td>上り側</td> <td>0.00047</td> <td>0.023</td> <td>0.0235</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00035</td> <td>0.023</td> <td>0.0233</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松飛台 /市川市大町</td> <td>上り側</td> <td>0.00013</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00012</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td> <td>上り側</td> <td>0.00012</td> <td>0.019</td> <td>0.0191</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00024</td> <td>0.019</td> <td>0.0192</td> </tr> <tr> <td>船橋市小室町</td> <td>下り側</td> <td>0.00004</td> <td>0.018</td> <td>0.0180</td> </tr> </tbody> </table>			予測地点	予測 方向	予測値(年平均値)			道路寄与 濃度	バック グラウンド 濃度	計	市川市稲越町	上り側	0.00010	0.023	0.0231	下り側	0.00009	0.023	0.0231	市川市大町(1)	上り側	0.00006	0.022	0.0221	下り側	0.00006	0.022	0.0221	市川市大町(2)	上り側	0.00019	0.022	0.0222	下り側	0.00014	0.022	0.0221	松戸市串崎新田	上り側	0.00004	0.022	0.0220	下り側	0.00003	0.022	0.0220	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.00005	0.019	0.0191	下り側	0.00004	0.019	0.0190	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.00003	0.019	0.0190	下り側	0.00003	0.019	0.0190	白井市大山口 1丁目	上り側	0.00007	0.021	0.0211	下り側	0.00005	0.021	0.0210	白井市清水口 1丁目	上り側	0.00006	0.021	0.0211	下り側	0.00006	0.021	0.0211	白井市根	上り側	0.00006	0.021	0.0211	下り側	0.00004	0.021	0.0210	市川市堀之内 /市川市中国分	上り側	0.00007	0.023	0.0231	下り側	0.00004	0.023	0.0230	松戸市高塚新田	上り側	0.00047	0.023	0.0235	下り側	0.00035	0.023	0.0233	松戸市松飛台 /市川市大町	上り側	0.00013	0.022	0.0221	下り側	0.00012	0.022	0.0221	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.00012	0.019	0.0191	下り側	0.00024	0.019	0.0192	船橋市小室町	下り側	0.00004	0.018	0.0180	●浮遊粒子状物質の評価結果(計画路線の予測) [単位: mg/m ³]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測 方向</th> <th>日平均値の 年間2% 除外値</th> <th>整合を 図るべき 基準又は 目標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市川市稲越町</td> <td>上り側</td> <td>0.056</td> <td rowspan="32">【環境基準】 1時間値の 1日平均値 が 0.10mg/m³ 以下である こと。</td> <td rowspan="32">基準等と の整合が 図られて いる。</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(1)</td> <td>上り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(2)</td> <td>上り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市串崎新田</td> <td>上り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td> <td>上り側</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大山口 1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清水口 1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>上り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市堀之内 /市川市中国分</td> <td>上り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高塚新田</td> <td>上り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松飛台 /市川市大町</td> <td>上り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富</td> <td>上り側</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.048</td> </tr> <tr> <td>船橋市小室町</td> <td>下り側</td> <td>0.045</td> </tr> </tbody> </table>					予測地点	予測 方向	日平均値の 年間2% 除外値	整合を 図るべき 基準又は 目標	評価	市川市稲越町	上り側	0.056	【環境基準】 1時間値の 1日平均値 が 0.10mg/m ³ 以下である こと。	基準等と の整合が 図られて いる。	下り側	0.056	市川市大町(1)	上り側	0.054	下り側	0.054	市川市大町(2)	上り側	0.054	下り側	0.054	松戸市串崎新田	上り側	0.054	下り側	0.054	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.047	下り側	0.047	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.047	下り側	0.047	白井市大山口 1丁目	上り側	0.051	下り側	0.051	白井市清水口 1丁目	上り側	0.051	下り側	0.051	白井市根	上り側	0.051	下り側	0.051	市川市堀之内 /市川市中国分	上り側	0.056	下り側	0.056	松戸市高塚新田	上り側	0.056	下り側	0.056	松戸市松飛台 /市川市大町	上り側	0.054	下り側	0.054	鎌ヶ谷市初富	上り側	0.047	下り側	0.048	船橋市小室町	下り側	0.045
				予測地点	予測 方向	予測値(年平均値)																																																																																																																																																																																																																			
						道路寄与 濃度	バック グラウンド 濃度	計																																																																																																																																																																																																																	
				市川市稲越町	上り側	0.00010	0.023	0.0231																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00009	0.023	0.0231																																																																																																																																																																																																																	
				市川市大町(1)	上り側	0.00006	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00006	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																	
				市川市大町(2)	上り側	0.00019	0.022	0.0222																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00014	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																	
				松戸市串崎新田	上り側	0.00004	0.022	0.0220																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00003	0.022	0.0220																																																																																																																																																																																																																	
				鎌ヶ谷市初富	上り側	0.00005	0.019	0.0191																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00004	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																																																	
				鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.00003	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00003	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																																																	
				白井市大山口 1丁目	上り側	0.00007	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00005	0.021	0.0210																																																																																																																																																																																																																	
				白井市清水口 1丁目	上り側	0.00006	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00006	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																	
				白井市根	上り側	0.00006	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00004	0.021	0.0210																																																																																																																																																																																																																	
				市川市堀之内 /市川市中国分	上り側	0.00007	0.023	0.0231																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00004	0.023	0.0230																																																																																																																																																																																																																	
				松戸市高塚新田	上り側	0.00047	0.023	0.0235																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00035	0.023	0.0233																																																																																																																																																																																																																	
				松戸市松飛台 /市川市大町	上り側	0.00013	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00012	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																	
				鎌ヶ谷市初富	上り側	0.00012	0.019	0.0191																																																																																																																																																																																																																	
					下り側	0.00024	0.019	0.0192																																																																																																																																																																																																																	
				船橋市小室町	下り側	0.00004	0.018	0.0180																																																																																																																																																																																																																	
				予測地点	予測 方向	日平均値の 年間2% 除外値	整合を 図るべき 基準又は 目標	評価																																																																																																																																																																																																																	
				市川市稲越町	上り側	0.056	【環境基準】 1時間値の 1日平均値 が 0.10mg/m ³ 以下である こと。	基準等と の整合が 図られて いる。																																																																																																																																																																																																																	
下り側	0.056																																																																																																																																																																																																																								
市川市大町(1)	上り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
市川市大町(2)	上り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
松戸市串崎新田	上り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
鎌ヶ谷市初富	上り側	0.047																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.047																																																																																																																																																																																																																							
鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.047																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.047																																																																																																																																																																																																																							
白井市大山口 1丁目	上り側	0.051																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.051																																																																																																																																																																																																																							
白井市清水口 1丁目	上り側	0.051																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.051																																																																																																																																																																																																																							
白井市根	上り側	0.051																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.051																																																																																																																																																																																																																							
市川市堀之内 /市川市中国分	上り側	0.056																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.056																																																																																																																																																																																																																							
松戸市高塚新田	上り側	0.056																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.056																																																																																																																																																																																																																							
松戸市松飛台 /市川市大町	上り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.054																																																																																																																																																																																																																							
鎌ヶ谷市初富	上り側	0.047																																																																																																																																																																																																																							
	下り側	0.048																																																																																																																																																																																																																							
船橋市小室町	下り側	0.045																																																																																																																																																																																																																							
注) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。				注1) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日 環境庁告示第25号)による環境基準である。																																																																																																																																																																																																																					

表 10-1(3) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																		
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																						
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	存在・供用 (自動車の走行)		<p>●二酸化窒素の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測) [単位：ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.0014</td> <td>0.010</td> <td>0.0114</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0012</td> <td>0.010</td> <td>0.0112</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大 山1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.0019</td> <td>0.009</td> <td>0.0109</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0014</td> <td>0.009</td> <td>0.0104</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清 水1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.0023</td> <td>0.009</td> <td>0.0113</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0022</td> <td>0.009</td> <td>0.0112</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>上り側</td> <td>0.0011</td> <td>0.010</td> <td>0.0111</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0007</td> <td>0.010</td> <td>0.0107</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市堀 之内/市 川市中国分</td> <td>上り側</td> <td>0.0013</td> <td>0.011</td> <td>0.0122</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0007</td> <td>0.011</td> <td>0.0117</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高 塚新田</td> <td>上り側</td> <td>0.0057</td> <td>0.011</td> <td>0.0167</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0043</td> <td>0.011</td> <td>0.0153</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松 飛台/市 川市大町</td> <td>上り側</td> <td>0.0020</td> <td>0.011</td> <td>0.0130</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.0019</td> <td>0.011</td> <td>0.0129</td> </tr> <tr> <td>船橋市小 室町</td> <td>下り側</td> <td>0.0012</td> <td>0.011</td> <td>0.0122</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 予測値(年平均値)の道路寄与濃度は、計画路線と既存道路の合算値である。</p> <p>●浮遊粒子状物質の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測) [単位：mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.00010</td> <td>0.019</td> <td>0.0191</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00008</td> <td>0.019</td> <td>0.0191</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大 山1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.00012</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00009</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清 水1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.00015</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00014</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>上り側</td> <td>0.00009</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.021</td> <td>0.0211</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市堀 之内/市 川市中国分</td> <td>上り側</td> <td>0.00009</td> <td>0.023</td> <td>0.0231</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00006</td> <td>0.023</td> <td>0.0231</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高 塚新田</td> <td>上り側</td> <td>0.00047</td> <td>0.023</td> <td>0.0235</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00035</td> <td>0.023</td> <td>0.0233</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松 飛台/市 川市大町</td> <td>上り側</td> <td>0.00013</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.00012</td> <td>0.022</td> <td>0.0221</td> </tr> <tr> <td>船橋市小 室町</td> <td>下り側</td> <td>0.00008</td> <td>0.018</td> <td>0.0181</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 予測値(年平均値)の道路寄与濃度は、計画路線と既存道路の合算値である。</p>	予測地点	予測方向	予測値(年平均値)			道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.0014	0.010	0.0114	下り側	0.0012	0.010	0.0112	白井市大 山1丁目	上り側	0.0019	0.009	0.0109	下り側	0.0014	0.009	0.0104	白井市清 水1丁目	上り側	0.0023	0.009	0.0113	下り側	0.0022	0.009	0.0112	白井市根	上り側	0.0011	0.010	0.0111	下り側	0.0007	0.010	0.0107	市川市堀 之内/市 川市中国分	上り側	0.0013	0.011	0.0122	下り側	0.0007	0.011	0.0117	松戸市高 塚新田	上り側	0.0057	0.011	0.0167	下り側	0.0043	0.011	0.0153	松戸市松 飛台/市 川市大町	上り側	0.0020	0.011	0.0130	下り側	0.0019	0.011	0.0129	船橋市小 室町	下り側	0.0012	0.011	0.0122	予測地点	予測方向	予測値(年平均値)			道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.00010	0.019	0.0191	下り側	0.00008	0.019	0.0191	白井市大 山1丁目	上り側	0.00012	0.021	0.0211	下り側	0.00009	0.021	0.0211	白井市清 水1丁目	上り側	0.00015	0.021	0.0211	下り側	0.00014	0.021	0.0211	白井市根	上り側	0.00009	0.021	0.0211	下り側	0.00006	0.021	0.0211	市川市堀 之内/市 川市中国分	上り側	0.00009	0.023	0.0231	下り側	0.00006	0.023	0.0231	松戸市高 塚新田	上り側	0.00047	0.023	0.0235	下り側	0.00035	0.023	0.0233	松戸市松 飛台/市 川市大町	上り側	0.00013	0.022	0.0221	下り側	0.00012	0.022	0.0221	船橋市小 室町	下り側	0.00008	0.018	0.0181		<p>●二酸化窒素の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測) [単位：ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測方向</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>整合を図るべき基準又は目標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.024</td> <td rowspan="16">【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。</td> <td rowspan="16">基準等との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大 山1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.023</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清 水1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>上り側</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市堀 之内/ 市川市中国分</td> <td>上り側</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高 塚新田</td> <td>上り側</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.030</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松 飛台/ 市川市大町</td> <td>上り側</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td>船橋市小 室町</td> <td>下り側</td> <td>0.026</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日 環境庁告示第38号)による環境基準である。 注3) 千葉県環境目標値は、千葉県が定めた二酸化窒素に係る環境目標値(昭和54年大第114号環境部長通知)である。 注4) 予測値(年平均値)の道路寄与濃度は、計画路線と既存道路の合算値である。</p> <p>●浮遊粒子状物質の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測) [単位：mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測方向</th> <th>日平均値の年間2%除外値</th> <th>整合を図るべき基準又は目標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.047</td> <td rowspan="16">【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること。</td> <td rowspan="16">基準等との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大 山1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.052</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.052</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清 水1丁目</td> <td>上り側</td> <td>0.052</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.052</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>上り側</td> <td>0.052</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市堀 之内/ 市川市中国分</td> <td>上り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高 塚新田</td> <td>上り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.056</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松 飛台/ 市川市大町</td> <td>上り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>下り側</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>船橋市小 室町</td> <td>下り側</td> <td>0.045</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日 環境庁告示第25号)による環境基準である。 注3) 予測値(年平均値)の道路寄与濃度は、計画路線と既存道路の合算値である。</p>	予測地点	予測方向	日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準又は目標	評価	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.024	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。	下り側	0.024	白井市大 山1丁目	上り側	0.024	下り側	0.023	白井市清 水1丁目	上り側	0.024	下り側	0.024	白井市根	上り側	0.024	下り側	0.024	市川市堀 之内/ 市川市中国分	上り側	0.026	下り側	0.025	松戸市高 塚新田	上り側	0.031	下り側	0.030	松戸市松 飛台/ 市川市大町	上り側	0.027	下り側	0.027	船橋市小 室町	下り側	0.026	予測地点	予測方向	日平均値の年間2%除外値	整合を図るべき基準又は目標	評価	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.047	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。	基準等との整合が図られている。	下り側	0.047	白井市大 山1丁目	上り側	0.052	下り側	0.052	白井市清 水1丁目	上り側	0.052	下り側	0.052	白井市根	上り側	0.052	下り側	0.051	市川市堀 之内/ 市川市中国分	上り側	0.056	下り側	0.056	松戸市高 塚新田	上り側	0.056	下り側	0.056	松戸市松 飛台/ 市川市大町	上り側	0.054	下り側	0.054	船橋市小 室町	下り側	0.045
				予測地点			予測方向	予測値(年平均値)																																																																																																																																																																																																																																																
道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																																																																																																																																						
鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.0014	0.010	0.0114																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0012	0.010	0.0112																																																																																																																																																																																																																																																				
白井市大 山1丁目	上り側	0.0019	0.009	0.0109																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0014	0.009	0.0104																																																																																																																																																																																																																																																				
白井市清 水1丁目	上り側	0.0023	0.009	0.0113																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0022	0.009	0.0112																																																																																																																																																																																																																																																				
白井市根	上り側	0.0011	0.010	0.0111																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0007	0.010	0.0107																																																																																																																																																																																																																																																				
市川市堀 之内/市 川市中国分	上り側	0.0013	0.011	0.0122																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0007	0.011	0.0117																																																																																																																																																																																																																																																				
松戸市高 塚新田	上り側	0.0057	0.011	0.0167																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0043	0.011	0.0153																																																																																																																																																																																																																																																				
松戸市松 飛台/市 川市大町	上り側	0.0020	0.011	0.0130																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.0019	0.011	0.0129																																																																																																																																																																																																																																																				
船橋市小 室町	下り側	0.0012	0.011	0.0122																																																																																																																																																																																																																																																				
予測地点	予測方向	予測値(年平均値)																																																																																																																																																																																																																																																						
		道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.00010	0.019	0.0191																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00008	0.019	0.0191																																																																																																																																																																																																																																																				
白井市大 山1丁目	上り側	0.00012	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00009	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																																																				
白井市清 水1丁目	上り側	0.00015	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00014	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																																																				
白井市根	上り側	0.00009	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00006	0.021	0.0211																																																																																																																																																																																																																																																				
市川市堀 之内/市 川市中国分	上り側	0.00009	0.023	0.0231																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00006	0.023	0.0231																																																																																																																																																																																																																																																				
松戸市高 塚新田	上り側	0.00047	0.023	0.0235																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00035	0.023	0.0233																																																																																																																																																																																																																																																				
松戸市松 飛台/市 川市大町	上り側	0.00013	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.00012	0.022	0.0221																																																																																																																																																																																																																																																				
船橋市小 室町	下り側	0.00008	0.018	0.0181																																																																																																																																																																																																																																																				
予測地点	予測方向	日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準又は目標	評価																																																																																																																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.024	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
白井市大 山1丁目	上り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.023																																																																																																																																																																																																																																																						
白井市清 水1丁目	上り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
白井市根	上り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
市川市堀 之内/ 市川市中国分	上り側	0.026																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.025																																																																																																																																																																																																																																																						
松戸市高 塚新田	上り側	0.031																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.030																																																																																																																																																																																																																																																						
松戸市松 飛台/ 市川市大町	上り側	0.027																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.027																																																																																																																																																																																																																																																						
船橋市小 室町	下り側	0.026																																																																																																																																																																																																																																																						
予測地点	予測方向	日平均値の年間2%除外値			整合を図るべき基準又は目標	評価																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷4丁目	上り側	0.047	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																				
	下り側	0.047																																																																																																																																																																																																																																																						
白井市大 山1丁目	上り側	0.052																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.052																																																																																																																																																																																																																																																						
白井市清 水1丁目	上り側	0.052																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.052																																																																																																																																																																																																																																																						
白井市根	上り側	0.052																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.051																																																																																																																																																																																																																																																						
市川市堀 之内/ 市川市中国分	上り側	0.056																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.056																																																																																																																																																																																																																																																						
松戸市高 塚新田	上り側	0.056																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.056																																																																																																																																																																																																																																																						
松戸市松 飛台/ 市川市大町	上り側	0.054																																																																																																																																																																																																																																																						
	下り側	0.054																																																																																																																																																																																																																																																						
船橋市小 室町	下り側	0.045																																																																																																																																																																																																																																																						

表 10-1(4) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
大気質	粉じん等	工事の実施(建設機械の稼働)	<p><気象の状況(風向・風速の季節別データ)> 気象の状況(風向・風速の季節別データ)の調査結果は、以下のとおりです。</p> <p>●風向・風速の調査結果(季節別データ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>調査時期</th> <th>最多風向(16方位)</th> <th>平均風速(m/s)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="4">国分川調節池緑地</td><td>冬季</td><td>NNW</td><td>2.3</td></tr> <tr><td>春季</td><td>SSW</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>夏季</td><td>SSW</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>秋季</td><td>NNE, NE</td><td>2.5</td></tr> <tr><td rowspan="3">東部老人福祉センター</td><td>冬季</td><td>NW</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>春季</td><td>S</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>夏季</td><td>S</td><td>2.2</td></tr> <tr><td rowspan="4">大町会館</td><td>秋季</td><td>NNE</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>冬季</td><td>NW</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>春季</td><td>SSW, SW</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>夏季</td><td>NNE</td><td>0.5</td></tr> <tr><td rowspan="4">新鎌ふれあい公園</td><td>秋季</td><td>NE</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>冬季</td><td>NNW</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>春季</td><td>SSW</td><td>2.3</td></tr> <tr><td>夏季</td><td>S</td><td>2.2</td></tr> <tr><td rowspan="4">中木戸公園</td><td>秋季</td><td>N</td><td>2.2</td></tr> <tr><td>冬季</td><td>WNW</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>春季</td><td>SSW</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>夏季</td><td>SSW</td><td>1.6</td></tr> <tr><td rowspan="3">南山公園</td><td>秋季</td><td>ENE</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>冬季</td><td>NW</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>春季</td><td>SSW</td><td>1.9</td></tr> <tr><td rowspan="4">小室保育園</td><td>夏季</td><td>SSW</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>秋季</td><td>NNW</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>冬季</td><td>NW</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>春季</td><td>SSW</td><td>1.6</td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td>夏季</td><td>SW</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>秋季</td><td>NNE</td><td>2.0</td></tr> </tbody> </table>	調査地点	調査時期	最多風向(16方位)	平均風速(m/s)	国分川調節池緑地	冬季	NNW	2.3	春季	SSW	3.0	夏季	SSW	3.3	秋季	NNE, NE	2.5	東部老人福祉センター	冬季	NW	1.3	春季	S	1.8	夏季	S	2.2	大町会館	秋季	NNE	1.3	冬季	NW	0.7	春季	SSW, SW	0.5	夏季	NNE	0.5	新鎌ふれあい公園	秋季	NE	1.1	冬季	NNW	1.7	春季	SSW	2.3	夏季	S	2.2	中木戸公園	秋季	N	2.2	冬季	WNW	1.3	春季	SSW	1.6	夏季	SSW	1.6	南山公園	秋季	ENE	1.3	冬季	NW	1.7	春季	SSW	1.9	小室保育園	夏季	SSW	1.8	秋季	NNW	1.8	冬季	NW	1.5	春季	SSW	1.6		夏季	SW	1.5	秋季	NNE	2.0	<p>予測値は、0.9~29.2t/km²/月です。</p> <p>●粉じん等の予測結果 [単位：t/km²/月]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> </tr> <tr> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>17.1</td><td>16.6</td><td>28.1</td><td>29.2</td><td rowspan="15">10</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>8.9</td><td>8.9</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>1.1</td><td>1.1</td><td>1.1</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>3.1</td><td>2.9</td><td>4.9</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>5.2</td><td>5.0</td><td>8.3</td><td>8.8</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>2.6</td><td>2.4</td><td>4.1</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>白井市大山口1丁目</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>1.0</td><td>0.9</td><td>1.6</td><td>1.6</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。 注2) 参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」(平成25年3月 国土技術政策総合研究所)による降下ばいじん量の値である。 注3) 着色部分は、参考値の超過を示す。</p>	予測地点	予測値				参考値	春季	夏季	秋季	冬季	市川市堀之内1丁目	17.1	16.6	28.1	29.2	10	市川市稲越町	5.4	5.4	8.9	8.9	松戸市高塚新田	1.1	1.1	1.1	1.1	市川市大町(1)	1.4	1.4	1.4	1.4	市川市大町(2)	1.4	1.4	1.4	1.4	松戸市松飛台/市川市大町	3.1	2.9	4.9	5.5	松戸市串崎新田	5.2	5.0	8.3	8.8	鎌ヶ谷市初富(1)	2.6	2.4	4.1	4.4	鎌ヶ谷市初富(2)	1.4	1.4	1.4	1.4	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	1.4	1.4	1.4	1.4	白井市大山口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4	白井市清水口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4	白井市根	2.4	2.4	2.4	2.4	船橋市小室町	1.0	0.9	1.6	1.6	<p><環境保全措置> 予測結果より、建設機械の稼働に係る粉じん等の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響などを含め検討した結果、「散水」及び「作業方法の配慮」を採用します。 なお、「散水」及び「作業方法の配慮」は、建設機械の稼働による粉じん等が参考値を超過している地点以外においても実施しますが、詳細な地点や環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において土地利用状況、住居等の立地条件を踏まえながら適切に検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>作業方法の配慮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>位置</td> <td>建設機械が稼働する場所</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">建設機械の複数同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、粉じん等の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">騒音・振動への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>散水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>位置</td> <td>工事により出現する法面や裸地</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">発生源に散水することにより、粉じんの発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">水質(水の濁り)への影響が生じるおそれがある</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	作業方法の配慮	位置	建設機械が稼働する場所	環境保全措置の効果	建設機械の複数同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、粉じん等の発生の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	騒音・振動への影響も低減される。		実施内容	種類	散水	位置	工事により出現する法面や裸地	環境保全措置の効果	発生源に散水することにより、粉じんの発生の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	水質(水の濁り)への影響が生じるおそれがある		<p><回避又は低減に係る評価> 建設機械の稼働に伴い粉じん等が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、予測値が整合を図るべき基準等を超過している箇所については、環境保全措置として「散水」を実施することにより、環境影響を低減しています。なお、散水により公共用水域への濁水の流入が懸念される場合には、適切に対応します。 さらに、「作業方法の配慮」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。粉じん等の状況や環境保全措置の効果について確認し、その状況に応じ、適切な措置を講じます。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、降下ばいじん量は全ての予測地点で参考値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●粉じん等の評価結果 [単位：t/km²/月]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>4.7</td><td>4.5</td><td>7.7</td><td>8.0</td><td rowspan="15">10</td><td rowspan="15">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>8.9</td><td>8.9</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>1.1</td><td>1.1</td><td>1.1</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>3.1</td><td>2.9</td><td>4.9</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>5.2</td><td>5.0</td><td>8.3</td><td>8.8</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>2.6</td><td>2.4</td><td>4.1</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>白井市大山口1丁目</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>1.0</td><td>0.9</td><td>1.6</td><td>1.6</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。</p>	予測地点	予測値				参考値	評価	春季	夏季	秋季	冬季	市川市堀之内1丁目	4.7	4.5	7.7	8.0	10	基準等との整合が図られている。	市川市稲越町	5.4	5.4	8.9	8.9	松戸市高塚新田	1.1	1.1	1.1	1.1	市川市大町(1)	1.4	1.4	1.4	1.4	市川市大町(2)	1.4	1.4	1.4	1.4	松戸市松飛台/市川市大町	3.1	2.9	4.9	5.5	松戸市串崎新田	5.2	5.0	8.3	8.8	鎌ヶ谷市初富(1)	2.6	2.4	4.1	4.4	鎌ヶ谷市初富(2)	1.4	1.4	1.4	1.4	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	1.4	1.4	1.4	1.4	白井市大山口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4	白井市清水口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4	白井市根	2.4	2.4	2.4	2.4	船橋市小室町	1.0	0.9	1.6	1.6
調査地点	調査時期	最多風向(16方位)	平均風速(m/s)																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
国分川調節池緑地	冬季	NNW	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	SSW	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	夏季	SSW	3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	秋季	NNE, NE	2.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
東部老人福祉センター	冬季	NW	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	S	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	夏季	S	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
大町会館	秋季	NNE	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	冬季	NW	0.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	SSW, SW	0.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	夏季	NNE	0.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
新鎌ふれあい公園	秋季	NE	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	冬季	NNW	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	SSW	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	夏季	S	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
中木戸公園	秋季	N	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	冬季	WNW	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	SSW	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	夏季	SSW	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
南山公園	秋季	ENE	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	冬季	NW	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	SSW	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
小室保育園	夏季	SSW	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	秋季	NNW	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	冬季	NW	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	春季	SSW	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	夏季	SW	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	秋季	NNE	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	予測地点	予測値				参考値																																																																																																																																																																																																																																																																																																
春季		夏季	秋季	冬季																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市堀之内1丁目	17.1	16.6	28.1	29.2	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
市川市稲越町	5.4	5.4	8.9	8.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市高塚新田	1.1	1.1	1.1	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市大町(1)	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市大町(2)	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市松飛台/市川市大町	3.1	2.9	4.9	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市串崎新田	5.2	5.0	8.3	8.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市初富(1)	2.6	2.4	4.1	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市初富(2)	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市大山口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市清水口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市根	2.4	2.4	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
船橋市小室町	1.0	0.9	1.6	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
実施内容	種類	作業方法の配慮																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	位置	建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
環境保全措置の効果	建設機械の複数同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、粉じん等の発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
他の環境への影響	騒音・振動への影響も低減される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
実施内容	種類	散水																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	位置	工事により出現する法面や裸地																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
環境保全措置の効果	発生源に散水することにより、粉じんの発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
他の環境への影響	水質(水の濁り)への影響が生じるおそれがある																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
予測地点	予測値				参考値	評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	春季	夏季	秋季	冬季																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市堀之内1丁目	4.7	4.5	7.7	8.0	10	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																
市川市稲越町	5.4	5.4	8.9	8.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市高塚新田	1.1	1.1	1.1	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市大町(1)	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市大町(2)	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市松飛台/市川市大町	3.1	2.9	4.9	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市串崎新田	5.2	5.0	8.3	8.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市初富(1)	2.6	2.4	4.1	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市初富(2)	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	1.4	1.4	1.4	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市大山口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市清水口1丁目	2.4	2.4	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市根	2.4	2.4	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
船橋市小室町	1.0	0.9	1.6	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

表 10-1 (5) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																															
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																			
大気質	粉じん等	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p><気象の状況（風向・風速の季節別データ）> 気象の状況（風向・風速の季節別データ）は、「建設機械の稼働に係る大気質」に示すとおりです。</p>	<p>予測値は、0.1～3.1t/km²/月です。</p> <p>●粉じん等の予測結果 [単位：t/km²/月]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> </tr> <tr> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td rowspan="12">10</td> </tr> <tr> <td>松戸原木線</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> <td>2.6</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(1)</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>市川柏線</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(2)</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(3)</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> <td>2.1</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(4)</td> <td>0.7</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(5)</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン 北環状線</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(6)</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(7)</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>一般国道 16 号</td> <td>1.8</td> <td>2.2</td> <td>3.1</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 1) 工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上 1.5m における値である。 注 2) 参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）による降下ばいじん量の値である。</p>	予測地点	予測値				参考値	春季	夏季	秋季	冬季	一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路	0.7	0.8	0.3	0.4	10	松戸原木線	1.8	2.6	2.6	1.5	一般国道 464 号(1)	0.4	0.5	0.7	0.6	市川柏線	0.2	0.1	0.2	0.3	一般国道 464 号(2)	0.9	1.3	1.6	1.1	一般国道 464 号(3)	1.2	1.6	2.1	1.6	一般国道 464 号(4)	0.7	0.4	0.6	1.0	一般国道 464 号(5)	0.3	0.3	0.4	0.4	千葉ニュータウン 北環状線	1.5	1.0	1.5	2.5	一般国道 464 号(6)	1.2	1.2	2.0	1.9	一般国道 464 号(7)	1.1	1.4	0.7	0.6	一般国道 16 号	1.8	2.2	3.1	2.6	<p><環境保全措置> 予測結果より、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る粉じん等の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響などを含め検討した結果、「工事用車両の分散」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において既存道路の交通量等を考慮し運行ルートを選定や運行の分散等を検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>工事用車両の分散</td> <td>工事用車両が通行する道路</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">工事用車両の分散により、粉じん等の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">騒音・振動への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	位置		工事用車両の分散	工事用車両が通行する道路	環境保全措置の効果	工事用車両の分散により、粉じん等の発生の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	騒音・振動への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価> 工事用車両の運行に伴い粉じん等が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 さらに、環境保全措置として「工事用車両の分散」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、降下ばいじん量は全ての予測地点で参考値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●粉じん等の評価結果 [単位：t/km²/月]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td rowspan="12">10</td> <td rowspan="12">基準等との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>松戸原木線</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> <td>2.6</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(1)</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>市川柏線</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(2)</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(3)</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> <td>2.1</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(4)</td> <td>0.7</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(5)</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン 北環状線</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(6)</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(7)</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>一般国道 16 号</td> <td>1.8</td> <td>2.2</td> <td>3.1</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上 1.5m における値である。</p>	予測地点	予測値				参考値	評価	春季	夏季	秋季	冬季	一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路	0.7	0.8	0.3	0.4	10	基準等との整合が図られている。	松戸原木線	1.8	2.6	2.6	1.5	一般国道 464 号(1)	0.4	0.5	0.7	0.6	市川柏線	0.2	0.1	0.2	0.3	一般国道 464 号(2)	0.9	1.3	1.6	1.1	一般国道 464 号(3)	1.2	1.6	2.1	1.6	一般国道 464 号(4)	0.7	0.4	0.6	1.0	一般国道 464 号(5)	0.3	0.3	0.4	0.4	千葉ニュータウン 北環状線	1.5	1.0	1.5	2.5	一般国道 464 号(6)	1.2	1.2	2.0	1.9	一般国道 464 号(7)	1.1	1.4	0.7	0.6	一般国道 16 号	1.8	2.2	3.1	2.6
予測地点	予測値					参考値																																																																																																																																																															
	春季	夏季	秋季	冬季																																																																																																																																																																	
一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路	0.7	0.8	0.3	0.4	10																																																																																																																																																																
松戸原木線	1.8	2.6	2.6	1.5																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(1)	0.4	0.5	0.7	0.6																																																																																																																																																																	
市川柏線	0.2	0.1	0.2	0.3																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(2)	0.9	1.3	1.6	1.1																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(3)	1.2	1.6	2.1	1.6																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(4)	0.7	0.4	0.6	1.0																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(5)	0.3	0.3	0.4	0.4																																																																																																																																																																	
千葉ニュータウン 北環状線	1.5	1.0	1.5	2.5																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(6)	1.2	1.2	2.0	1.9																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(7)	1.1	1.4	0.7	0.6																																																																																																																																																																	
一般国道 16 号	1.8	2.2	3.1	2.6																																																																																																																																																																	
実施内容	種類	位置																																																																																																																																																																			
	工事用車両の分散	工事用車両が通行する道路																																																																																																																																																																			
環境保全措置の効果	工事用車両の分散により、粉じん等の発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																				
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																				
他の環境への影響	騒音・振動への影響も低減される。																																																																																																																																																																				
予測地点	予測値				参考値	評価																																																																																																																																																															
	春季	夏季	秋季	冬季																																																																																																																																																																	
一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路	0.7	0.8	0.3	0.4	10	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																															
松戸原木線	1.8	2.6	2.6	1.5																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(1)	0.4	0.5	0.7	0.6																																																																																																																																																																	
市川柏線	0.2	0.1	0.2	0.3																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(2)	0.9	1.3	1.6	1.1																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(3)	1.2	1.6	2.1	1.6																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(4)	0.7	0.4	0.6	1.0																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(5)	0.3	0.3	0.4	0.4																																																																																																																																																																	
千葉ニュータウン 北環状線	1.5	1.0	1.5	2.5																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(6)	1.2	1.2	2.0	1.9																																																																																																																																																																	
一般国道 464 号(7)	1.1	1.4	0.7	0.6																																																																																																																																																																	
一般国道 16 号	1.8	2.2	3.1	2.6																																																																																																																																																																	

表 10-1(6) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																												
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p><二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値) > 二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値) は、「自動車の走行に係る大気質」に示すとおりです。</p> <p><気象の状況 (風向・風速の年間データ) > 気象の状況 (風向・風速の年間データ) は、「自動車の走行に係る大気質」に示すとおりです。</p>	<p>二酸化窒素の年平均値は、0.0093～0.0198ppm、浮遊粒子状物質の年平均値は、0.01804～0.02429mg/m³です。</p> <p>●二酸化窒素の予測結果 [単位: ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th colspan="3">予測値 (年平均値)</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0088</td><td>0.011</td><td>0.0198</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0052</td><td>0.011</td><td>0.0162</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>盛土工</td><td>盛土 (路体、路床)</td><td>0.0002</td><td>0.011</td><td>0.0112</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>基礎杭工</td><td>場所打杭工</td><td>0.0009</td><td>0.011</td><td>0.0119</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>盛土工</td><td>盛土 (路体、路床)</td><td>0.0009</td><td>0.011</td><td>0.0119</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0020</td><td>0.011</td><td>0.0130</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0053</td><td>0.011</td><td>0.0163</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0043</td><td>0.011</td><td>0.0153</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>基礎杭工</td><td>場所打杭工</td><td>0.0006</td><td>0.010</td><td>0.0106</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>基礎杭工</td><td>場所打杭工</td><td>0.0010</td><td>0.010</td><td>0.0110</td></tr> <tr><td>白井市大門口1丁目</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0004</td><td>0.009</td><td>0.0094</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0003</td><td>0.009</td><td>0.0093</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0002</td><td>0.010</td><td>0.0102</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.0002</td><td>0.011</td><td>0.0112</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 工事敷地境界 (道路敷地境界) 地上1.5mにおける値である。 注2) 着色部分は、参考値の超過を示す。</p>	予測地点	種別	ユニット	予測値 (年平均値)			建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	土砂掘削	0.0088	0.011	0.0198	市川市稲越町	トンネル構築工	土砂掘削	0.0052	0.011	0.0162	松戸市高塚新田	盛土工	盛土 (路体、路床)	0.0002	0.011	0.0112	市川市大町(1)	基礎杭工	場所打杭工	0.0009	0.011	0.0119	市川市大町(2)	盛土工	盛土 (路体、路床)	0.0009	0.011	0.0119	松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	土砂掘削	0.0020	0.011	0.0130	松戸市串崎新田	トンネル構築工	土砂掘削	0.0053	0.011	0.0163	鎌ヶ谷市初富(1)	切土工	土砂掘削	0.0043	0.011	0.0153	鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	場所打杭工	0.0006	0.010	0.0106	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	場所打杭工	0.0010	0.010	0.0110	白井市大門口1丁目	切土工	土砂掘削	0.0004	0.009	0.0094	白井市清水口1丁目	切土工	土砂掘削	0.0003	0.009	0.0093	白井市根	切土工	土砂掘削	0.0002	0.010	0.0102	船橋市小室町	切土工	土砂掘削	0.0002	0.011	0.0112	<p><環境保全措置> 予測結果より、建設機械の稼働に係る大気質 (二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM)) の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響などを含め検討の結果、「排出ガス対策型建設機械の採用」及び「作業方法の配慮」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において土地利用状況、住居等の立地条件を踏まえながら適切に検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>排出ガス対策型建設機械の採用</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>建設機械が稼働する場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>排出ガス対策型建設機械の採用により、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>作業方法の配慮</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>建設機械が稼働する場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>停車中の車両等のアイドリングを止める、建設機械の複数同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の排出量あるいは最大排出量の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>騒音・振動への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	排出ガス対策型建設機械の採用	位置	建設機械が稼働する場所	環境保全措置の効果		排出ガス対策型建設機械の採用により、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	実施内容	種類	作業方法の配慮	位置	建設機械が稼働する場所	環境保全措置の効果		停車中の車両等のアイドリングを止める、建設機械の複数同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の排出量あるいは最大排出量の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		騒音・振動への影響も低減される。	<p><回避又は低減に係る評価> 建設機械の稼働に伴い二酸化窒素及び浮遊粒子状物質が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、環境保全措置として「排出ガス対策型建設機械の採用」を実施することにより、環境影響を低減しています。 さらに、「作業方法の配慮」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、二酸化窒素の建設機械による寄与濃度及び日平均値の年間98%値、浮遊粒子状物質の建設機械による寄与濃度及び日平均値の年間2%除外値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●二酸化窒素の評価結果 [単位: ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th>予測値</th> <th rowspan="2">整合を図るべき基準等</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>0.0039</td><td rowspan="13">【参考値】 0.004ppm 以下</td><td rowspan="13">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>0.0021</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>0.0000</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>0.0004</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>0.0003</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>0.0007</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>0.0022</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>0.0017</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>0.0002</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>0.0005</td></tr> <tr><td>白井市大門口1丁目</td><td>0.0001</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>0.0001</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>0.0001</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>0.0001</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」(平成25年3月 国土技術政策総合研究所) による建設機械の稼働に係る二酸化窒素の濃度の参考値である。 注2) 環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日 環境庁告示第38号) による環境基準である。 注3) 千葉県環境目標値は、千葉県が定めた二酸化窒素に係る環境目標値(昭和54年大第114号環境部長通知) である。</p>	予測地点	予測値	整合を図るべき基準等	評価	建設機械寄与濃度	市川市堀之内1丁目	0.0039	【参考値】 0.004ppm 以下	基準等との整合が図られている。	市川市稲越町	0.0021	松戸市高塚新田	0.0000	市川市大町(1)	0.0004	市川市大町(2)	0.0003	松戸市松飛台/市川市大町	0.0007	松戸市串崎新田	0.0022	鎌ヶ谷市初富(1)	0.0017	鎌ヶ谷市初富(2)	0.0002	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.0005	白井市大門口1丁目	0.0001	白井市清水口1丁目	0.0001	白井市根	0.0001	船橋市小室町	0.0001
				予測地点				種別	ユニット	予測値 (年平均値)																																																																																																																																																								
建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																																																
市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	土砂掘削	0.0088	0.011	0.0198																																																																																																																																																													
市川市稲越町	トンネル構築工	土砂掘削	0.0052	0.011	0.0162																																																																																																																																																													
松戸市高塚新田	盛土工	盛土 (路体、路床)	0.0002	0.011	0.0112																																																																																																																																																													
市川市大町(1)	基礎杭工	場所打杭工	0.0009	0.011	0.0119																																																																																																																																																													
市川市大町(2)	盛土工	盛土 (路体、路床)	0.0009	0.011	0.0119																																																																																																																																																													
松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	土砂掘削	0.0020	0.011	0.0130																																																																																																																																																													
松戸市串崎新田	トンネル構築工	土砂掘削	0.0053	0.011	0.0163																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市初富(1)	切土工	土砂掘削	0.0043	0.011	0.0153																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	場所打杭工	0.0006	0.010	0.0106																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	場所打杭工	0.0010	0.010	0.0110																																																																																																																																																													
白井市大門口1丁目	切土工	土砂掘削	0.0004	0.009	0.0094																																																																																																																																																													
白井市清水口1丁目	切土工	土砂掘削	0.0003	0.009	0.0093																																																																																																																																																													
白井市根	切土工	土砂掘削	0.0002	0.010	0.0102																																																																																																																																																													
船橋市小室町	切土工	土砂掘削	0.0002	0.011	0.0112																																																																																																																																																													
実施内容	種類	排出ガス対策型建設機械の採用																																																																																																																																																																
	位置	建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																																
環境保全措置の効果		排出ガス対策型建設機械の採用により、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																
効果の不確実性		なし																																																																																																																																																																
他の環境への影響		特になし																																																																																																																																																																
実施内容	種類	作業方法の配慮																																																																																																																																																																
	位置	建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																																
環境保全措置の効果		停車中の車両等のアイドリングを止める、建設機械の複数同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の排出量あるいは最大排出量の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																
効果の不確実性		なし																																																																																																																																																																
他の環境への影響		騒音・振動への影響も低減される。																																																																																																																																																																
予測地点	予測値	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																																															
	建設機械寄与濃度																																																																																																																																																																	
市川市堀之内1丁目	0.0039	【参考値】 0.004ppm 以下	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																															
市川市稲越町	0.0021																																																																																																																																																																	
松戸市高塚新田	0.0000																																																																																																																																																																	
市川市大町(1)	0.0004																																																																																																																																																																	
市川市大町(2)	0.0003																																																																																																																																																																	
松戸市松飛台/市川市大町	0.0007																																																																																																																																																																	
松戸市串崎新田	0.0022																																																																																																																																																																	
鎌ヶ谷市初富(1)	0.0017																																																																																																																																																																	
鎌ヶ谷市初富(2)	0.0002																																																																																																																																																																	
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.0005																																																																																																																																																																	
白井市大門口1丁目	0.0001																																																																																																																																																																	
白井市清水口1丁目	0.0001																																																																																																																																																																	
白井市根	0.0001																																																																																																																																																																	
船橋市小室町	0.0001																																																																																																																																																																	

表 10-1(7) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																						
	環境要素の区分	影響要因の区分				予測地点	評価値 日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																			
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (建設機械の稼働)	●浮遊粒子状物質の予測結果 [単位: mg/m ³]	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th colspan="3">予測値 (年平均値)</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00129</td><td>0.023</td><td>0.02429</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00068</td><td>0.023</td><td>0.02368</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>盛土工</td><td>盛土(路体、路床)</td><td>0.00003</td><td>0.019</td><td>0.01903</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>基礎杭工</td><td>場所打杭工</td><td>0.00017</td><td>0.022</td><td>0.02217</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>盛土工</td><td>盛土(路体、路床)</td><td>0.00011</td><td>0.022</td><td>0.02211</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00023</td><td>0.022</td><td>0.02223</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>トンネル構築工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00063</td><td>0.022</td><td>0.02263</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00050</td><td>0.022</td><td>0.02250</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>基礎杭工</td><td>場所打杭工</td><td>0.00011</td><td>0.019</td><td>0.01911</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>基礎杭工</td><td>場所打杭工</td><td>0.00020</td><td>0.019</td><td>0.01920</td></tr> <tr><td>白井市大門口1丁目</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00005</td><td>0.021</td><td>0.02105</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00005</td><td>0.021</td><td>0.02105</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00004</td><td>0.021</td><td>0.02104</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>切土工</td><td>土砂掘削</td><td>0.00004</td><td>0.018</td><td>0.01804</td></tr> </tbody> </table>						予測地点	種別	ユニット	予測値 (年平均値)			建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	土砂掘削	0.00129	0.023	0.02429	市川市稲越町	トンネル構築工	土砂掘削	0.00068	0.023	0.02368	松戸市高塚新田	盛土工	盛土(路体、路床)	0.00003	0.019	0.01903	市川市大町(1)	基礎杭工	場所打杭工	0.00017	0.022	0.02217	市川市大町(2)	盛土工	盛土(路体、路床)	0.00011	0.022	0.02211	松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	土砂掘削	0.00023	0.022	0.02223	松戸市串崎新田	トンネル構築工	土砂掘削	0.00063	0.022	0.02263	鎌ヶ谷市初富(1)	切土工	土砂掘削	0.00050	0.022	0.02250	鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	場所打杭工	0.00011	0.019	0.01911	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	場所打杭工	0.00020	0.019	0.01920	白井市大門口1丁目	切土工	土砂掘削	0.00005	0.021	0.02105	白井市清水口1丁目	切土工	土砂掘削	0.00005	0.021	0.02105	白井市根	切土工	土砂掘削	0.00004	0.021	0.02104	船橋市小室町	切土工	土砂掘削	0.00004	0.018	0.01804	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>評価値 日平均値の年間98%値</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>0.029</td><td rowspan="14">【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。</td><td rowspan="14">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>0.026</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>白井市大門口1丁目</td><td>0.021</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>0.021</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>0.024</td></tr> </tbody> </table>				予測地点	評価値 日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準等	評価	市川市堀之内1丁目	0.029	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。	市川市稲越町	0.027	松戸市高塚新田	0.024	市川市大町(1)	0.025	市川市大町(2)	0.025	松戸市松飛台/市川市大町	0.025	松戸市串崎新田	0.027	鎌ヶ谷市初富(1)	0.026	鎌ヶ谷市初富(2)	0.023	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.023	白井市大門口1丁目	0.021	白井市清水口1丁目	0.021	白井市根	0.023	船橋市小室町	0.024
				予測地点	種別	ユニット	予測値 (年平均値)																																																																																																																																					
							建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																			
				市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	土砂掘削	0.00129	0.023	0.02429																																																																																																																																			
				市川市稲越町	トンネル構築工	土砂掘削	0.00068	0.023	0.02368																																																																																																																																			
				松戸市高塚新田	盛土工	盛土(路体、路床)	0.00003	0.019	0.01903																																																																																																																																			
				市川市大町(1)	基礎杭工	場所打杭工	0.00017	0.022	0.02217																																																																																																																																			
				市川市大町(2)	盛土工	盛土(路体、路床)	0.00011	0.022	0.02211																																																																																																																																			
				松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	土砂掘削	0.00023	0.022	0.02223																																																																																																																																			
				松戸市串崎新田	トンネル構築工	土砂掘削	0.00063	0.022	0.02263																																																																																																																																			
				鎌ヶ谷市初富(1)	切土工	土砂掘削	0.00050	0.022	0.02250																																																																																																																																			
				鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	場所打杭工	0.00011	0.019	0.01911																																																																																																																																			
				鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	場所打杭工	0.00020	0.019	0.01920																																																																																																																																			
				白井市大門口1丁目	切土工	土砂掘削	0.00005	0.021	0.02105																																																																																																																																			
				白井市清水口1丁目	切土工	土砂掘削	0.00005	0.021	0.02105																																																																																																																																			
				白井市根	切土工	土砂掘削	0.00004	0.021	0.02104																																																																																																																																			
				船橋市小室町	切土工	土砂掘削	0.00004	0.018	0.01804																																																																																																																																			
				予測地点	評価値 日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																					
				市川市堀之内1丁目	0.029	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																					
				市川市稲越町	0.027																																																																																																																																							
				松戸市高塚新田	0.024																																																																																																																																							
				市川市大町(1)	0.025																																																																																																																																							
				市川市大町(2)	0.025																																																																																																																																							
				松戸市松飛台/市川市大町	0.025																																																																																																																																							
				松戸市串崎新田	0.027																																																																																																																																							
				鎌ヶ谷市初富(1)	0.026																																																																																																																																							
				鎌ヶ谷市初富(2)	0.023																																																																																																																																							
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.023																																																																																																																																											
白井市大門口1丁目	0.021																																																																																																																																											
白井市清水口1丁目	0.021																																																																																																																																											
白井市根	0.023																																																																																																																																											
船橋市小室町	0.024																																																																																																																																											
注) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。				注1) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日 環境庁告示第38号)による環境基準である。 注3) 千葉県環境目標値は、千葉県が定めた二酸化窒素に係る環境目標値(昭和54年大第114号環境部長通知)である。																																																																																																																																								
●浮遊粒子状物質の評価結果 [単位: mg/m ³]				<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値 建設機械寄与濃度</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>0.00049</td><td rowspan="14">【参考値】0.009mg/m³以下</td><td rowspan="14">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>0.00026</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>0.00001</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>0.00009</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>0.00004</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>0.00009</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>0.00024</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>0.00019</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>0.00006</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>0.00005</td></tr> <tr><td>白井市大門口1丁目</td><td>0.00002</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>0.00002</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>0.00002</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>0.00001</td></tr> </tbody> </table>				予測地点	予測値 建設機械寄与濃度	整合を図るべき基準等	評価	市川市堀之内1丁目	0.00049	【参考値】0.009mg/m ³ 以下	基準等との整合が図られている。	市川市稲越町	0.00026	松戸市高塚新田	0.00001	市川市大町(1)	0.00009	市川市大町(2)	0.00004	松戸市松飛台/市川市大町	0.00009	松戸市串崎新田	0.00024	鎌ヶ谷市初富(1)	0.00019	鎌ヶ谷市初富(2)	0.00006	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.00005	白井市大門口1丁目	0.00002	白井市清水口1丁目	0.00002	白井市根	0.00002	船橋市小室町	0.00001																																																																																																			
予測地点	予測値 建設機械寄与濃度	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																									
市川市堀之内1丁目	0.00049	【参考値】0.009mg/m ³ 以下	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																									
市川市稲越町	0.00026																																																																																																																																											
松戸市高塚新田	0.00001																																																																																																																																											
市川市大町(1)	0.00009																																																																																																																																											
市川市大町(2)	0.00004																																																																																																																																											
松戸市松飛台/市川市大町	0.00009																																																																																																																																											
松戸市串崎新田	0.00024																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市初富(1)	0.00019																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市初富(2)	0.00006																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.00005																																																																																																																																											
白井市大門口1丁目	0.00002																																																																																																																																											
白井市清水口1丁目	0.00002																																																																																																																																											
白井市根	0.00002																																																																																																																																											
船橋市小室町	0.00001																																																																																																																																											
注) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。				注1) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。 注2) 参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」(平成25年3月 国土技術政策総合研究所)による建設機械の稼働に係る浮遊粒子状物質の濃度の参考値である。																																																																																																																																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>評価値 日平均値の年間2%除外値</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>0.056</td><td rowspan="14">【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。</td><td rowspan="14">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>0.056</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>0.047</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>0.054</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>0.054</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>0.054</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>0.054</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>0.054</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>0.047</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>0.047</td></tr> <tr><td>白井市大門口1丁目</td><td>0.051</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>0.051</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>0.051</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>0.045</td></tr> </tbody> </table>				予測地点	評価値 日平均値の年間2%除外値	整合を図るべき基準等	評価	市川市堀之内1丁目	0.056	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	基準等との整合が図られている。	市川市稲越町	0.056	松戸市高塚新田	0.047	市川市大町(1)	0.054	市川市大町(2)	0.054	松戸市松飛台/市川市大町	0.054	松戸市串崎新田	0.054	鎌ヶ谷市初富(1)	0.054	鎌ヶ谷市初富(2)	0.047	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.047	白井市大門口1丁目	0.051	白井市清水口1丁目	0.051	白井市根	0.051	船橋市小室町	0.045																																																																																																			
予測地点	評価値 日平均値の年間2%除外値	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																									
市川市堀之内1丁目	0.056	【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																									
市川市稲越町	0.056																																																																																																																																											
松戸市高塚新田	0.047																																																																																																																																											
市川市大町(1)	0.054																																																																																																																																											
市川市大町(2)	0.054																																																																																																																																											
松戸市松飛台/市川市大町	0.054																																																																																																																																											
松戸市串崎新田	0.054																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市初富(1)	0.054																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市初富(2)	0.047																																																																																																																																											
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	0.047																																																																																																																																											
白井市大門口1丁目	0.051																																																																																																																																											
白井市清水口1丁目	0.051																																																																																																																																											
白井市根	0.051																																																																																																																																											
船橋市小室町	0.045																																																																																																																																											
注) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。				注1) 工事敷地境界(道路敷地境界)の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日 環境庁告示第25号)による環境基準である。																																																																																																																																								

表 10-1(8) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																						
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																										
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)	<p><二酸化窒素(NO₂)及び浮遊粒子状物質(SPM)の濃度の状況(年平均値)・気象の状況(風向・風速の年間データ)></p> <p>二酸化窒素(NO₂)及び浮遊粒子状物質(SPM)の濃度の状況(年平均値)及び気象の状況(風向・風速の年間データ)は、「自動車の走行に係る大気質」に示すとおりです。</p>	<p>二酸化窒素の年平均値は0.0091～0.0113ppm、浮遊粒子状物質の年平均値は0.0180～0.0230mg/m³です。</p> <p>●二酸化窒素の予測結果 [単位:ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値(年平均値)</th> </tr> <tr> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>既存道路の寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道298号/東京外かく環状道路</td><td>0.000003</td><td>0.000026</td><td>0.011</td><td>0.0110</td></tr> <tr><td>松戸原木線</td><td>0.000012</td><td>0.000087</td><td>0.011</td><td>0.0111</td></tr> <tr><td>一般国道464号(1)</td><td>0.000003</td><td>0.000099</td><td>0.011</td><td>0.0111</td></tr> <tr><td>市川柏線</td><td>0.000001</td><td>0.000091</td><td>0.011</td><td>0.0111</td></tr> <tr><td>一般国道464号(2)</td><td>0.000008</td><td>0.000082</td><td>0.011</td><td>0.0111</td></tr> <tr><td>一般国道464号(3)</td><td>0.000009</td><td>0.000073</td><td>0.010</td><td>0.0101</td></tr> <tr><td>一般国道464号(4)</td><td>0.000005</td><td>0.000097</td><td>0.010</td><td>0.0101</td></tr> <tr><td>一般国道464号(5)</td><td>0.000002</td><td>0.000065</td><td>0.009</td><td>0.0091</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン北環状線</td><td>0.000012</td><td>0.000037</td><td>0.010</td><td>0.0100</td></tr> <tr><td>一般国道464号(6)</td><td>0.000005</td><td>0.000063</td><td>0.010</td><td>0.0101</td></tr> <tr><td>一般国道464号(7)</td><td>0.000005</td><td>0.000074</td><td>0.011</td><td>0.0111</td></tr> <tr><td>一般国道16号</td><td>0.000009</td><td>0.000319</td><td>0.011</td><td>0.0113</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 予測値は工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上1.5mにおける値である。</p> <p>●浮遊粒子状物質の予測結果 [単位:mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値(年平均値)</th> </tr> <tr> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>既存道路の寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道298号/東京外かく環状道路</td><td>0.000001</td><td>0.000004</td><td>0.023</td><td>0.0230</td></tr> <tr><td>松戸原木線</td><td>0.000002</td><td>0.000008</td><td>0.019</td><td>0.0190</td></tr> <tr><td>一般国道464号(1)</td><td>0.000001</td><td>0.000009</td><td>0.019</td><td>0.0190</td></tr> <tr><td>市川柏線</td><td>0.000000</td><td>0.000009</td><td>0.019</td><td>0.0190</td></tr> <tr><td>一般国道464号(2)</td><td>0.000001</td><td>0.000008</td><td>0.022</td><td>0.0220</td></tr> <tr><td>一般国道464号(3)</td><td>0.000002</td><td>0.000008</td><td>0.019</td><td>0.0190</td></tr> <tr><td>一般国道464号(4)</td><td>0.000001</td><td>0.000010</td><td>0.019</td><td>0.0190</td></tr> <tr><td>一般国道464号(5)</td><td>0.000001</td><td>0.000006</td><td>0.021</td><td>0.0210</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン北環状線</td><td>0.000002</td><td>0.000005</td><td>0.021</td><td>0.0210</td></tr> <tr><td>一般国道464号(6)</td><td>0.000001</td><td>0.000007</td><td>0.021</td><td>0.0210</td></tr> <tr><td>一般国道464号(7)</td><td>0.000001</td><td>0.000008</td><td>0.018</td><td>0.0180</td></tr> <tr><td>一般国道16号</td><td>0.000002</td><td>0.000029</td><td>0.018</td><td>0.0180</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 予測値は工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上1.5mにおける値である。</p>	予測地点	予測値(年平均値)				工事用車両寄与濃度	既存道路の寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	一般国道298号/東京外かく環状道路	0.000003	0.000026	0.011	0.0110	松戸原木線	0.000012	0.000087	0.011	0.0111	一般国道464号(1)	0.000003	0.000099	0.011	0.0111	市川柏線	0.000001	0.000091	0.011	0.0111	一般国道464号(2)	0.000008	0.000082	0.011	0.0111	一般国道464号(3)	0.000009	0.000073	0.010	0.0101	一般国道464号(4)	0.000005	0.000097	0.010	0.0101	一般国道464号(5)	0.000002	0.000065	0.009	0.0091	千葉ニュータウン北環状線	0.000012	0.000037	0.010	0.0100	一般国道464号(6)	0.000005	0.000063	0.010	0.0101	一般国道464号(7)	0.000005	0.000074	0.011	0.0111	一般国道16号	0.000009	0.000319	0.011	0.0113	予測地点	予測値(年平均値)				工事用車両寄与濃度	既存道路の寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	一般国道298号/東京外かく環状道路	0.000001	0.000004	0.023	0.0230	松戸原木線	0.000002	0.000008	0.019	0.0190	一般国道464号(1)	0.000001	0.000009	0.019	0.0190	市川柏線	0.000000	0.000009	0.019	0.0190	一般国道464号(2)	0.000001	0.000008	0.022	0.0220	一般国道464号(3)	0.000002	0.000008	0.019	0.0190	一般国道464号(4)	0.000001	0.000010	0.019	0.0190	一般国道464号(5)	0.000001	0.000006	0.021	0.0210	千葉ニュータウン北環状線	0.000002	0.000005	0.021	0.0210	一般国道464号(6)	0.000001	0.000007	0.021	0.0210	一般国道464号(7)	0.000001	0.000008	0.018	0.0180	一般国道16号	0.000002	0.000029	0.018	0.0180	<p><環境保全措置></p> <p>予測結果より、工事用車両の運行に係る大気質(二酸化窒素(NO₂)及び浮遊粒子状物質(SPM))の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響などを含め検討した結果、「工事用車両の分散」を採用します。</p> <p>なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において既存道路の交通量等を考慮し運行ルートを選定や運行の分散等を検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>工事用車両の分散</td> <td>工事用車両が通行する道路</td> </tr> <tr> <td>工事用車両を分散させることにより、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の最大濃度の低減が見込まれる。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">騒音・振動への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査></p> <p>予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	位置	環境保全措置の効果	工事用車両の分散	工事用車両が通行する道路	工事用車両を分散させることにより、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の最大濃度の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	騒音・振動への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価></p> <p>工事用車両の運行に伴い二酸化窒素及び浮遊粒子状物質が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。</p> <p>さらに、環境保全措置として「工事用車両の分散」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。</p> <p>このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価></p> <p>評価結果より、二酸化窒素の工事用車両の運行による寄与濃度及び日平均値の年間98%値、浮遊粒子状物質の工事用車両の運行による寄与濃度及び日平均値の年間2%除外値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●二酸化窒素の評価結果 [単位:ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値 工事用車両寄与濃度</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道298号/東京外かく環状道路</td><td>0.000003</td><td rowspan="13">【参考値】 0.004ppm以下</td><td rowspan="13">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>松戸原木線</td><td>0.000012</td></tr> <tr><td>一般国道464号(1)</td><td>0.000003</td></tr> <tr><td>市川柏線</td><td>0.000001</td></tr> <tr><td>一般国道464号(2)</td><td>0.000008</td></tr> <tr><td>一般国道464号(3)</td><td>0.000009</td></tr> <tr><td>一般国道464号(4)</td><td>0.000005</td></tr> <tr><td>一般国道464号(5)</td><td>0.000002</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン北環状線</td><td>0.000012</td></tr> <tr><td>一般国道464号(6)</td><td>0.000005</td></tr> <tr><td>一般国道464号(7)</td><td>0.000005</td></tr> <tr><td>一般国道16号</td><td>0.000009</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上1.5mにおける値である。</p> <p>注2) 参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」(平成25年3月 国土技術政策総合研究所)による工事用車両の運行に係る二酸化窒素の濃度の参考値である。</p>	予測地点	予測値 工事用車両寄与濃度	整合を図るべき基準等	評価	一般国道298号/東京外かく環状道路	0.000003	【参考値】 0.004ppm以下	基準等との整合が図られている。	松戸原木線	0.000012	一般国道464号(1)	0.000003	市川柏線	0.000001	一般国道464号(2)	0.000008	一般国道464号(3)	0.000009	一般国道464号(4)	0.000005	一般国道464号(5)	0.000002	千葉ニュータウン北環状線	0.000012	一般国道464号(6)	0.000005	一般国道464号(7)	0.000005	一般国道16号	0.000009
				予測地点		予測値(年平均値)																																																																																																																																																																																						
工事用車両寄与濃度	既存道路の寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																																																																									
一般国道298号/東京外かく環状道路	0.000003	0.000026	0.011	0.0110																																																																																																																																																																																								
松戸原木線	0.000012	0.000087	0.011	0.0111																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(1)	0.000003	0.000099	0.011	0.0111																																																																																																																																																																																								
市川柏線	0.000001	0.000091	0.011	0.0111																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(2)	0.000008	0.000082	0.011	0.0111																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(3)	0.000009	0.000073	0.010	0.0101																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(4)	0.000005	0.000097	0.010	0.0101																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(5)	0.000002	0.000065	0.009	0.0091																																																																																																																																																																																								
千葉ニュータウン北環状線	0.000012	0.000037	0.010	0.0100																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(6)	0.000005	0.000063	0.010	0.0101																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(7)	0.000005	0.000074	0.011	0.0111																																																																																																																																																																																								
一般国道16号	0.000009	0.000319	0.011	0.0113																																																																																																																																																																																								
予測地点	予測値(年平均値)																																																																																																																																																																																											
	工事用車両寄与濃度	既存道路の寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																																																																																								
一般国道298号/東京外かく環状道路	0.000001	0.000004	0.023	0.0230																																																																																																																																																																																								
松戸原木線	0.000002	0.000008	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(1)	0.000001	0.000009	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																								
市川柏線	0.000000	0.000009	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(2)	0.000001	0.000008	0.022	0.0220																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(3)	0.000002	0.000008	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(4)	0.000001	0.000010	0.019	0.0190																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(5)	0.000001	0.000006	0.021	0.0210																																																																																																																																																																																								
千葉ニュータウン北環状線	0.000002	0.000005	0.021	0.0210																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(6)	0.000001	0.000007	0.021	0.0210																																																																																																																																																																																								
一般国道464号(7)	0.000001	0.000008	0.018	0.0180																																																																																																																																																																																								
一般国道16号	0.000002	0.000029	0.018	0.0180																																																																																																																																																																																								
実施内容	種類	位置																																																																																																																																																																																										
環境保全措置の効果	工事用車両の分散	工事用車両が通行する道路																																																																																																																																																																																										
	工事用車両を分散させることにより、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の最大濃度の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																											
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																											
他の環境への影響	騒音・振動への影響も低減される。																																																																																																																																																																																											
予測地点	予測値 工事用車両寄与濃度	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																																																																									
一般国道298号/東京外かく環状道路	0.000003	【参考値】 0.004ppm以下	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																																																									
松戸原木線	0.000012																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(1)	0.000003																																																																																																																																																																																											
市川柏線	0.000001																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(2)	0.000008																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(3)	0.000009																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(4)	0.000005																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(5)	0.000002																																																																																																																																																																																											
千葉ニュータウン北環状線	0.000012																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(6)	0.000005																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(7)	0.000005																																																																																																																																																																																											
一般国道16号	0.000009																																																																																																																																																																																											
							<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>評価値 日平均値の年間98%値</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道298号/東京外かく環状道路</td><td>0.024</td><td rowspan="13">【環境基準】 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】 1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。</td><td rowspan="13">基準等との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>松戸原木線</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>一般国道464号(1)</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>市川柏線</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>一般国道464号(2)</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>一般国道464号(3)</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>一般国道464号(4)</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>一般国道464号(5)</td><td>0.021</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン北環状線</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>一般国道464号(6)</td><td>0.023</td></tr> <tr><td>一般国道464号(7)</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>一般国道16号</td><td>0.025</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上1.5mにおける値である。</p> <p>注2) 環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日 環境庁告示第38号)による環境基準である。</p> <p>注3) 千葉県環境目標値は、千葉県が定めた二酸化窒素に係る環境目標値(昭和54年大第114号環境部長通知)である。</p>	予測地点	評価値 日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準等	評価	一般国道298号/東京外かく環状道路	0.024	【環境基準】 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】 1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。	松戸原木線	0.024	一般国道464号(1)	0.024	市川柏線	0.024	一般国道464号(2)	0.024	一般国道464号(3)	0.023	一般国道464号(4)	0.023	一般国道464号(5)	0.021	千葉ニュータウン北環状線	0.023	一般国道464号(6)	0.023	一般国道464号(7)	0.024	一般国道16号	0.025																																																																																																																																																							
予測地点	評価値 日平均値の年間98%値	整合を図るべき基準等	評価																																																																																																																																																																																									
一般国道298号/東京外かく環状道路	0.024	【環境基準】 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 【千葉県環境目標値】 1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	基準等との整合が図られている。																																																																																																																																																																																									
松戸原木線	0.024																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(1)	0.024																																																																																																																																																																																											
市川柏線	0.024																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(2)	0.024																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(3)	0.023																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(4)	0.023																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(5)	0.021																																																																																																																																																																																											
千葉ニュータウン北環状線	0.023																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(6)	0.023																																																																																																																																																																																											
一般国道464号(7)	0.024																																																																																																																																																																																											
一般国道16号	0.025																																																																																																																																																																																											

表 10-1 (9) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																														
	環境要素の区分	影響要因の区分																																		
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)				<p>●浮遊粒子状物質の評価結果 [単位: mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値 工事用車両 寄与濃度</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道 298 号 /東京外かく環状道路</td> <td>0.000001</td> <td rowspan="13">【参考値】 0.009mg/m³ 以下</td> <td rowspan="13">基準等との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>松戸原木線</td> <td>0.000002</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(1)</td> <td>0.000001</td> </tr> <tr> <td>市川柏線</td> <td>0.000000</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(2)</td> <td>0.000001</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(3)</td> <td>0.000002</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(4)</td> <td>0.000001</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(5)</td> <td>0.000001</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン北環状線</td> <td>0.000002</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(6)</td> <td>0.000001</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(7)</td> <td>0.000001</td> </tr> <tr> <td>一般国道 16 号</td> <td>0.000002</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」(平成25年3月 国土技術政策総合研究所)による工事用車両の運行に係る浮遊粒子状物質の濃度の参考値である。</p>	予測地点	予測値 工事用車両 寄与濃度	整合を図るべき基準等	評価	一般国道 298 号 /東京外かく環状道路	0.000001	【参考値】 0.009mg/m ³ 以下	基準等との整合が図られている。	松戸原木線	0.000002	一般国道 464 号(1)	0.000001	市川柏線	0.000000	一般国道 464 号(2)	0.000001	一般国道 464 号(3)	0.000002	一般国道 464 号(4)	0.000001	一般国道 464 号(5)	0.000001	千葉ニュータウン北環状線	0.000002	一般国道 464 号(6)	0.000001	一般国道 464 号(7)	0.000001	一般国道 16 号	0.000002
						予測地点	予測値 工事用車両 寄与濃度	整合を図るべき基準等	評価																											
一般国道 298 号 /東京外かく環状道路	0.000001	【参考値】 0.009mg/m ³ 以下	基準等との整合が図られている。																																	
松戸原木線	0.000002																																			
一般国道 464 号(1)	0.000001																																			
市川柏線	0.000000																																			
一般国道 464 号(2)	0.000001																																			
一般国道 464 号(3)	0.000002																																			
一般国道 464 号(4)	0.000001																																			
一般国道 464 号(5)	0.000001																																			
千葉ニュータウン北環状線	0.000002																																			
一般国道 464 号(6)	0.000001																																			
一般国道 464 号(7)	0.000001																																			
一般国道 16 号	0.000002																																			
								<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>評価値 日平均値の 年間 2%除外値</th> <th>整合を図るべき基準等</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道 298 号 /東京外かく環状道路</td> <td>0.056</td> <td rowspan="13">【環境基準】 1時間値の1 日平均値が 0.10mg/m³以 下であり、か つ、 1時間値が 0.20mg/m³以 下であるこ と。</td> <td rowspan="13">基準等との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>松戸原木線</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(1)</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>市川柏線</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(2)</td> <td>0.053</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(3)</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(4)</td> <td>0.047</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(5)</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン北環状線</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(6)</td> <td>0.051</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号(7)</td> <td>0.045</td> </tr> <tr> <td>一般国道 16 号</td> <td>0.045</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 工事用道路が接続する既存道路の敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2) 環境基準は、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日 環境庁告示第25号)による環境基準である。</p>	予測地点	評価値 日平均値の 年間 2%除外値	整合を図るべき基準等	評価	一般国道 298 号 /東京外かく環状道路	0.056	【環境基準】 1時間値の1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以 下であり、か つ、 1時間値が 0.20mg/m ³ 以 下であるこ と。	基準等との整合が図られている。	松戸原木線	0.047	一般国道 464 号(1)	0.047	市川柏線	0.047	一般国道 464 号(2)	0.053	一般国道 464 号(3)	0.047	一般国道 464 号(4)	0.047	一般国道 464 号(5)	0.051	千葉ニュータウン北環状線	0.051	一般国道 464 号(6)	0.051	一般国道 464 号(7)	0.045
予測地点	評価値 日平均値の 年間 2%除外値	整合を図るべき基準等	評価																																	
一般国道 298 号 /東京外かく環状道路	0.056	【環境基準】 1時間値の1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以 下であり、か つ、 1時間値が 0.20mg/m ³ 以 下であるこ と。	基準等との整合が図られている。																																	
松戸原木線	0.047																																			
一般国道 464 号(1)	0.047																																			
市川柏線	0.047																																			
一般国道 464 号(2)	0.053																																			
一般国道 464 号(3)	0.047																																			
一般国道 464 号(4)	0.047																																			
一般国道 464 号(5)	0.051																																			
千葉ニュータウン北環状線	0.051																																			
一般国道 464 号(6)	0.051																																			
一般国道 464 号(7)	0.045																																			
一般国道 16 号	0.045																																			

表 10-1(10) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
騒音	騒音	存在・供用 (自動車の走行)	<p><騒音の状況> 等価騒音レベル(L_{Aeq})は、昼間で48~76dB、夜間で38~75dBです。現況交通量は、936~41,994(台/日)です。</p> <p>●等価騒音レベル(L_{Aeq})の調査結果 [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音種別</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">一般環境騒音</td> <td>秋山天神公園</td> <td>53</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>松戸市東部スポーツパーク</td> <td>53</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>大町市宮住宅</td> <td>50</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>55</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>中木戸公園</td> <td>48</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>堀込第二児童公園</td> <td>55</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>小室4号緑地</td> <td>54</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">道路交通騒音</td> <td>一般国道298号沿道</td> <td>55</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>松戸原木線沿道</td> <td>69</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(1)沿道</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>市川柏線沿道</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(2)沿道</td> <td>68</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(3)沿道</td> <td>68</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>船橋我孫子線沿道</td> <td>67</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(4)沿道</td> <td>58</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン北環状線沿道</td> <td>64</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(5)沿道</td> <td>59</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(6)沿道</td> <td>73</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>一般国道16号沿道</td> <td>76</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 着色部分は、環境基準の超過を示す(幹線交通を担う道路に近接する空間:昼間70dB、夜間:65dB)。</p>	騒音種別	調査地点	調査結果		昼間	夜間	一般環境騒音	秋山天神公園	53	42	松戸市東部スポーツパーク	53	45	大町市宮住宅	50	38	新鎌ふれあい公園	55	43	中木戸公園	48	47	堀込第二児童公園	55	42	小室4号緑地	54	44	道路交通騒音	一般国道298号沿道	55	50	松戸原木線沿道	69	67	一般国道464号(1)沿道	68	65	市川柏線沿道	68	65	一般国道464号(2)沿道	68	68	一般国道464号(3)沿道	68	67	船橋我孫子線沿道	67	66	一般国道464号(4)沿道	58	54	千葉ニュータウン北環状線沿道	64	58	一般国道464号(5)沿道	59	54	一般国道464号(6)沿道	73	68	一般国道16号沿道	76	75	<p>計画路線の予測値は、近接空間の昼間が57~74dB、夜間が54~71dB、背後地の昼間が58~71dB、夜間が54~68dBです。既存道路の影響を考慮した予測値の合成値は、近接空間の昼間が64~74dB、夜間が61~71dB、背後地の昼間が62~71dB、夜間が59~68dBとなっています。</p> <p>なお、既存道路の交通量は、計画路線の供用により交通量が変化するため、現況の交通量ではなく将来交通量により予測を行いました。</p> <p>●騒音の予測結果(計画路線の予測:単路部) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値 計画路線 (一般部+専用部)</th> <th colspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">市川市稲越町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>65</td> <td>62</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>65</td> <td>61</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">2</td> <td rowspan="6">市川市大町(1)</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>66</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">市川市大町(2)</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>64</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td>59</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td>64</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>65</td> <td>62</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">4</td> <td rowspan="6">松戸市串崎新田</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>55</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>57</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>54</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">5</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市初富</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>67</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>64</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>67</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値 計画路線 (一般部+専用部)		環境基準		昼間	夜間	昼間	夜間	1	市川市稲越町	下り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65	背後地	1.2m	65	62			背後地	4.2m	64	61	60	55	上り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65	背後地	1.2m	65	61			背後地	4.2m	63	60	60	55	2	市川市大町(1)	下り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65	背後地	1.2m	71	68	65	60	背後地	4.2m	68	65	65	60	上り側	近接空間	4.2m	71	67	70	65	背後地	1.2m	69	66			背後地	4.2m	68	65	65	60	3	市川市大町(2)	下り側	近接空間	4.2m	68	64	70	65	背後地	1.2m	63	59			背後地	4.2m	64	61	65	60	上り側	近接空間	4.2m	68	65	70	65	背後地	1.2m	68	64			背後地	4.2m	65	62	65	60	4	松戸市串崎新田	下り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65	背後地	1.2m	58	55			背後地	4.2m	61	57	65	60	上り側	近接空間	4.2m	60	57	70	65	背後地	1.2m	57	54			背後地	4.2m	60	57	65	60	5	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	71	67	70	65	背後地	1.2m	71	67			背後地	4.2m	68	64	65	60	上り側	近接空間	4.2m	71	67	70	65	背後地	1.2m	71	67			背後地	4.2m	68	65	65	60	<p><環境保全措置> 予測結果より、自動車の走行に係る騒音の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「遮音壁の設置」、「側壁吸音板の設置」、「高架裏面吸音板の設置」、「排水性舗装の敷設」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において道路構造の詳細な設計を行った上で、景観や日照への影響について配慮しながら、土地利用状況、住居等の立地条件を踏まえ、基準等との整合が図られるように、具体的な遮音壁の高さ、設置範囲、構造等について適切に検討します。また、設置後においても、その機能及び効果が継続的に維持されるよう適切な管理に努めます。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>遮音壁の設置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>位置</th> <td>環境基準を超過する地点 【一般部:番号1,2,3,5,6,7,8,9】 【特殊部:番号a,b,c,d,e】</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">遮音壁高さ</th> <td>一般部:番号1 0.5m 番号2 3.0~3.5m 番号3 1.0m 番号5 3.0m 番号6 高欄+2.0~3.5m 番号7 1.5~4.5m 番号8 1.5~4.0m 番号9 1.0~5.0m+1.0m</td> <td>特殊部:番号a 1.5m 番号b 3.0~5.0m 番号c 3.0~5.0m 番号d 2.0m 番号e 1.5~5.0m</td> </tr> <tr> <th>環境保全措置の効果</th> <td>遮蔽効果により、騒音の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <th>効果の不確実性</th> <td>なし</td> </tr> <tr> <th>他の環境への影響</th> <td>景観や日照への影響が生じるおそれがある。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>側壁吸音板の設置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>位置</th> <td>環境基準を超過する地点 【一般部:番号1】</td> </tr> <tr> <th>環境保全措置の効果</th> <td>吸音効果により、騒音の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <th>効果の不確実性</th> <td>なし</td> </tr> <tr> <th>他の環境への影響</th> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>高架裏面吸音板の設置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>位置</th> <td>環境基準を超過する地点 【一般部:番号6】 【特殊部:番号d】</td> </tr> <tr> <th>環境保全措置の効果</th> <td>吸音効果により、騒音の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <th>効果の不確実性</th> <td>なし</td> </tr> <tr> <th>他の環境への影響</th> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	遮音壁の設置	位置	環境基準を超過する地点 【一般部:番号1,2,3,5,6,7,8,9】 【特殊部:番号a,b,c,d,e】	遮音壁高さ	一般部:番号1 0.5m 番号2 3.0~3.5m 番号3 1.0m 番号5 3.0m 番号6 高欄+2.0~3.5m 番号7 1.5~4.5m 番号8 1.5~4.0m 番号9 1.0~5.0m+1.0m	特殊部:番号a 1.5m 番号b 3.0~5.0m 番号c 3.0~5.0m 番号d 2.0m 番号e 1.5~5.0m	環境保全措置の効果	遮蔽効果により、騒音の低減が見込まれる。	効果の不確実性	なし	他の環境への影響	景観や日照への影響が生じるおそれがある。	実施内容	種類	側壁吸音板の設置	位置	環境基準を超過する地点 【一般部:番号1】	環境保全措置の効果	吸音効果により、騒音の低減が見込まれる。	効果の不確実性	なし	他の環境への影響	特になし	実施内容	種類	高架裏面吸音板の設置	位置	環境基準を超過する地点 【一般部:番号6】 【特殊部:番号d】	環境保全措置の効果	吸音効果により、騒音の低減が見込まれる。	効果の不確実性	なし	他の環境への影響	特になし	<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、自動車の走行に伴い騒音が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、基準値を超過すると予測される箇所については、環境保全措置として「遮音壁の設置」、「側壁吸音板の設置」、「高架裏面吸音板の設置」を実施することにより、環境負荷を低減しています。 さらに、「排水性舗装の敷設」を実施することにより、環境影響のできる限り低減を図ります。なお、騒音規制法に基づき、市において実施される自動車騒音の常時監視の結果をふまえ、本環境影響評価の段階において予測し得なかった著しい環境への影響が生じた場合には、専門家等の助言を踏まえ、必要に応じて環境監視についても実施し、必要な措置を講じます。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 自動車の走行に係る計画路線における騒音の予測値は、環境保全措置実施後には全ての予測地点及び時間区分において基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。 また、既存道路の影響を考慮した騒音の予測値は、「9. 白井市根」、「a. 市川市堀之内/市川市中国分」、「b. 松戸市高塚新田」、「c. 松戸市松飛台/市川市大町」、「e. 船橋市小室町」の地点では、基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。「6. 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目」、「7. 白井市大門口1丁目」、「8. 白井市清水口1丁目」においては、計画路線(専用部)に環境保全措置を実施した後も、基準値を超過していますが、既存道路(整備済の一般部)からの寄与分を超えない騒音レベルまで低減していると評価します。 なお、鎌ヶ谷以東の整備済みの一般部において基準値を超過している地点については、一般部においても、住居等の立地状況や交通量の変化等を踏まえ、適切な環境保全措置を実施するよう道路管理者に求めてまいります。</p>
			騒音種別			調査地点	調査結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
一般環境騒音	秋山天神公園	53	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	松戸市東部スポーツパーク	53	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	大町市宮住宅	50	38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	新鎌ふれあい公園	55	43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	中木戸公園	48	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	堀込第二児童公園	55	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	小室4号緑地	54	44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
道路交通騒音	一般国道298号沿道	55	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	松戸原木線沿道	69	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道464号(1)沿道	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	市川柏線沿道	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道464号(2)沿道	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道464号(3)沿道	68	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	船橋我孫子線沿道	67	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道464号(4)沿道	58	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	千葉ニュータウン北環状線沿道	64	58																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道464号(5)沿道	59	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道464号(6)沿道	73	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道16号沿道	76	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値 計画路線 (一般部+専用部)		環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
					昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1	市川市稲越町	下り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	65	62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	64	61	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	65	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	63	60	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2	市川市大町(1)	下り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	71	68	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	68	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	71	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	69	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	68	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3	市川市大町(2)	下り側	近接空間	4.2m	68	64	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	63	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	64	61	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	68	65	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	68	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	65	62	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4	松戸市串崎新田	下り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	58	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	61	57	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	60	57	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	57	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	60	57	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	71	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	71	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	68	64	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	71	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	1.2m	71	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	68	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
実施内容	種類	遮音壁の設置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	位置	環境基準を超過する地点 【一般部:番号1,2,3,5,6,7,8,9】 【特殊部:番号a,b,c,d,e】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
遮音壁高さ	一般部:番号1 0.5m 番号2 3.0~3.5m 番号3 1.0m 番号5 3.0m 番号6 高欄+2.0~3.5m 番号7 1.5~4.5m 番号8 1.5~4.0m 番号9 1.0~5.0m+1.0m	特殊部:番号a 1.5m 番号b 3.0~5.0m 番号c 3.0~5.0m 番号d 2.0m 番号e 1.5~5.0m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	環境保全措置の効果	遮蔽効果により、騒音の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
他の環境への影響	景観や日照への影響が生じるおそれがある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
実施内容	種類	側壁吸音板の設置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	位置	環境基準を超過する地点 【一般部:番号1】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
環境保全措置の効果	吸音効果により、騒音の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
他の環境への影響	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
実施内容	種類	高架裏面吸音板の設置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	位置	環境基準を超過する地点 【一般部:番号6】 【特殊部:番号d】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
環境保全措置の効果	吸音効果により、騒音の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
他の環境への影響	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

表 10-1(11) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果								環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																								
	環境要素の区分	影響要因の区分		番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値 計画路線 (専用部)		環境基準		番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値 (一般部 +専用部)		環境基準		評価																																																																																																																																																																																																															
騒音	騒音	存在・供用 (自動車の 走行)	●現況交通量の調査結果			●騒音の予測結果(計画路線の予測:単路部)[単位:dB]								排水性舗装の敷設 環境基準を超過する地点 【全箇所】 路面の減音効果等により、騒音の低減が見込まれる。 なし(実施するが予測評価では定量的な減音効果は見込んでいない) 他の環境への影響 特になし <事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。	●騒音の評価結果(計画路線の予測:単路部)[単位:dB]																																																																																																																																																																																																																						
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>自動車交通量 (台/日)</th> <th>大型車混入率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道 298 号</td><td>19,782</td><td>37.3</td></tr> <tr><td>一般国道 298 号(側道)</td><td>936</td><td>6.4</td></tr> <tr><td>松戸原木線沿道</td><td>14,532</td><td>16.9</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(1)沿道</td><td>16,812</td><td>15.2</td></tr> <tr><td>市川柏線沿道</td><td>16,896</td><td>12.6</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(2)沿道</td><td>12,612</td><td>18.9</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(3)沿道</td><td>12,468</td><td>13.9</td></tr> <tr><td>船橋我孫子線沿道</td><td>20,412</td><td>15.5</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(4)沿道</td><td>27,210</td><td>12.9</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン北環状線沿道</td><td>10,260</td><td>14.1</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(5)沿道</td><td>31,914</td><td>12.4</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(6)沿道</td><td>34,536</td><td>13.0</td></tr> <tr><td>一般国道 16 号沿道</td><td>41,994</td><td>31.0</td></tr> </tbody> </table>			調査地点	自動車交通量 (台/日)	大型車混入率(%)	一般国道 298 号	19,782	37.3	一般国道 298 号(側道)	936		6.4	松戸原木線沿道	14,532	16.9	一般国道 464 号(1)沿道	16,812	15.2	市川柏線沿道	16,896	12.6	一般国道 464 号(2)沿道	12,612	18.9	一般国道 464 号(3)沿道	12,468	13.9	船橋我孫子線沿道	20,412	15.5	一般国道 464 号(4)沿道	27,210	12.9	千葉ニュータウン北環状線沿道	10,260	14.1	一般国道 464 号(5)沿道	31,914	12.4	一般国道 464 号(6)沿道	34,536	13.0	一般国道 16 号沿道	41,994	31.0	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値</th> <th colspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>61</td> <td>59</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">7</td> <td rowspan="6">白井市大口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>66</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">8</td> <td rowspan="6">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>64</td> <td>61</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">9</td> <td rowspan="6">白井市根</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>66</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>65</td> <td>62</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table>								番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値		環境基準		昼間	夜間	昼間	夜間	6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	62	59	70	65	1.2m	61	59			背後地	4.2m	60	57	65	60	上り側	近接空間	4.2m	62	60	70	65	1.2m	62	59			背後地	4.2m	60	57	60	55	7	白井市大口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65	1.2m	71	68			背後地	4.2m	66	63	60	55	上り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65	1.2m	69	66			背後地	4.2m	68	65	60	55	8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	67	64	70	65	1.2m	64	61			背後地	4.2m	64	61	60	55	上り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65	1.2m	68	65			背後地	4.2m	64	61	65	60	9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65	1.2m	70	67			背後地	4.2m	66	63	60	55	上り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65	1.2m	69	66			背後地	4.2m	65	62	60	55	注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。							
			調査地点	自動車交通量 (台/日)	大型車混入率(%)																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 298 号	19,782	37.3																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 298 号(側道)	936	6.4																																																																																																																																																																																																																																
			松戸原木線沿道	14,532	16.9																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 464 号(1)沿道	16,812	15.2																																																																																																																																																																																																																																
			市川柏線沿道	16,896	12.6																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 464 号(2)沿道	12,612	18.9																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 464 号(3)沿道	12,468	13.9																																																																																																																																																																																																																																
			船橋我孫子線沿道	20,412	15.5																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 464 号(4)沿道	27,210	12.9																																																																																																																																																																																																																																
			千葉ニュータウン北環状線沿道	10,260	14.1																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 464 号(5)沿道	31,914	12.4																																																																																																																																																																																																																																
			一般国道 464 号(6)沿道	34,536	13.0																																																																																																																																																																																																																																
一般国道 16 号沿道	41,994	31.0																																																																																																																																																																																																																																			
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値		環境基準																																																																																																																																																																																																																														
					昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																													
6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	62	59	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	61	59																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	60	57	65	60																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	62	60	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	62	59																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	60	57	60	55																																																																																																																																																																																																																													
7	白井市大口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	71	68																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	66	63	60	55																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	69	66																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	68	65	60	55																																																																																																																																																																																																																													
8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	67	64	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	64	61																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	64	61	60	55																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	68	65																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	64	61	65	60																																																																																																																																																																																																																													
9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	70	67																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	66	63	60	55																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	69	66																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	65	62	60	55																																																																																																																																																																																																																													
注)調査時期は令和元年10月1日(火)~令和元年10月2日(水)である。 <沿道の状況> 計画路線沿道の状況は、以下のとおりです。 ●都市計画対象道路事業により供用される道路の沿道の状況の調査結果																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置</th> <th>地表面の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秋山天神公園</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> <tr> <td>松戸市東部スポーツパーク</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> <tr> <td>大町市営住宅</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居および7階建ての集合住宅が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> <tr> <td>中木戸公園</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> <tr> <td>堀込第二児童公園</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居および8階建ての集合住宅が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> <tr> <td>小室4号緑地</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。</td> <td>草地 裸地 舗装地</td> </tr> </tbody> </table>			調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類	秋山天神公園	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地	松戸市東部スポーツパーク	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地	大町市営住宅	・住居等は概ね2階建ての住居および7階建ての集合住宅が立地している。	草地 裸地 舗装地	新鎌ふれあい公園	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地	中木戸公園	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地	堀込第二児童公園	・住居等は概ね2階建ての住居および8階建ての集合住宅が立地している。	草地 裸地 舗装地	小室4号緑地	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																											
調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類																																																																																																																																																																																																																																			
秋山天神公園	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
松戸市東部スポーツパーク	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
大町市営住宅	・住居等は概ね2階建ての住居および7階建ての集合住宅が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
新鎌ふれあい公園	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
中木戸公園	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
堀込第二児童公園	・住居等は概ね2階建ての住居および8階建ての集合住宅が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
小室4号緑地	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。	草地 裸地 舗装地																																																																																																																																																																																																																																			
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値</th> <th colspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">市川市稲越町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>55</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>54</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> <td>60</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">2</td> <td rowspan="6">市川市大町(1)</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>65</td> <td>62</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">市川市大町(2)</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>54</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>55</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">5</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市初富</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>63</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>								番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値		環境基準		昼間	夜間	昼間	夜間	1	市川市稲越町	下り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65	1.2m	58	55			背後地	4.2m	55	52	60	55	上り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65	1.2m	58	54			背後地	4.2m	55	52	60	55	2	市川市大町(1)	下り側	近接空間	4.2m	67	64	70	65	1.2m	67	64			背後地	4.2m	63	60	65	60	上り側	近接空間	4.2m	65	62	70	65	1.2m	66	63			背後地	4.2m	63	60	65	60	3	市川市大町(2)	下り側	近接空間	4.2m	62	59	70	65	1.2m	57	54			背後地	4.2m	59	56	65	60	上り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65	1.2m	59	55			背後地	4.2m	59	56	65	60	5	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	67	63	70	65	1.2m	66	63			背後地	4.2m	63	60	65	60	上り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65	1.2m	66	63			背後地	4.2m	63	60	65	60	注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。																																																					
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値		環境基準																																																																																																																																																																																																																														
					昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																													
1	市川市稲越町	下り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	58	55																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	55	52	60	55																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	58	54																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	55	52	60	55																																																																																																																																																																																																																													
2	市川市大町(1)	下り側	近接空間	4.2m	67	64	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	67	64																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	63	60	65	60																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	65	62	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	63	60	65	60																																																																																																																																																																																																																													
3	市川市大町(2)	下り側	近接空間	4.2m	62	59	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	57	54																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	59	56	65	60																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	59	55																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	59	56	65	60																																																																																																																																																																																																																													
5	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	67	63	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	63	60	65	60																																																																																																																																																																																																																													
		上り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65																																																																																																																																																																																																																													
			1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	63	60	65	60																																																																																																																																																																																																																													

表 10-1(12) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果		環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	環境要素の区分	影響要因の区分		番号	地点		予測方向	予測位置	予測高さ	予測値(計画路線(一般部+専用部))	環境基準	評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
騒音	騒音	存在・供用(自動車の走行)	<p>●都市計画対象道路事業により供用される道路の沿道の状況の調査結果(道路交通騒音)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置</th> <th>地表面の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道298号沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>松戸原木線沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(1)沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居および3階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>市川柏線沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(2)沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(3)沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居および10階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>船橋我孫子線沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居および6階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(4)沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン北環状線沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(5)沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道464号(6)沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> <tr> <td>一般国道16号沿道</td> <td>・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等は位置していない。</td> <td>草地、裸地、舗装地</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類	一般国道298号沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	松戸原木線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	一般国道464号(1)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居および3階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	裸地、舗装地	市川柏線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	一般国道464号(2)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	舗装地	一般国道464号(3)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居および10階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	船橋我孫子線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居および6階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	舗装地	一般国道464号(4)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	千葉ニュータウン北環状線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	一般国道464号(5)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	一般国道464号(6)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地	一般国道16号沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等は位置していない。	草地、裸地、舗装地	<p>●騒音の予測結果(計画路線の予測:特殊部)[単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値(計画路線(一般部+専用部))</th> <th colspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">a</td> <td rowspan="6">市川市堀之内/市川市中国分</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>72</td> <td>69</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>72</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>69</td> <td>65</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">b</td> <td rowspan="6">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>74</td> <td>71</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>72</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>74</td> <td>71</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>73</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">c</td> <td rowspan="6">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>64</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>64</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">d</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市初富</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>73</td> <td>70</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>65</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>73</td> <td>70</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">e</td> <td rowspan="6">船橋市小室町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>73</td> <td>69</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>72</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>65</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">55</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値(計画路線(一般部+専用部))		環境基準		昼間	夜間	昼間	夜間	a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65	1.2m	70	67	背後地	4.2m	67	64	65	60	1.2m	67	64	上り側	近接空間	4.2m	72	69	70	65	1.2m	72	69	背後地	4.2m	69	65	65	60	1.2m	69	65	b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	74	71	70	65	1.2m	72	69	背後地	4.2m	70	67	65	60	1.2m	68	65	上り側	近接空間	4.2m	74	71	70	65	1.2m	73	71	背後地	4.2m	71	68	65	60	1.2m	69	66	c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	71	68	70	65	1.2m	69	66	背後地	4.2m	68	65	65	60	1.2m	66	63	上り側	近接空間	4.2m	68	65	70	65	1.2m	64	61	背後地	4.2m	68	64	65	60	1.2m	66	63	d	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	73	70	70	65	1.2m	71	68	背後地	4.2m	68	65	65	60	1.2m	65	63	上り側	近接空間	4.2m	73	70	70	65	1.2m	71	68	背後地	4.2m	68	65	65	60	1.2m	66	63	e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	73	69	70	65	1.2m	72	69	背後地	4.2m	68	65	60	55	1.2m	66	63	<p>●騒音の評価結果(計画路線の予測:単路部)[単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値(専用部)</th> <th colspan="2">環境基準</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>56</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>53</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">55</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>56</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">7</td> <td rowspan="6">白井市大口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>53</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">55</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>53</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>55</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>54</td> <td>51</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">55</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>53</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">8</td> <td rowspan="6">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>55</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>52</td> <td>49</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>50</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">9</td> <td rowspan="6">白井市根</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>58</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">55</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>52</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td rowspan="2">近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>53</td> <td rowspan="3">60</td> <td rowspan="3">55</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>52</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table> <p>基準との整合が図られている。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値(専用部)		環境基準		評価	昼間	夜間	昼間	夜間	6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	56	70	65	1.2m	59	56	背後地	4.2m	57	53	65	60	1.2m	57	54	上り側	近接空間	4.2m	58	56	70	65	1.2m	58	56	背後地	4.2m	56	53	60	55	1.2m	56	54	7	白井市大口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	56	70	65	1.2m	57	54	背後地	4.2m	56	53	60	55	1.2m	53	50	上り側	近接空間	4.2m	58	55	70	65	1.2m	55	52	背後地	4.2m	54	51	60	55	1.2m	53	50	8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65	1.2m	55	52	背後地	4.2m	58	55	60	60	1.2m	54	50	上り側	近接空間	4.2m	59	56	70	65	1.2m	54	51	背後地	4.2m	52	49	65	60	1.2m	50	47	9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65	1.2m	55	52	背後地	4.2m	55	52	60	55	1.2m	52	49	上り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65	1.2m	60	57	背後地	4.2m	56	53	60	55	1.2m	52	49
				調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道298号沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				松戸原木線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道464号(1)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居および3階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				市川柏線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道464号(2)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道464号(3)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居および10階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				船橋我孫子線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居および6階建ての集合住宅が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道464号(4)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				千葉ニュータウン北環状線沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道464号(5)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道464号(6)沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				一般国道16号沿道	・住居等は概ね2階建ての住居が立地している。 ・道路に面した壁面に窓等は位置していない。	草地、裸地、舗装地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値(計画路線(一般部+専用部))		環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	70	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
				1.2m	70	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	67	64	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	67	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	72	69			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	72	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		69	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	69	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m			74	71	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	72	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	70	67	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	74	71			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	73	71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		71	68	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	69	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m			71	68	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	69	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	68	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	68	65			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	64	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		68	64	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
d	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m			73	70	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	71	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	68	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	65	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	73	70			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	71	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		68	65	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m			73	69	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	72	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	68	65	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	66	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ			予測値(専用部)		環境基準		評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
							昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	56	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
				1.2m	59	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	57	53	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	57	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	58	56			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	58	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		56	53	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	56	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
7	白井市大口1丁目	下り側	近接空間	4.2m			59	56	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	57	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	56	53	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	53	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	58	55			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	55	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		54	51	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	53	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m			63	60	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	55	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	58	55	60	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	54	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	59	56			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	54	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		52	49	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	50	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m			61	58	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	55	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			背後地	4.2m	55	52	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1.2m	52	49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	63	60			70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				1.2m	60	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
背後地	4.2m		56	53	60	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.2m	52	49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

表 10-1(13) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	環境要素の区分	影響要因の区分				番号	評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
騒音	騒音	存在・供用 (自動車の走行)	<p>●騒音の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測：単路部、昼間) [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="3">予測値</th> <th rowspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>計画路線(専用部)</th> <th>既存道路(一般部)</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>72</td> <td>73</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>61</td> <td>73</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>68</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>72</td> <td>72</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>62</td> <td>72</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>68</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">7</td> <td rowspan="6">白井市大山口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>70</td> <td>73</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>71</td> <td>64</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>56</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>71</td> <td>74</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>66</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>61</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">8</td> <td rowspan="6">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>72</td> <td>73</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>64</td> <td>73</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>68</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>72</td> <td>74</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td>73</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>67</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">9</td> <td rowspan="6">白井市根</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td>72</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>70</td> <td>62</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>57</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>67</td> <td>72</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>62</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>65</td> <td>57</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	計画路線(専用部)	既存道路(一般部)	合成値	6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	62	72	73	70	1.2m	61	73	73	背後地	4.2m	60	68	68	上り側	近接空間	4.2m	62	72	72	70	1.2m	62	72	72	背後地	4.2m	60	68	68	7	白井市大山口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	71	70	73	70	1.2m	71	64	71	背後地	4.2m	66	56	67	上り側	近接空間	4.2m	71	71	74	70	1.2m	69	66	71	背後地	4.2m	68	61	69	8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	67	72	73	70	1.2m	64	73	73	背後地	4.2m	64	68	69	上り側	近接空間	4.2m	71	72	74	70	1.2m	68	73	74	背後地	4.2m	64	67	69	9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	70	67	72	70	1.2m	70	62	70	背後地	4.2m	66	57	66	上り側	近接空間	4.2m	70	67	72	70	1.2m	69	62	70	背後地	4.2m	65	57	65		<p>●騒音の評価結果(計画路線の予測：特殊部)[単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値(一般部+専用部)</th> <th colspan="2">環境基準</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">a</td> <td rowspan="6">市川市堀之内/市川市中国分</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>59</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="6">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">b</td> <td rowspan="6">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">c</td> <td rowspan="6">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">d</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市初富</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>63</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">e</td> <td rowspan="6">船橋市小室町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>58</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>58</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値(一般部+専用部)		環境基準		評価	昼間	夜間	昼間	夜間	a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	63	59	70	65	基準との整合が図られている。	1.2m	60	57	背後地	4.2m	60	57	上り側	近接空間	4.2m	67	64	70	65	1.2m	62	59	背後地	4.2m	61	57	b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	60	57	70	65	1.2m	57	54	背後地	4.2m	58	55	上り側	近接空間	4.2m	62	59	70	65	1.2m	57	54	背後地	4.2m	59	56	c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65	1.2m	59	56	背後地	4.2m	59	56	上り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65	1.2m	60	57	背後地	4.2m	62	59	d	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65	1.2m	63	61	背後地	4.2m	62	59	上り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65	1.2m	63	60	背後地	4.2m	61	59	e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65	1.2m	54	51	背後地	4.2m	56	53	上り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65	1.2m	54	51	背後地	4.2m	56	53
番号	地点	予測方向	予測位置						予測高さ	予測値			環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				計画路線(専用部)	既存道路(一般部)	合成値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	62	72	73	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	61	73	73																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	60	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		上り側	近接空間	4.2m	62	72	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	62	72	72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	60	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
7	白井市大山口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	71	70	73	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	71	64	71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	66	56	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		上り側	近接空間	4.2m	71	71	74	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	69	66	71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	68	61	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	67	72	73	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	64	73	73																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	64	68	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		上り側	近接空間	4.2m	71	72	74	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	68	73	74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	64	67	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	70	67	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	70	62	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	66	57	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		上り側	近接空間	4.2m	70	67	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	69	62	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			背後地	4.2m	65	57	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値(一般部+専用部)		環境基準		評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
					昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	63	59	70	65	基準との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			1.2m	60	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	60	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	67	64	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	62	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	61	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	60	57	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	57	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	58	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	62	59	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	57	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	59	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	63	60	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	59	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	59	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	60	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	62	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
d	鎌ヶ谷市初富	下り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	63	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	62	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	66	63	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	63	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	61	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	54	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	56	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		上り側	近接空間	4.2m	61	58	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			1.2m	54	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			背後地	4.2m	56	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

表 10-1(14) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
騒音	騒音	存在・供用 (自動車の走行)		<p>●騒音の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測：特殊部、昼間) [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="3">予測値</th> <th rowspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>計画路線 (専用部+一般部)</th> <th>既存道路 (接続道路)</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">a</td> <td rowspan="6">市川市堀之内/市川市中国分</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>61</td> <td>70</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>60</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>67</td> <td>60</td> <td>68</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>72</td> <td>61</td> <td>72</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>69</td> <td>61</td> <td>69</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>61</td> <td>69</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">b</td> <td rowspan="6">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>74</td> <td>57</td> <td>74</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>70</td> <td>56</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td>54</td> <td>68</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>74</td> <td>58</td> <td>74</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>58</td> <td>71</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>69</td> <td>58</td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">c</td> <td rowspan="6">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>71</td> <td>56</td> <td>72</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>56</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>56</td> <td>66</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>57</td> <td>68</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>57</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>57</td> <td>66</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">e</td> <td rowspan="6">船橋市小室町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>73</td> <td>55</td> <td>73</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>56</td> <td>68</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>55</td> <td>66</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	計画路線 (専用部+一般部)	既存道路 (接続道路)	合成値	a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	70	61	70	70	背後地	4.2m	67	60	68	65	背後地	1.2m	67	60	68		上り側	近接空間	4.2m	72	61	72	70	背後地	4.2m	69	61	69	65	背後地	1.2m	69	61	69		b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	74	57	74	70	背後地	4.2m	70	56	70	65	背後地	1.2m	68	54	68		上り側	近接空間	4.2m	74	58	74	70	背後地	4.2m	71	58	71	65	背後地	1.2m	69	58	70		c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	71	56	72	70	背後地	4.2m	68	56	68	65	背後地	1.2m	66	56	66		上り側	近接空間	4.2m	68	57	68	70	背後地	4.2m	68	57	68	65	背後地	1.2m	66	57	66		e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	73	55	73	70	背後地	4.2m	68	56	68	60	背後地	1.2m	66	55	66			<p>●騒音の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測：単路部、昼間) [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="3">予測値</th> <th rowspan="2">環境基準</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>計画路線 (専用部)</th> <th>既存道路 (一般部)</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>70</td> <td rowspan="6">うにな一部のおおの地点で、鎌ヶ谷に住居を求めると、騒音の超過が認められる。立地状況や一般交通量の変化等から、基準値を踏まえ、適切なレベルにまで低減している。よ部。</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>68</td> <td>68</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>56</td> <td>68</td> <td>68</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">7</td> <td rowspan="6">白井市大口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>53</td> <td>53</td> <td>56</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>54</td> <td>56</td> <td>58</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>56</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">8</td> <td rowspan="6">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>67</td> <td>67</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>52</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>50</td> <td>67</td> <td>67</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">9</td> <td rowspan="6">白井市根</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>67</td> <td>68</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>55</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>52</td> <td>51</td> <td>55</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>67</td> <td>68</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>63</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>56</td> <td>51</td> <td>58</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	評価	計画路線 (専用部)	既存道路 (一般部)	合成値	6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	72	72	70	うにな一部のおおの地点で、鎌ヶ谷に住居を求めると、騒音の超過が認められる。立地状況や一般交通量の変化等から、基準値を踏まえ、適切なレベルにまで低減している。よ部。	背後地	4.2m	57	68	68	65	背後地	1.2m	57	68	68		上り側	近接空間	4.2m	58	72	72	70	背後地	4.2m	56	68	68	60	背後地	1.2m	56	68	68		7	白井市大口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	70	70	70	背後地	4.2m	56	54	58	60	背後地	1.2m	53	53	56		上り側	近接空間	4.2m	58	70	70	70	背後地	4.2m	54	56	58	60	背後地	1.2m	53	54	56		8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	63	72	72	70	背後地	4.2m	58	67	67	60	背後地	1.2m	54	67	67		上り側	近接空間	4.2m	59	72	72	70	背後地	4.2m	52	67	67	65	背後地	1.2m	50	67	67		9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	61	67	68	70	背後地	4.2m	55	54	58	60	背後地	1.2m	52	51	55		上り側	近接空間	4.2m	63	67	68	70	背後地	4.2m	60	60	63	60	背後地	1.2m	56	51	58	60
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ						予測値				環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
					計画路線 (専用部+一般部)	既存道路 (接続道路)	合成値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	70	61	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	67	60	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	67	60	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		上り側	近接空間	4.2m	72	61	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	69	61	69	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	69	61	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	74	57	74	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	70	56	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	68	54	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		上り側	近接空間	4.2m	74	58	74	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	71	58	71	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	69	58	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	71	56	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	68	56	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	66	56	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		上り側	近接空間	4.2m	68	57	68	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	68	57	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	66	57	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	73	55	73	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	68	56	68	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	66	55	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
							計画路線 (専用部)	既存道路 (一般部)	合成値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	72	72	70	うにな一部のおおの地点で、鎌ヶ谷に住居を求めると、騒音の超過が認められる。立地状況や一般交通量の変化等から、基準値を踏まえ、適切なレベルにまで低減している。よ部。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
背後地	4.2m				57	68	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
背後地	1.2m				57	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
上り側	近接空間			4.2m	58	72	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	背後地			4.2m	56	68	68	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	背後地			1.2m	56	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7	白井市大口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	70	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	56	54	58	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	53	53	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		上り側	近接空間	4.2m	58	70	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	54	56	58	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	53	54	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	63	72	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	58	67	67	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	54	67	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		上り側	近接空間	4.2m	59	72	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	52	67	67	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	50	67	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	61	67	68	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	55	54	58	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	52	51	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		上り側	近接空間	4.2m	63	67	68	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	4.2m	60	60	63	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			背後地	1.2m	56	51	58	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

表 10-1(15) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
騒音	騒音	存在・供用 (自動車の走行)		<p>●騒音の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測：単路部、夜間) [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="3">予測値</th> <th rowspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>計画路線 (専用部)</th> <th>既存道路 (一般部)</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>69</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>64</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>68</td> <td>69</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>64</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">7</td> <td rowspan="6">白井市大山口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>67</td> <td>70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td>60</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>52</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>67</td> <td>71</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>62</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>65</td> <td>57</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">8</td> <td rowspan="6">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>69</td> <td>70</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>61</td> <td>70</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>65</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>69</td> <td>71</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>65</td> <td>69</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>64</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">9</td> <td rowspan="6">白井市根</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td>68</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>67</td> <td>59</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>54</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>64</td> <td>69</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td>59</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>54</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。 注3) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	計画路線 (専用部)	既存道路 (一般部)	合成値	6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	69	69	65	1.2m	59	69	70	背後地	4.2m	57	64	65	上り側	近接空間	4.2m	60	68	69	65	1.2m	59	69	69	背後地	4.2m	57	64	65	7	白井市大山口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	68	67	70	65	1.2m	68	60	68	背後地	4.2m	63	52	64	上り側	近接空間	4.2m	68	67	71	65	1.2m	66	62	68	背後地	4.2m	65	57	66	8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	64	69	70	65	1.2m	61	70	70	背後地	4.2m	61	65	66	上り側	近接空間	4.2m	68	69	71	65	1.2m	65	69	71	背後地	4.2m	61	64	66	9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	67	64	68	65	1.2m	67	59	67	背後地	4.2m	63	54	63	上り側	近接空間	4.2m	67	64	69	65	1.2m	66	59	67	背後地	4.2m	62	54	62		<p>●騒音の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測：特殊部、昼間) [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="3">予測値</th> <th rowspan="2">環境基準</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>計画路線 (専用部+一般部)</th> <th>既存道路 (接続道路)</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">a</td> <td rowspan="6">市川市堀之内/市川市中国分</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>59</td> <td>64</td> <td rowspan="3">70</td> <td rowspan="6">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>60</td> <td>58</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>59</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>67</td> <td>60</td> <td>68</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>62</td> <td>59</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>60</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">b</td> <td rowspan="6">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>60</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>52</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>57</td> <td>63</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>57</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>58</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">c</td> <td rowspan="6">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>56</td> <td>64</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>54</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>66</td> <td>56</td> <td>66</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>60</td> <td>55</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>56</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">e</td> <td rowspan="6">船橋市小室町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>61</td> <td>55</td> <td>62</td> <td rowspan="3">70</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>55</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>57</td> <td rowspan="3">60</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間(6:00~22:00)、夜間(22:00~6:00)である。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	評価	計画路線 (専用部+一般部)	既存道路 (接続道路)	合成値	a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	63	59	64	70	基準との整合が図られている。	1.2m	60	58	63	背後地	4.2m	60	59	63	上り側	近接空間	4.2m	67	60	68	70	1.2m	62	59	64	背後地	4.2m	61	60	64	b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	60	52	60	70	1.2m	57	52	58	背後地	4.2m	58	53	59	上り側	近接空間	4.2m	62	57	63	70	1.2m	57	57	60	背後地	4.2m	59	58	61	c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	63	56	64	70	1.2m	59	54	60	背後地	4.2m	59	56	61	上り側	近接空間	4.2m	66	56	66	70	1.2m	60	55	61	背後地	4.2m	62	56	63	e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	61	55	62	70	1.2m	54	54	57	背後地	4.2m	56	55	59	上り側	近接空間	4.2m	54	55	57	60	1.2m	54	55	57	背後地	4.2m	54	55	57
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ						予測値				環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
					計画路線 (専用部)	既存道路 (一般部)	合成値																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
6	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	下り側	近接空間	4.2m	59	69	69	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	59	69	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	57	64	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	60	68	69	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	59	69	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	57	64	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
7	白井市大山口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	68	67	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	68	60	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	63	52	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	68	67	71	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	66	62	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	65	57	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
8	白井市清水口1丁目	下り側	近接空間	4.2m	64	69	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	61	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	61	65	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	68	69	71	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	65	69	71																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	61	64	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
9	白井市根	下り側	近接空間	4.2m	67	64	68	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	67	59	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	63	54	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	67	64	69	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	66	59	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	62	54	62																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
					計画路線 (専用部+一般部)	既存道路 (接続道路)	合成値																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	63	59	64	70	基準との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			1.2m	60	58	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	60	59	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	67	60	68	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	62	59	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	61	60	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	60	52	60	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	57	52	58																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	58	53	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	62	57	63	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	57	57	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	59	58	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	63	56	64	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	59	54	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	59	56	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	66	56	66	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	60	55	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	62	56	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	61	55	62	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	54	54	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	56	55	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		上り側	近接空間	4.2m	54	55	57	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1.2m	54	55	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			背後地	4.2m	54	55	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

表 10-1(17) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																				
騒音	騒音	存在・供用 (自動車の走行)				<p>●騒音の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測：特殊部、夜間) [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">予測方向</th> <th rowspan="2">予測位置</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="3">予測値</th> <th rowspan="2">環境基準</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>計画路線 (専用部 +一般部)</th> <th>既存道路 (接続 道路)</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">a</td> <td rowspan="6">市川市堀之内/市川市中国分</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>61</td> <td rowspan="3">65</td> <td rowspan="6">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>55</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>56</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>64</td> <td>57</td> <td>64</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>57</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">b</td> <td rowspan="6">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>49</td> <td>57</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>48</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>55</td> <td>49</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>54</td> <td>60</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>54</td> <td>53</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>54</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">c</td> <td rowspan="6">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>61</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>56</td> <td>51</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>53</td> <td>63</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td>51</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>59</td> <td>53</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">e</td> <td rowspan="3">船橋市小室町</td> <td rowspan="3">下り側</td> <td>近接空間</td> <td>4.2m</td> <td>58</td> <td>52</td> <td>59</td> <td rowspan="3">65</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>51</td> <td>51</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>4.2m</td> <td>53</td> <td>52</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>55</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間 (6:00~22:00)、夜間 (22:00~6:00) である。</p> <p>注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月環境庁告示第64号)による道路に面する地域の基準及び幹線交通を担う道路に近接する空間の基準である。</p>	番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値			環境基準	評価	計画路線 (専用部 +一般部)	既存道路 (接続 道路)	合成値	a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	59	56	61	65	基準との整合が図られている。	1.2m	57	55	59	背後地	4.2m	57	56	60	上り側	近接空間	4.2m	64	57	64	65	1.2m	59	56	61	背後地	4.2m	57	57	60	b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	57	49	57	65	1.2m	54	48	55	背後地	4.2m	55	49	56	上り側	近接空間	4.2m	59	54	60	65	1.2m	54	53	57	背後地	4.2m	56	54	58	c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	60	52	61	65	1.2m	56	51	57	背後地	4.2m	56	52	58	上り側	近接空間	4.2m	63	53	63	65	1.2m	57	51	58	背後地	4.2m	59	53	60	e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	58	52	59	65	1.2m	51	51	54	背後地	4.2m	53	52	55									55	
番号	地点	予測方向	予測位置	予測高さ	予測値							環境基準	評価																																																																																																																																									
					計画路線 (専用部 +一般部)	既存道路 (接続 道路)	合成値																																																																																																																																															
a	市川市堀之内/市川市中国分	下り側	近接空間	4.2m	59	56	61	65	基準との整合が図られている。																																																																																																																																													
			1.2m	57	55	59																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	57	56	60																																																																																																																																															
		上り側	近接空間	4.2m	64	57	64	65																																																																																																																																														
			1.2m	59	56	61																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	57	57	60																																																																																																																																															
b	松戸市高塚新田	下り側	近接空間	4.2m	57	49	57	65																																																																																																																																														
			1.2m	54	48	55																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	55	49	56																																																																																																																																															
		上り側	近接空間	4.2m	59	54	60	65																																																																																																																																														
			1.2m	54	53	57																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	56	54	58																																																																																																																																															
c	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	近接空間	4.2m	60	52	61	65																																																																																																																																														
			1.2m	56	51	57																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	56	52	58																																																																																																																																															
		上り側	近接空間	4.2m	63	53	63	65																																																																																																																																														
			1.2m	57	51	58																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	59	53	60																																																																																																																																															
e	船橋市小室町	下り側	近接空間	4.2m	58	52	59	65																																																																																																																																														
			1.2m	51	51	54																																																																																																																																																
			背後地	4.2m	53	52	55																																																																																																																																															
								55																																																																																																																																														

表 10-1 (18) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																				
騒音	騒音	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p><騒音の状況> 騒音レベルの90%レンジの上端値L_{A5}は、50～58dB（一般環境昼間値）です。</p> <p>●騒音レベルの調査結果 (騒音レベルの90%レンジの上端値(L_{A5})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>騒音種別</th> <th>調査地点</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">一般環境騒音</td> <td>秋山天神公園</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>松戸市東部スポーツパーク</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>大町市営住宅</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>中木戸公園</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>堀込第二児童公園</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>小室4号緑地</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p><地表面の状況> 計画路線沿道の状況は、「自動車の走行に係る騒音」に示すとおりです。</p>	騒音種別	調査地点	調査結果	一般環境騒音	秋山天神公園	58	松戸市東部スポーツパーク	50	大町市営住宅	54	新鎌ふれあい公園	56	中木戸公園	51	堀込第二児童公園	53	小室4号緑地	54	<p>予測値は、75～96dBです。</p> <p>●騒音の予測結果 (騒音レベルの90%レンジの上端値(L_{A5})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">予測値</th> </tr> <tr> <th>騒音レベルの90%レンジの上端値</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市川市堀之内1丁目</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td>1.2m</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市稲越町</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td>1.2m</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td>1.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(1)</td> <td rowspan="2">橋桁架設工</td> <td>1.2m</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(2)</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td>1.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td>1.2m</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市串崎新田</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td>1.2m</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富(1)</td> <td rowspan="2">橋桁架設工</td> <td>1.2m</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富(2)</td> <td rowspan="2">基礎杭工</td> <td>1.2m</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="2">基礎杭工</td> <td>1.2m</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大山口1丁目</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td>1.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td>1.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td>1.2m</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">船橋市小室町</td> <td rowspan="2">切土工</td> <td>1.2m</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 地上高さ1.2mは1階、4.2mは2階のおおよその高さを表す。 注2) 着色部分は、基準の超過を示す。</p>	予測地点	種別	予測値		騒音レベルの90%レンジの上端値		市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	1.2m	89	4.2m	89	市川市稲越町	トンネル構築工	1.2m	84	4.2m	85	松戸市高塚新田	盛土工	1.2m	78	4.2m	78	市川市大町(1)	橋桁架設工	1.2m	94	4.2m	94	市川市大町(2)	盛土工	1.2m	81	4.2m	81	松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	1.2m	88	4.2m	88	松戸市串崎新田	トンネル構築工	1.2m	86	4.2m	86	鎌ヶ谷市初富(1)	橋桁架設工	1.2m	96	4.2m	96	鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	1.2m	79	4.2m	79	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	1.2m	80	4.2m	80	白井市大山口1丁目	盛土工	1.2m	78	4.2m	78	白井市清水口1丁目	盛土工	1.2m	81	4.2m	81	白井市根	盛土工	1.2m	76	4.2m	76	船橋市小室町	切土工	1.2m	75	4.2m	75	<p><環境保全措置> 予測結果より、建設機械の稼働に係る騒音の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響などを含め検討した結果、「仮囲いなどの遮音対策」、「低騒音型建設機械の採用」及び「作業方法の配慮」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において土地利用状況、住居等の立地条件を踏まえながら、仮囲いなどの遮音対策の設置高さ、設置範囲、構造等について適切に検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>作業方法の配慮</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>建設機械が稼働する場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>作業者に対する資材の取扱いの指導、停車中の車両等のアイドリングを止める、建設機械の複合同時稼働・高負荷運転を極力避ける、不必要な音の発生を防ぐ等により、騒音の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>大気質・振動への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>低騒音型建設機械の採用</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>建設機械が稼働する場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>低騒音型建設機械の採用により、騒音の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>動物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>仮囲いなどの遮音対策</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>規制基準を超過する地点での工事敷地境界 (地点1, 4, 6, 7, 8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>仮囲い等により、遮音による騒音の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>大気質への影響も低減される。 日照への影響が生じるおそれがある。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	作業方法の配慮	位置	建設機械が稼働する場所	環境保全措置の効果		作業者に対する資材の取扱いの指導、停車中の車両等のアイドリングを止める、建設機械の複合同時稼働・高負荷運転を極力避ける、不必要な音の発生を防ぐ等により、騒音の発生の低減が見込まれる。	効果の不確実性	なし	他の環境への影響		大気質・振動への影響も低減される。	実施内容	種類	低騒音型建設機械の採用	位置	建設機械が稼働する場所	環境保全措置の効果		低騒音型建設機械の採用により、騒音の発生の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		動物・生態系への影響も低減される。	実施内容	種類	仮囲いなどの遮音対策	位置	規制基準を超過する地点での工事敷地境界 (地点1, 4, 6, 7, 8)	環境保全措置の効果		仮囲い等により、遮音による騒音の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		大気質への影響も低減される。 日照への影響が生じるおそれがある。	<p><回避又は低減に係る評価> 建設機械の稼働に伴い騒音が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、予測値が整合を図るべき基準等を超過している箇所については、環境保全措置として「仮囲いなどの遮音対策」を実施することにより、環境負荷を低減しています。 さらに、「低騒音型建設機械の採用」及び「作業方法の配慮」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。なお、騒音の状況や環境保全措置の効果について確認し、その状況に応じ、適切な措置を講じます。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、建設機械の稼働に係る騒音の予測値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●騒音の評価結果 (騒音レベルの90%レンジの上端値(L_{A5})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>種別</th> <th>ユニット</th> <th>地上高さ</th> <th>予測値</th> <th>規制基準(L_{A5})</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市川市堀之内1丁目</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td rowspan="2">現場打カルパート工</td> <td>1.2m</td> <td>74</td> <td rowspan="20">85</td> <td rowspan="20">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市稲越町</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td rowspan="2">現場打カルパート工</td> <td>1.2m</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高塚新田</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td rowspan="2">盛土(路体、路床)</td> <td>1.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(1)</td> <td rowspan="2">橋桁架設工</td> <td rowspan="2">架設工/鋼橋架設</td> <td>1.2m</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町(2)</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td rowspan="2">盛土(路体、路床)</td> <td>1.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td rowspan="2">現場打カルパート工</td> <td>1.2m</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市串崎新田</td> <td rowspan="2">トンネル構築工</td> <td rowspan="2">現場打カルパート工</td> <td>1.2m</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富(1)</td> <td rowspan="2">橋桁架設工</td> <td rowspan="2">架設工/鋼橋架設</td> <td>1.2m</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富(2)</td> <td rowspan="2">基礎杭工</td> <td rowspan="2">場所打杭工/オールケーシング</td> <td>1.2m</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td rowspan="2">基礎杭工</td> <td rowspan="2">場所打杭工/オールケーシング</td> <td>1.2m</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大山口1丁目</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td rowspan="2">盛土(路体、路床)</td> <td>1.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清水口1丁目</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td rowspan="2">盛土(路体、路床)</td> <td>1.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td rowspan="2">盛土工</td> <td rowspan="2">盛土(路体、路床)</td> <td>1.2m</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">船橋市小室町</td> <td rowspan="2">切土工</td> <td rowspan="2">法面整形(掘削部)</td> <td>1.2m</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 地上高さ1.2mは1階、4.2mは2階のおおよその高さを表す。 注2) 規制基準は、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」(昭和43年11月27日 厚生省、建設省告示第1号)による基準である。</p>	予測地点	種別	ユニット	地上高さ	予測値	規制基準(L_{A5})	評価	市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	74	85	基準との整合が図られている。	4.2m	70	市川市稲越町	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	84	4.2m	85	松戸市高塚新田	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	78	4.2m	78	市川市大町(1)	橋桁架設工	架設工/鋼橋架設	1.2m	82	4.2m	76	市川市大町(2)	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	81	4.2m	81	松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	82	4.2m	70	松戸市串崎新田	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	82	4.2m	68	鎌ヶ谷市初富(1)	橋桁架設工	架設工/鋼橋架設	1.2m	83	4.2m	78	鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	場所打杭工/オールケーシング	1.2m	79	4.2m	79	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	場所打杭工/オールケーシング	1.2m	80	4.2m	80	白井市大山口1丁目	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	78	4.2m	78	白井市清水口1丁目	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	81	4.2m	81	白井市根	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	76	4.2m	76	船橋市小室町	切土工	法面整形(掘削部)	1.2m	75	4.2m	75
騒音種別	調査地点	調査結果																																																																																																																																																																																																																																																																				
一般環境騒音	秋山天神公園	58																																																																																																																																																																																																																																																																				
	松戸市東部スポーツパーク	50																																																																																																																																																																																																																																																																				
	大町市営住宅	54																																																																																																																																																																																																																																																																				
	新鎌ふれあい公園	56																																																																																																																																																																																																																																																																				
	中木戸公園	51																																																																																																																																																																																																																																																																				
	堀込第二児童公園	53																																																																																																																																																																																																																																																																				
	小室4号緑地	54																																																																																																																																																																																																																																																																				
予測地点	種別	予測値																																																																																																																																																																																																																																																																				
		騒音レベルの90%レンジの上端値																																																																																																																																																																																																																																																																				
市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	1.2m	89																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	89																																																																																																																																																																																																																																																																			
市川市稲越町	トンネル構築工	1.2m	84																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	85																																																																																																																																																																																																																																																																			
松戸市高塚新田	盛土工	1.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																			
市川市大町(1)	橋桁架設工	1.2m	94																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	94																																																																																																																																																																																																																																																																			
市川市大町(2)	盛土工	1.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																			
松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	1.2m	88																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	88																																																																																																																																																																																																																																																																			
松戸市串崎新田	トンネル構築工	1.2m	86																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	86																																																																																																																																																																																																																																																																			
鎌ヶ谷市初富(1)	橋桁架設工	1.2m	96																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	96																																																																																																																																																																																																																																																																			
鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	1.2m	79																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	79																																																																																																																																																																																																																																																																			
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	1.2m	80																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	80																																																																																																																																																																																																																																																																			
白井市大山口1丁目	盛土工	1.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																			
白井市清水口1丁目	盛土工	1.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																			
白井市根	盛土工	1.2m	76																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	76																																																																																																																																																																																																																																																																			
船橋市小室町	切土工	1.2m	75																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	75																																																																																																																																																																																																																																																																			
実施内容	種類	作業方法の配慮																																																																																																																																																																																																																																																																				
	位置	建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																																																																																																																																				
環境保全措置の効果		作業者に対する資材の取扱いの指導、停車中の車両等のアイドリングを止める、建設機械の複合同時稼働・高負荷運転を極力避ける、不必要な音の発生を防ぐ等により、騒音の発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																				
	効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																																																																																				
他の環境への影響		大気質・振動への影響も低減される。																																																																																																																																																																																																																																																																				
実施内容	種類	低騒音型建設機械の採用																																																																																																																																																																																																																																																																				
	位置	建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																																																																																																																																				
環境保全措置の効果		低騒音型建設機械の採用により、騒音の発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																				
効果の不確実性		なし																																																																																																																																																																																																																																																																				
他の環境への影響		動物・生態系への影響も低減される。																																																																																																																																																																																																																																																																				
実施内容	種類	仮囲いなどの遮音対策																																																																																																																																																																																																																																																																				
	位置	規制基準を超過する地点での工事敷地境界 (地点1, 4, 6, 7, 8)																																																																																																																																																																																																																																																																				
環境保全措置の効果		仮囲い等により、遮音による騒音の低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																																																																																				
効果の不確実性		なし																																																																																																																																																																																																																																																																				
他の環境への影響		大気質への影響も低減される。 日照への影響が生じるおそれがある。																																																																																																																																																																																																																																																																				
予測地点	種別	ユニット	地上高さ	予測値	規制基準(L_{A5})	評価																																																																																																																																																																																																																																																																
市川市堀之内1丁目	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	74	85	基準との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																																
			4.2m	70																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市稲越町	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	84																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	85																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市高塚新田	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市大町(1)	橋桁架設工	架設工/鋼橋架設	1.2m	82																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	76																																																																																																																																																																																																																																																																		
市川市大町(2)	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市松飛台/市川市大町	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	82																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	70																																																																																																																																																																																																																																																																		
松戸市串崎新田	トンネル構築工	現場打カルパート工	1.2m	82																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	68																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市初富(1)	橋桁架設工	架設工/鋼橋架設	1.2m	83																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市初富(2)	基礎杭工	場所打杭工/オールケーシング	1.2m	79																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	79																																																																																																																																																																																																																																																																		
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	基礎杭工	場所打杭工/オールケーシング	1.2m	80																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	80																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市大山口1丁目	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	78																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市清水口1丁目	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	81																																																																																																																																																																																																																																																																		
白井市根	盛土工	盛土(路体、路床)	1.2m	76																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	76																																																																																																																																																																																																																																																																		
船橋市小室町	切土工	法面整形(掘削部)	1.2m	75																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4.2m	75																																																																																																																																																																																																																																																																		

表 10-1 (19) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																											
騒音	騒音	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p><騒音の状況> 騒音の状況は、「自動車の走行に係る騒音」に示すとおりです。</p> <p><沿道の状況> 交通量の状況は、「自動車の走行に係る騒音」に示すとおりです。</p> <p><地表面の状況> 計画路線沿道の状況は、「自動車の走行に係る騒音」に示すとおりです。</p>	<p>予測値は、56～76dBです。</p> <p>●騒音の予測結果（等価騒音レベル（L_{Aeq}）） [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>地上高さ</th> <th>ΔL^{注1}</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">一般国道 298 号</td> <td rowspan="2">55</td> <td>1.2m</td> <td>0.9</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.9</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸原木線</td> <td rowspan="2">69</td> <td>1.2m</td> <td>1.2</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1.2</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (1)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>0.3</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.3</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川柏線</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>0.1</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.1</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (2)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>1.0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1.0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (3)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>1.0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1.0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (4)</td> <td rowspan="2">67</td> <td>1.2m</td> <td>0.4</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.4</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (5)</td> <td rowspan="2">58</td> <td>1.2m</td> <td>0.3</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.3</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">千葉ニュータウン北環状線</td> <td rowspan="2">64</td> <td>1.2m</td> <td>1.5</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1.5</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (6)</td> <td rowspan="2">59</td> <td>1.2m</td> <td>0.6</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.6</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号 (7)</td> <td rowspan="2">73</td> <td>1.2m</td> <td>0.5</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.5</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 16 号</td> <td rowspan="2">76</td> <td>1.2m</td> <td>0.3</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0.3</td> <td>76</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) ΔLは工事用車両による騒音レベルの増分を示す。 注2) 予測値は、道路敷地境界の地上高さ1.2m及び4.2mの値を示す。地上高さ1.2mは1階、4.2mは2階のおおよその高さを示す。 注3) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」（平成10年9月30日 環境庁告示第64号）による道路に面する地域の基準である。 注4) 要請限度は、「騒音規制法第十七条第一項の指定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令」（最終改正平成12年3月2日 総理府令第15号）による自動車騒音の限度である。 注5) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	予測地点	現況値	地上高さ	ΔL ^{注1}	予測値	一般国道 298 号	55	1.2m	0.9	56	4.2m	0.9	56	松戸原木線	69	1.2m	1.2	70	4.2m	1.2	70	一般国道 464 号 (1)	68	1.2m	0.3	69	4.2m	0.3	69	市川柏線	68	1.2m	0.1	68	4.2m	0.1	68	一般国道 464 号 (2)	68	1.2m	1.0	69	4.2m	1.0	69	一般国道 464 号 (3)	68	1.2m	1.0	69	4.2m	1.0	69	一般国道 464 号 (4)	67	1.2m	0.4	68	4.2m	0.4	68	一般国道 464 号 (5)	58	1.2m	0.3	59	4.2m	0.3	59	千葉ニュータウン北環状線	64	1.2m	1.5	65	4.2m	1.5	65	一般国道 464 号 (6)	59	1.2m	0.6	59	4.2m	0.6	59	一般国道 464 号 (7)	73	1.2m	0.5	73	4.2m	0.5	73	一般国道 16 号	76	1.2m	0.3	76	4.2m	0.3	76	<p><環境保全措置> 予測結果より、工事用車両の運行に係る騒音の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「工事用車両の分散」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において既存道路の交通量等を考慮し運行ルートを選定や運行の分散等を検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>工事用車両の分散</td> <td>工事用車両が通行する道路</td> </tr> <tr> <td>工事用車両の分散運行等により、騒音の発生が低減が見込まれる。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td>なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td>大気質・振動への影響も低減される。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	位置	環境保全措置の効果	工事用車両の分散	工事用車両が通行する道路	工事用車両の分散運行等により、騒音の発生が低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	大気質・振動への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価> 工事用車両の運行に伴い騒音が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 さらに、環境保全措置として「工事用車両の分散」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る騒音の予測値は、「一般国道464号(7)」、「一般国道16号」においては、整合を図るべき基準等を上回りますが、それ以外の予測地点においては基準との整合が図られているものと評価します。 現況で環境基準を超過している「一般国道464号(7)」、「一般国道16号」においては、現況値に対する騒音レベルの増加はありません。これらの地点については、事業実施段階において、工事用車両の運行計画について慎重に検討し、現況騒音レベルを大きく上回らないよう努めます。</p> <p>●騒音の評価結果（等価騒音レベル（L_{Aeq}）） [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>地上高さ</th> <th>予測値</th> <th>環境基準</th> <th>要請限度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">一般国道 298 号</td> <td rowspan="2">55</td> <td>1.2m</td> <td>56</td> <td rowspan="16">70</td> <td rowspan="16">75</td> <td rowspan="16">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸原木線</td> <td rowspan="2">69</td> <td>1.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(1)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川柏線</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(2)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(3)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(4)</td> <td rowspan="2">67</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(5)</td> <td rowspan="2">58</td> <td>1.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">千葉ニュータウン北環状線</td> <td rowspan="2">64</td> <td>1.2m</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(6)</td> <td rowspan="2">59</td> <td>1.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 464 号(7)</td> <td rowspan="2">73</td> <td>1.2m</td> <td>73</td> <td rowspan="2">環境基準を超過するが、現況値に対する騒音レベルの増加はない。</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道 16 号</td> <td rowspan="2">76</td> <td>1.2m</td> <td>76</td> <td rowspan="2">事業実施段階において、工事用車両の運行計画について慎重に検討し、現況騒音レベルを大きく上回らないよう努める。</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>76</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、道路敷地境界の地上高さ1.2m及び4.2mの値を示す。地上高さ1.2mは1階、4.2mは2階のおおよその高さを示す。 注2) 環境基準は、「騒音に係る環境基準について」（平成10年9月30日 環境庁告示第64号）による道路に面する地域の基準である。 注3) 要請限度は、「騒音規制法第十七条第一項の指定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令」（最終改正平成12年3月2日 総理府令第15号）による自動車騒音の限度である。 注4) 着色部分は、環境基準の超過を示す。</p>	予測地点	現況値	地上高さ	予測値	環境基準	要請限度	評価	一般国道 298 号	55	1.2m	56	70	75	基準との整合が図られている。	4.2m	56	松戸原木線	69	1.2m	70	4.2m	70	一般国道 464 号(1)	68	1.2m	69	4.2m	69	市川柏線	68	1.2m	68	4.2m	68	一般国道 464 号(2)	68	1.2m	69	4.2m	69	一般国道 464 号(3)	68	1.2m	69	4.2m	69	一般国道 464 号(4)	67	1.2m	68	4.2m	68	一般国道 464 号(5)	58	1.2m	59	4.2m	59	千葉ニュータウン北環状線	64	1.2m	65	4.2m	65	一般国道 464 号(6)	59	1.2m	59	4.2m	59	一般国道 464 号(7)	73	1.2m	73	環境基準を超過するが、現況値に対する騒音レベルの増加はない。	4.2m	73	一般国道 16 号	76	1.2m	76	事業実施段階において、工事用車両の運行計画について慎重に検討し、現況騒音レベルを大きく上回らないよう努める。	4.2m	76
予測地点	現況値	地上高さ	ΔL ^{注1}	予測値																																																																																																																																																																																																									
一般国道 298 号	55	1.2m	0.9	56																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.9	56																																																																																																																																																																																																									
松戸原木線	69	1.2m	1.2	70																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	1.2	70																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (1)	68	1.2m	0.3	69																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.3	69																																																																																																																																																																																																									
市川柏線	68	1.2m	0.1	68																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.1	68																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (2)	68	1.2m	1.0	69																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	1.0	69																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (3)	68	1.2m	1.0	69																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	1.0	69																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (4)	67	1.2m	0.4	68																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.4	68																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (5)	58	1.2m	0.3	59																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.3	59																																																																																																																																																																																																									
千葉ニュータウン北環状線	64	1.2m	1.5	65																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	1.5	65																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (6)	59	1.2m	0.6	59																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.6	59																																																																																																																																																																																																									
一般国道 464 号 (7)	73	1.2m	0.5	73																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.5	73																																																																																																																																																																																																									
一般国道 16 号	76	1.2m	0.3	76																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	0.3	76																																																																																																																																																																																																									
実施内容	種類	位置																																																																																																																																																																																																											
環境保全措置の効果	工事用車両の分散	工事用車両が通行する道路																																																																																																																																																																																																											
	工事用車両の分散運行等により、騒音の発生が低減が見込まれる。																																																																																																																																																																																																												
効果の不確実性	なし																																																																																																																																																																																																												
他の環境への影響	大気質・振動への影響も低減される。																																																																																																																																																																																																												
予測地点	現況値	地上高さ	予測値	環境基準	要請限度	評価																																																																																																																																																																																																							
一般国道 298 号	55	1.2m	56	70	75	基準との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																							
		4.2m	56																																																																																																																																																																																																										
松戸原木線	69	1.2m	70																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	70																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(1)	68	1.2m	69																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	69																																																																																																																																																																																																										
市川柏線	68	1.2m	68																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	68																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(2)	68	1.2m	69																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	69																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(3)	68	1.2m	69																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	69																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(4)	67	1.2m	68																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	68																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(5)	58	1.2m	59																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	59																																																																																																																																																																																																										
千葉ニュータウン北環状線	64	1.2m	65																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	65																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(6)	59	1.2m	59																																																																																																																																																																																																										
		4.2m	59																																																																																																																																																																																																										
一般国道 464 号(7)	73	1.2m	73	環境基準を超過するが、現況値に対する騒音レベルの増加はない。																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	73																																																																																																																																																																																																										
一般国道 16 号	76	1.2m	76	事業実施段階において、工事用車両の運行計画について慎重に検討し、現況騒音レベルを大きく上回らないよう努める。																																																																																																																																																																																																									
		4.2m	76																																																																																																																																																																																																										

表 10-1 (20) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
振動	振動	存在・供用 (自動車の走行)	<p><振動の状況> 振動レベルの80%レンジの上端値 (L_{10}) は、昼間で26dB~59dB、夜間で<25dB~57dBです。</p> <p>●振動の調査結果 (振動レベルの80%レンジの上端値 (L_{10})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音種別</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">一般環境振動</td> <td>秋山天神公園</td> <td>30</td> <td><25</td> </tr> <tr> <td>松戸市東部スポーツパーク</td> <td>26</td> <td><25</td> </tr> <tr> <td>大町市営住宅</td> <td>31</td> <td><25</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>36</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>中木戸公園</td> <td>30</td> <td><25</td> </tr> <tr> <td>堀込第二児童公園</td> <td>31</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>小室4号緑地</td> <td>30</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>道路交通振動</td> <td>一般国道 298 号沿道</td> <td>37</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td></td> <td>松戸原木線沿道</td> <td>46</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 464 号 (1) 沿道</td> <td>57</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市川柏線沿道</td> <td>45</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 464 号 (2) 沿道</td> <td>52</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 464 号 (3) 沿道</td> <td>47</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td></td> <td>船橋我孫子線沿道</td> <td>46</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 464 号 (4) 沿道</td> <td>39</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>千葉ニュータウン北環状線沿道</td> <td>46</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 464 号 (5) 沿道</td> <td>38</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 464 号 (6) 沿道</td> <td>53</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般国道 16 号沿道</td> <td>59</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間 (8:00~19:00)、夜間 (19:00~8:00) である。 注2) <25dBは、振動の測定下限値の25dB未満であることを示す。</p> <p><地盤の状況> 計画路線沿道の地表面の地盤種別は、砂地盤です。地盤卓越振動数は17.2~18.4Hzです。</p> <p>●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果 [単位: Hz]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>地盤種別</th> <th>地盤卓越振動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道 298 号沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>18.4</td> </tr> <tr> <td>一般国道 464 号 (3) 沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>17.6</td> </tr> <tr> <td>千葉ニュータウン北環状線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>17.2</td> </tr> </tbody> </table>	騒音種別	調査地点	調査結果		昼間	夜間	一般環境振動	秋山天神公園	30	<25	松戸市東部スポーツパーク	26	<25	大町市営住宅	31	<25	新鎌ふれあい公園	36	27	中木戸公園	30	<25	堀込第二児童公園	31	25	小室4号緑地	30	27	道路交通振動	一般国道 298 号沿道	37	32		松戸原木線沿道	46	43		一般国道 464 号 (1) 沿道	57	48		市川柏線沿道	45	38		一般国道 464 号 (2) 沿道	52	44		一般国道 464 号 (3) 沿道	47	39		船橋我孫子線沿道	46	40		一般国道 464 号 (4) 沿道	39	30		千葉ニュータウン北環状線沿道	46	35		一般国道 464 号 (5) 沿道	38	41		一般国道 464 号 (6) 沿道	53	47		一般国道 16 号沿道	59	57	調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数	一般国道 298 号沿道	砂地盤	18.4	一般国道 464 号 (3) 沿道	砂地盤	17.6	千葉ニュータウン北環状線沿道	砂地盤	17.2	<p>予測値は、昼間が40~54dB、夜間が41~54dBです。</p> <p>●振動の予測結果 (振動レベルの80%レンジの上端値 (L_{10})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">予測値</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市川市堀之内 1 丁目</td> <td>下り側</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市稲越町</td> <td>下り側</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高塚新田</td> <td>下り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町 (1)</td> <td>下り側</td> <td>48</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>48</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町 (2)</td> <td>下り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td>下り側</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市串崎新田</td> <td>下り側</td> <td>40</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>40</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富 (1)</td> <td>下り側</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富 (2)</td> <td>下り側</td> <td>47</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>47</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 4 丁目</td> <td>下り側</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>49</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大山口 1 丁目</td> <td>下り側</td> <td>52</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>49</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清水口 1 丁目</td> <td>下り側</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>下り側</td> <td>51</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>51</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>船橋市小室町</td> <td>下り側</td> <td>52</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間 (8:00~19:00)、夜間 (19:00~8:00) である。 注2) 予測結果は時間区分ごとの予測対象時間帯のうち、最も予測値が大きい時間帯のものを示す。</p>	予測地点		予測値		昼間	夜間	市川市堀之内 1 丁目	下り側	50	51	上り側	50	51	市川市稲越町	下り側	42	42	上り側	42	42	松戸市高塚新田	下り側	54	54	上り側	54	54	市川市大町 (1)	下り側	48	48	上り側	48	48	市川市大町 (2)	下り側	54	54	上り側	54	54	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	50	51	上り側	54	54	松戸市串崎新田	下り側	40	41	上り側	40	41	鎌ヶ谷市初富 (1)	下り側	45	45	上り側	45	45	鎌ヶ谷市初富 (2)	下り側	47	48	上り側	47	48	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 4 丁目	下り側	50	50	上り側	49	50	白井市大山口 1 丁目	下り側	52	52	上り側	49	50	白井市清水口 1 丁目	下り側	53	54	上り側	53	54	白井市根	下り側	51	52	上り側	51	52	船橋市小室町	下り側	52	53	<p><環境保全措置> 予測結果より、自動車の走行に係る振動に関しては「振動規制法施行規則」による道路交通振動の限度を下回り、影響が極めて小さいと考えられるため、環境保全措置の検討は行わないものとします。</p> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、自動車の走行に伴い振動が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っています。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、自動車の走行に係る振動の予測値は、全ての予測地点及び時間区分において基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値 (L_{10})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">予測結果</th> <th colspan="2">規制基準</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市川市堀之内 1 丁目</td> <td>下り側</td> <td>50</td> <td>51</td> <td rowspan="20">65</td> <td rowspan="20">60</td> <td rowspan="20">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市稲越町</td> <td>下り側</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市高塚新田</td> <td>下り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町 (1)</td> <td>下り側</td> <td>48</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>48</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市川市大町 (2)</td> <td>下り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市松飛台/市川市大町</td> <td>下り側</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松戸市串崎新田</td> <td>下り側</td> <td>40</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>40</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富 (1)</td> <td>下り側</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市初富 (2)</td> <td>下り側</td> <td>47</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>47</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 4 丁目</td> <td>下り側</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>49</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市大山口 1 丁目</td> <td>下り側</td> <td>52</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>49</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市清水口 1 丁目</td> <td>下り側</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">白井市根</td> <td>下り側</td> <td>51</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>上り側</td> <td>51</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>船橋市小室町</td> <td>下り側</td> <td>52</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間 (8:00~19:00)、夜間 (19:00~8:00) である。 注2) 規制基準は、「振動規制法施行規則」(昭和51年11月10日 総理府令第58号)による道路交通振動の限度である。地域指定及び用途地域の指定はない箇所は、当該地点の地域の利用状況を鑑みて、振動規制法に準じ地域の区分を第一種区域(住居専用地域、住居地域)の昼間65dB、夜間60dBを目標値として設定した。 注3) 予測結果は時間区分ごとの予測対象時間帯のうち、最も予測値が大きい時間帯のものを示す。</p>	予測地点		予測結果		規制基準		評価	昼間	夜間	昼間	夜間	市川市堀之内 1 丁目	下り側	50	51	65	60	基準との整合が図られている。	上り側	50	51	市川市稲越町	下り側	42	42	上り側	42	42	松戸市高塚新田	下り側	54	54	上り側	54	54	市川市大町 (1)	下り側	48	48	上り側	48	48	市川市大町 (2)	下り側	54	54	上り側	54	54	松戸市松飛台/市川市大町	下り側	50	51	上り側	54	54	松戸市串崎新田	下り側	40	41	上り側	40	41	鎌ヶ谷市初富 (1)	下り側	45	45	上り側	45	45	鎌ヶ谷市初富 (2)	下り側	47	48	上り側	47	48	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 4 丁目	下り側	50	50	上り側	49	50	白井市大山口 1 丁目	下り側	52	52	上り側	49	50	白井市清水口 1 丁目	下り側	53	54	上り側	53	54	白井市根	下り側	51	52	上り側	51	52	船橋市小室町	下り側	52	53
騒音種別	調査地点	調査結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
一般環境振動	秋山天神公園	30	<25																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	松戸市東部スポーツパーク	26	<25																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	大町市営住宅	31	<25																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	新鎌ふれあい公園	36	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	中木戸公園	30	<25																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	堀込第二児童公園	31	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	小室4号緑地	30	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	道路交通振動	一般国道 298 号沿道	37	32																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	松戸原木線沿道	46	43																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 464 号 (1) 沿道	57	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	市川柏線沿道	45	38																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 464 号 (2) 沿道	52	44																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 464 号 (3) 沿道	47	39																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	船橋我孫子線沿道	46	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 464 号 (4) 沿道	39	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	千葉ニュータウン北環状線沿道	46	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 464 号 (5) 沿道	38	41																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 464 号 (6) 沿道	53	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般国道 16 号沿道	59	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
一般国道 298 号沿道	砂地盤	18.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
一般国道 464 号 (3) 沿道	砂地盤	17.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
千葉ニュータウン北環状線沿道	砂地盤	17.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
予測地点		予測値																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市堀之内 1 丁目	下り側	50	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	50	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市稲越町	下り側	42	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	42	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
松戸市高塚新田	下り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市大町 (1)	下り側	48	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	48	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市大町 (2)	下り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
松戸市松飛台/市川市大町	下り側	50	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
松戸市串崎新田	下り側	40	41																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	40	41																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市初富 (1)	下り側	45	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	45	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市初富 (2)	下り側	47	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	47	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 4 丁目	下り側	50	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	49	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
白井市大山口 1 丁目	下り側	52	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	49	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
白井市清水口 1 丁目	下り側	53	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	53	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
白井市根	下り側	51	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	51	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
船橋市小室町	下り側	52	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
予測地点		予測結果		規制基準		評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
市川市堀之内 1 丁目	下り側	50	51	65	60	基準との整合が図られている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	上り側	50	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市稲越町	下り側	42	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	42	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
松戸市高塚新田	下り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市大町 (1)	下り側	48	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	48	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
市川市大町 (2)	下り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
松戸市松飛台/市川市大町	下り側	50	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
松戸市串崎新田	下り側	40	41																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	40	41																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市初富 (1)	下り側	45	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	45	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市初富 (2)	下り側	47	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	47	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 4 丁目	下り側	50	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	49	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
白井市大山口 1 丁目	下り側	52	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	49	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
白井市清水口 1 丁目	下り側	53	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	53	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
白井市根	下り側	51	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	上り側	51	52																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
船橋市小室町	下り側	52	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

表 10-1 (21) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																				
振動	振動	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p><振動の状況> 振動の状況は「自動車の走行に係る振動」に示すとおりです。</p> <p><地盤の状況(地盤種別)> 計画路線沿道の地表面の地盤種別は、未固結地盤です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>地盤種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>秋山天神公園</td><td>未固結地盤</td></tr> <tr><td>松戸市東部スポーツパーク</td><td>未固結地盤</td></tr> <tr><td>大町市営住宅</td><td>未固結地盤</td></tr> <tr><td>新鎌ふれあい公園</td><td>未固結地盤</td></tr> <tr><td>中木戸公園</td><td>未固結地盤</td></tr> <tr><td>堀込第二児童公園</td><td>未固結地盤</td></tr> <tr><td>小室4号緑地</td><td>未固結地盤</td></tr> </tbody> </table>	調査地点	地盤種別	秋山天神公園	未固結地盤	松戸市東部スポーツパーク	未固結地盤	大町市営住宅	未固結地盤	新鎌ふれあい公園	未固結地盤	中木戸公園	未固結地盤	堀込第二児童公園	未固結地盤	小室4号緑地	未固結地盤	<p>予測値は、47～69dBです。</p> <p>●振動の予測結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>工事区分</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>トンネル部</td><td>69</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>トンネル部</td><td>64</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>土工部</td><td>54</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>橋梁・高架部</td><td>52</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>土工部</td><td>64</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>トンネル部</td><td>54</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>トンネル部</td><td>60</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>橋梁・高架部</td><td>51</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>橋梁・高架部</td><td>53</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>橋梁・高架部</td><td>55</td></tr> <tr><td>白井市大山口1丁目</td><td>土工部</td><td>56</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>土工部</td><td>62</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>土工部</td><td>57</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>土工部</td><td>47</td></tr> </tbody> </table>	予測地点	工事区分	予測値	市川市堀之内1丁目	トンネル部	69	市川市稲越町	トンネル部	64	松戸市高塚新田	土工部	54	市川市大町(1)	橋梁・高架部	52	市川市大町(2)	土工部	64	松戸市松飛台/市川市大町	トンネル部	54	松戸市串崎新田	トンネル部	60	鎌ヶ谷市初富(1)	橋梁・高架部	51	鎌ヶ谷市初富(2)	橋梁・高架部	53	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	橋梁・高架部	55	白井市大山口1丁目	土工部	56	白井市清水口1丁目	土工部	62	白井市根	土工部	57	船橋市小室町	土工部	47	<p><環境保全措置> 予測結果より、建設機械の稼働に係る振動の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「作業方法の配慮」及び「低振動型建設機械の採用」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において土地利用状況、住居等の立地条件を踏まえながら、適切に検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> <th>作業方法の配慮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">環境保全措置の効果</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>建設機械が稼働する場所</td> </tr> <tr> <td>作業者に対する資材の取扱いの指導、建設機械の複合同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、振動の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td></td> <td>大気質・騒音への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> <th>低振動型建設機械の採用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">環境保全措置の効果</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>建設機械が稼働する場所</td> </tr> <tr> <td>低振動型建設機械の採用により、振動の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td></td> <td>動物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	位置	作業方法の配慮	環境保全措置の効果			建設機械が稼働する場所	作業者に対する資材の取扱いの指導、建設機械の複合同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、振動の発生の低減が見込まれる。	効果の不確実性			なし	他の環境への影響			大気質・騒音への影響も低減される。	実施内容	種類	位置	低振動型建設機械の採用	環境保全措置の効果			建設機械が稼働する場所	低振動型建設機械の採用により、振動の発生の低減が見込まれる。	効果の不確実性			なし	他の環境への影響			動物・生態系への影響も低減される。	<p><回避又は低減に係る評価> 建設機械の稼働に伴い振動が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 さらに、環境保全措置として「低振動型建設機械の採用」及び「作業方法の配慮」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、建設機械の稼働に係る振動の予測値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>工事区分</th> <th>予測値</th> <th>規制基準</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>市川市堀之内1丁目</td><td>トンネル部</td><td>69</td><td rowspan="14">75</td><td rowspan="14">基準との整合が図られている。</td></tr> <tr><td>市川市稲越町</td><td>トンネル部</td><td>64</td></tr> <tr><td>松戸市高塚新田</td><td>土工部</td><td>54</td></tr> <tr><td>市川市大町(1)</td><td>橋梁・高架部</td><td>52</td></tr> <tr><td>市川市大町(2)</td><td>土工部</td><td>64</td></tr> <tr><td>松戸市松飛台/市川市大町</td><td>トンネル部</td><td>54</td></tr> <tr><td>松戸市串崎新田</td><td>トンネル部</td><td>60</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(1)</td><td>橋梁・高架部</td><td>51</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市初富(2)</td><td>橋梁・高架部</td><td>53</td></tr> <tr><td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td><td>橋梁・高架部</td><td>55</td></tr> <tr><td>白井市大山口1丁目</td><td>土工部</td><td>56</td></tr> <tr><td>白井市清水口1丁目</td><td>土工部</td><td>62</td></tr> <tr><td>白井市根</td><td>土工部</td><td>57</td></tr> <tr><td>船橋市小室町</td><td>土工部</td><td>47</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 規制基準は、「振動規制法施行規則」(昭和51年11月10日 総理府令第58号)による特定建設作業の規制に関する基準である。</p>	予測地点	工事区分	予測値	規制基準	評価	市川市堀之内1丁目	トンネル部	69	75	基準との整合が図られている。	市川市稲越町	トンネル部	64	松戸市高塚新田	土工部	54	市川市大町(1)	橋梁・高架部	52	市川市大町(2)	土工部	64	松戸市松飛台/市川市大町	トンネル部	54	松戸市串崎新田	トンネル部	60	鎌ヶ谷市初富(1)	橋梁・高架部	51	鎌ヶ谷市初富(2)	橋梁・高架部	53	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	橋梁・高架部	55	白井市大山口1丁目	土工部	56	白井市清水口1丁目	土工部	62	白井市根	土工部	57	船橋市小室町	土工部	47
調査地点	地盤種別																																																																																																																																																					
秋山天神公園	未固結地盤																																																																																																																																																					
松戸市東部スポーツパーク	未固結地盤																																																																																																																																																					
大町市営住宅	未固結地盤																																																																																																																																																					
新鎌ふれあい公園	未固結地盤																																																																																																																																																					
中木戸公園	未固結地盤																																																																																																																																																					
堀込第二児童公園	未固結地盤																																																																																																																																																					
小室4号緑地	未固結地盤																																																																																																																																																					
予測地点	工事区分	予測値																																																																																																																																																				
市川市堀之内1丁目	トンネル部	69																																																																																																																																																				
市川市稲越町	トンネル部	64																																																																																																																																																				
松戸市高塚新田	土工部	54																																																																																																																																																				
市川市大町(1)	橋梁・高架部	52																																																																																																																																																				
市川市大町(2)	土工部	64																																																																																																																																																				
松戸市松飛台/市川市大町	トンネル部	54																																																																																																																																																				
松戸市串崎新田	トンネル部	60																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市初富(1)	橋梁・高架部	51																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市初富(2)	橋梁・高架部	53																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	橋梁・高架部	55																																																																																																																																																				
白井市大山口1丁目	土工部	56																																																																																																																																																				
白井市清水口1丁目	土工部	62																																																																																																																																																				
白井市根	土工部	57																																																																																																																																																				
船橋市小室町	土工部	47																																																																																																																																																				
実施内容	種類	位置	作業方法の配慮																																																																																																																																																			
環境保全措置の効果			建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																			
			作業者に対する資材の取扱いの指導、建設機械の複合同時稼働・高負荷運転を極力避ける等により、振動の発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																			
効果の不確実性			なし																																																																																																																																																			
他の環境への影響			大気質・騒音への影響も低減される。																																																																																																																																																			
実施内容	種類	位置	低振動型建設機械の採用																																																																																																																																																			
環境保全措置の効果			建設機械が稼働する場所																																																																																																																																																			
			低振動型建設機械の採用により、振動の発生の低減が見込まれる。																																																																																																																																																			
効果の不確実性			なし																																																																																																																																																			
他の環境への影響			動物・生態系への影響も低減される。																																																																																																																																																			
予測地点	工事区分	予測値	規制基準	評価																																																																																																																																																		
市川市堀之内1丁目	トンネル部	69	75	基準との整合が図られている。																																																																																																																																																		
市川市稲越町	トンネル部	64																																																																																																																																																				
松戸市高塚新田	土工部	54																																																																																																																																																				
市川市大町(1)	橋梁・高架部	52																																																																																																																																																				
市川市大町(2)	土工部	64																																																																																																																																																				
松戸市松飛台/市川市大町	トンネル部	54																																																																																																																																																				
松戸市串崎新田	トンネル部	60																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市初富(1)	橋梁・高架部	51																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市初富(2)	橋梁・高架部	53																																																																																																																																																				
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	橋梁・高架部	55																																																																																																																																																				
白井市大山口1丁目	土工部	56																																																																																																																																																				
白井市清水口1丁目	土工部	62																																																																																																																																																				
白井市根	土工部	57																																																																																																																																																				
船橋市小室町	土工部	47																																																																																																																																																				

表 10-1 (22) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																																																																																				
振動	振動	工事の実施 (資材及び 機械の運搬 に用いる車 両の運行)	<p><振動の状況> 振動の状況は、「自動車の走行に係る振動」 に示すとおりです。</p> <p><地盤の状況> 地盤の状況は、「自動車の走行に係る振動」 に示すとおりです。</p>	<p>予測値は、39～59dBです。</p> <p>●振動の予測結果 (振動レベルの80%レンジの上端値 (L_{10})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道 298 号/東京外かく環状道路</td><td>37</td><td>39</td></tr> <tr><td>松戸原木線</td><td>46</td><td>49</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(1)</td><td>57</td><td>58</td></tr> <tr><td>市川柏線</td><td>45</td><td>45</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(2)</td><td>52</td><td>54</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(3)</td><td>47</td><td>41</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(4)</td><td>46</td><td>47</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(5)</td><td>39</td><td>40</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン北環状線</td><td>46</td><td>51</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(6)</td><td>43</td><td>44</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(7)</td><td>53</td><td>54</td></tr> <tr><td>一般国道 16 号</td><td>59</td><td>59</td></tr> </tbody> </table>	予測地点	現況値	予測値	一般国道 298 号/東京外かく環状道路	37	39	松戸原木線	46	49	一般国道 464 号(1)	57	58	市川柏線	45	45	一般国道 464 号(2)	52	54	一般国道 464 号(3)	47	41	一般国道 464 号(4)	46	47	一般国道 464 号(5)	39	40	千葉ニュータウン北環状線	46	51	一般国道 464 号(6)	43	44	一般国道 464 号(7)	53	54	一般国道 16 号	59	59	<p><環境保全措置> 予測結果より、資材及び機械の運搬に用いる 車両の運行に係る振動の環境負荷を低減する ための環境保全措置について、保全措置の 効果や不確実性、他の環境への影響を含め検 討した結果、「工事用車両の分散」を採用しま す。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、 実施主体である事業者が、事業実施段階にお いて既存道路の交通量等を考慮し運行ルート の選定や運行の分散等を検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>工事用車両の分散</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>工事用車両が通行する道路</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の 効果</td> <td colspan="2">工事用車両の分散運行等により、振 動の発生の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">大気質・騒音への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであ り、予測の不確実性は小さいと考えられます。 また、採用した環境保全措置についても効果 に係る知見が十分に把握されていると判断で き、効果の不確実性は小さいと考えられるこ とから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	工事用車両の分散	位置	工事用車両が通行する道路	環境保全措置の 効果	工事用車両の分散運行等により、振 動の発生の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	大気質・騒音への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価> 工事用車両の運行に伴い騒音が新たに発生しますが、 計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地を できる限り回避した計画としており、住居等の保全対象 への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図って います。 さらに、環境保全措置として「工事用車両の分散」を 実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低 減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内 でできる限り回避又は低減されているものと評価しま す。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、資材及び機械の運搬に用いる車両の運 行に係る振動の予測値は、全ての予測地点で基準値を下 回っており、基準等との整合は図られているものと評価 します。</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値 (L_{10})) [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>予測値</th> <th>規制基準</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路</td><td>37</td><td>39</td><td rowspan="13">65</td><td rowspan="13">基準との整 合が図られ ている。</td></tr> <tr><td>松戸原木線</td><td>46</td><td>49</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(1)</td><td>57</td><td>58</td></tr> <tr><td>市川柏線</td><td>45</td><td>45</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(2)</td><td>52</td><td>54</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(3)</td><td>47</td><td>41</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(4)</td><td>46</td><td>47</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(5)</td><td>39</td><td>40</td></tr> <tr><td>千葉ニュータウン 北環状線</td><td>46</td><td>51</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(6)</td><td>43</td><td>44</td></tr> <tr><td>一般国道 464 号(7)</td><td>53</td><td>54</td></tr> <tr><td>一般国道 16 号</td><td>59</td><td>59</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 規制基準は、「振動規制法施行規則」(昭和51年11月10日 総理府 令第58号)による道路交通振動の限度である。</p>	予測地点	現況値	予測値	規制基準	評価	一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路	37	39	65	基準との整 合が図られ ている。	松戸原木線	46	49	一般国道 464 号(1)	57	58	市川柏線	45	45	一般国道 464 号(2)	52	54	一般国道 464 号(3)	47	41	一般国道 464 号(4)	46	47	一般国道 464 号(5)	39	40	千葉ニュータウン 北環状線	46	51	一般国道 464 号(6)	43	44	一般国道 464 号(7)	53	54	一般国道 16 号	59	59
予測地点	現況値	予測値																																																																																																				
一般国道 298 号/東京外かく環状道路	37	39																																																																																																				
松戸原木線	46	49																																																																																																				
一般国道 464 号(1)	57	58																																																																																																				
市川柏線	45	45																																																																																																				
一般国道 464 号(2)	52	54																																																																																																				
一般国道 464 号(3)	47	41																																																																																																				
一般国道 464 号(4)	46	47																																																																																																				
一般国道 464 号(5)	39	40																																																																																																				
千葉ニュータウン北環状線	46	51																																																																																																				
一般国道 464 号(6)	43	44																																																																																																				
一般国道 464 号(7)	53	54																																																																																																				
一般国道 16 号	59	59																																																																																																				
実施内容	種類	工事用車両の分散																																																																																																				
	位置	工事用車両が通行する道路																																																																																																				
環境保全措置の 効果	工事用車両の分散運行等により、振 動の発生の低減が見込まれる。																																																																																																					
効果の不確実性	なし																																																																																																					
他の環境への影響	大気質・騒音への影響も低減される。																																																																																																					
予測地点	現況値	予測値	規制基準	評価																																																																																																		
一般国道 298 号/ 東京外かく環状道路	37	39	65	基準との整 合が図られ ている。																																																																																																		
松戸原木線	46	49																																																																																																				
一般国道 464 号(1)	57	58																																																																																																				
市川柏線	45	45																																																																																																				
一般国道 464 号(2)	52	54																																																																																																				
一般国道 464 号(3)	47	41																																																																																																				
一般国道 464 号(4)	46	47																																																																																																				
一般国道 464 号(5)	39	40																																																																																																				
千葉ニュータウン 北環状線	46	51																																																																																																				
一般国道 464 号(6)	43	44																																																																																																				
一般国道 464 号(7)	53	54																																																																																																				
一般国道 16 号	59	59																																																																																																				

表 10-1 (23) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																															
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																			
低周波音	低周波音	存在・供用 (自動車の走行)	<p><低周波音の状況> L₅₀が67~68dB、L_{G5}が70~72dBです。</p> <p>●低周波音の予測結果 [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">予測値</th> </tr> <tr> <th>50%時間率音圧レベル(L₅₀)</th> <th>G特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大町市宮住宅</td> <td>67</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>68</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 時間率音圧レベルは1~80Hz、G特性5%音圧レベルは1~20Hzまでの値を示す。表中の数値は、測定期間中の最大時間帯の値を示す。</p> <p><住居等の位置> 住居等は概ね調査範囲全体に立地しており、概ね2階建ての住居が占めています。高架構造物からの距離は、最も近い住宅で14mに位置しています。</p> <p>●住居等の位置の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地域</th> <th>住居等の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市川市 大町</td> <td>調査箇所周辺は30数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> <tr> <td>松戸市 串崎新田</td> <td>調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市 初富</td> <td>調査箇所周辺は20数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷 4丁目</td> <td>調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	予測値		50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	G特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	大町市宮住宅	67	72	新鎌ふれあい公園	68	70	調査地域	住居等の状況	市川市 大町	調査箇所周辺は30数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	松戸市 串崎新田	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	鎌ヶ谷市 初富	調査箇所周辺は20数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷 4丁目	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	<p>予測値は、L₅₀が70~78dB、L_{G5}が79~85dBです。</p> <p>●低周波音の予測結果 [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値^{注1)}</th> </tr> <tr> <th>50%時間率音圧レベル(L₅₀)</th> <th>G特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市川市大町</td> <td>78</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>松戸市串崎新田</td> <td>70</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市初富</td> <td>76</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>77</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 予測値は、予測地点の地上1.2mにおける値を示す。</p>	予測地点	予測値 ^{注1)}		50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	G特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	市川市大町	78	85	松戸市串崎新田	70	79	鎌ヶ谷市初富	76	83	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	77	84	<p><環境保全措置> 予測結果より、自動車の走行に係る低周波音に関しては「低周波音の参考となる指標」を下回り、影響が極めて小さいと考えられるため、環境保全措置の検討は行わないものとなりました。</p> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとなりました。</p>	<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、自動車の走行に伴い低周波音が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内のできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、自動車の走行に係る低周波音の予測値は、全ての予測地点で参考となる指標を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価します。</p> <p>●低周波音の評価結果 [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値^{注1)}</th> <th colspan="2">参考となる指標^{注2)}</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>50%時間率音圧レベル(L₅₀)</th> <th>G特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</th> <th>一般環境中に存在する低周波音圧レベル(L₅₀)</th> <th>ISO7196に規定されたG特性低周波音圧レベル(L_{G5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市川市大町</td> <td>78</td> <td>85</td> <td rowspan="4">90dB以下</td> <td rowspan="4">100dB以下</td> <td rowspan="4">目標との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>松戸市串崎新田</td> <td>70</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市初富</td> <td>76</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目</td> <td>77</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 予測値は、予測地点の地上1.2mにおける値を示す。 注2) 参考となる指標は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」(平成25年3月 国土技術政策総合研究所)による低周波音の参考となる指標である。</p>	予測地点	予測値 ^{注1)}		参考となる指標 ^{注2)}		評価	50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	G特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	一般環境中に存在する低周波音圧レベル(L ₅₀)	ISO7196に規定されたG特性低周波音圧レベル(L _{G5})	市川市大町	78	85	90dB以下	100dB以下	目標との整合が図られている。	松戸市串崎新田	70	79	鎌ヶ谷市初富	76	83	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	77	84
調査地点	予測値																																																																				
	50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	G特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})																																																																			
大町市宮住宅	67	72																																																																			
新鎌ふれあい公園	68	70																																																																			
調査地域	住居等の状況																																																																				
市川市 大町	調査箇所周辺は30数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																				
松戸市 串崎新田	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																				
鎌ヶ谷市 初富	調査箇所周辺は20数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																				
鎌ヶ谷市 新鎌ヶ谷 4丁目	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																				
予測地点	予測値 ^{注1)}																																																																				
	50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	G特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})																																																																			
市川市大町	78	85																																																																			
松戸市串崎新田	70	79																																																																			
鎌ヶ谷市初富	76	83																																																																			
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	77	84																																																																			
予測地点	予測値 ^{注1)}		参考となる指標 ^{注2)}		評価																																																																
	50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	G特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	一般環境中に存在する低周波音圧レベル(L ₅₀)	ISO7196に規定されたG特性低周波音圧レベル(L _{G5})																																																																	
市川市大町	78	85	90dB以下	100dB以下	目標との整合が図られている。																																																																
松戸市串崎新田	70	79																																																																			
鎌ヶ谷市初富	76	83																																																																			
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目	77	84																																																																			

表 10-1 (24) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																															
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																			
水質	水の濁り	工事の実施（切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置）	<p><水質の状況> 通常時の浮遊物質量（SS）の測定結果は、No.1国分川が1～12mg/l、No.3大津川が1～10mg/l、No.4金山落が1～9mg/l、No.5神崎川が1～9mg/l、No.6二重川が1～6mg/lで推移しており、環境基準を満足していました。一方、No.2紙敷川では、平成31年2月～令和元年5月に51～97mg/lと一時的に高い値を示していました。しかし、平成31年1月及び令和元年6月以降は9～30mg/lで推移しており、環境基準を満足していました。 降雨時の浮遊物質量（SS）の測定結果は、令和元年7月14日において、No.1国分川、No.2紙敷川、No.4金山落、No.5神崎川の浮遊物質量（SS）は、降雨に伴って流量が多くなっていたときに最も高くなっていましたが、流量が減少するとともに低減しています。No.3大津川では、6～24mg/lで推移し、流量の減水期に最も高くなりましたが、環境基準を満足していました。No.6二重川では35～210mg/lで推移しており、浮遊物質量（SS）が最も高かったのは流量がピーク前の増水期にありました。 令和元年9月18日においては、No.1国分川、No.4金山落、No.5神崎川では、浮遊物質量（SS）が最も高かったのは流量がピーク前の増水期にありました。No.2紙敷川では、流量が0.092～0.102m³/sで概ね横這いで推移する中、26～59mg/lと高くなっていました。No.3大津川では、流量が0.122m³/sとピークのときに最大37mg/lで推移し、その前後は14～15mg/lと環境基準を満足していました。No.6二重川では8～42mg/lで推移していました。No.3大津川、No.6二重川の浮遊物質量（SS）は、降雨に伴って流量が多くなっていたときに最も高くなっていましたが、流量が減少するとともに低減しています。</p> <p>●水質の状況の調査結果（浮遊物質量（SS）） 【通常時】 [単位:mg/l]</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="3">全期間</th> </tr> <tr> <th>最小</th> <th>最大</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>国分川</td><td>1</td><td>12</td><td>6</td></tr> <tr><td>2</td><td>紙敷川</td><td>9</td><td>97</td><td>36</td></tr> <tr><td>3</td><td>大津川</td><td>1</td><td>10</td><td>3</td></tr> <tr><td>4a</td><td>金山落（上流）</td><td>1</td><td>9</td><td>5</td></tr> <tr><td>4b</td><td>金山落（下流）</td><td>2</td><td>8</td><td>4</td></tr> <tr><td>5a</td><td>神崎川（上流）</td><td>2</td><td>9</td><td>4</td></tr> <tr><td>5b</td><td>神崎川（下流）</td><td>1</td><td>7</td><td>3</td></tr> <tr><td>6a</td><td>二重川（上流）</td><td>2</td><td>6</td><td>3</td></tr> <tr><td>6b</td><td>二重川（下流）</td><td>1</td><td>5</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>注）No.1国分川は類型指定E類型に指定されており、その基準は「ごみ等の浮遊が認められないこと」となっている。一方、No.2紙敷川、No.6二重川では環境基準が設定されていない。No.2紙敷川は国分川の支川であることから、No.1国分川と同様に類型指定E類型を準用した。またNo.6二重川は神崎川の支川であることから、No.5神崎川と同様に類型指定A類型を準用した。</p>	番号	調査地点	全期間			最小	最大	平均	1	国分川	1	12	6	2	紙敷川	9	97	36	3	大津川	1	10	3	4a	金山落（上流）	1	9	5	4b	金山落（下流）	2	8	4	5a	神崎川（上流）	2	9	4	5b	神崎川（下流）	1	7	3	6a	二重川（上流）	2	6	3	6b	二重川（下流）	1	5	3	<p>都市計画対象道路事業実施区域は、国分川、紙敷川、大津川、金山落、神崎川及び二重川の6河川を渡河します。渡河する河川における浮遊物質量（SS）は、通常時に紙敷川で9～97mg/l、それ以外の5河川で1～12mg/l、降雨時にそれら6河川で6～210mg/lという調査結果が得られています。流量は、それら6河川で通常時に0.004～0.571m³/s、降雨時に0.061～5.372m³/sという調査結果が得られています。 切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置の工事が予定されており、降雨時に工事に伴って出現する法面や裸地等から発生する濁水の周辺河川への流出が懸念され、水の濁りが発生すると予測されます。</p>	<p><環境保全措置> 環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>速やかな転圧及び法面整形</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>工事により出現する法面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>土工部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の河川等の公共用水域への流出を防止することで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>シートによる被覆等の実施</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>工事により出現する裸地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに裸地を解消し、降雨時に発生する濁水の河川等の公共用水域への流出を防止することで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>仮設沈砂池の設置</th> </tr> <tr> <th>位置</th> <th>公共用水域への排出口より上流の都市計画対象道路事業実施区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>仮設沈砂池の設置により、浮遊物質量（SS）の濃度を一定値まで沈殿、低下させた後、処理水が河川等の公共用水域に排出することを可能にすることで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 採用した予測手法は、事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握されていると判断できます。このため、事後調査は実施しません。</p>	実施内容	種類	速やかな転圧及び法面整形	位置	工事により出現する法面	環境保全措置の効果		土工部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の河川等の公共用水域への流出を防止することで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	実施内容	種類	シートによる被覆等の実施	位置	工事により出現する裸地	環境保全措置の効果		法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに裸地を解消し、降雨時に発生する濁水の河川等の公共用水域への流出を防止することで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	実施内容	種類	仮設沈砂池の設置	位置	公共用水域への排出口より上流の都市計画対象道路事業実施区域	環境保全措置の効果		仮設沈砂池の設置により、浮遊物質量（SS）の濃度を一定値まで沈殿、低下させた後、処理水が河川等の公共用水域に排出することを可能にすることで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	<p><回避又は低減に係る評価> 切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置に伴い水の濁りが新たに発生しますが、工事実施による土地の改変を最小限に抑えることにより、環境負荷の回避又は低減を図っています。 さらに、環境保全措置として、事業実施段階で現地条件等を勘案し、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら、工事の実施により発生する濁水を河川等の公共用水域に直接流さないよう、「仮設沈砂池の設置」を実施します。また、工事の実施に際しては、土砂流出が極力発生しないよう、「速やかな転圧及び法面整形」及び「シートによる被覆等の実施」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。 なお、計画路線の供用後における路面排水については、既存文献によると、降雨時初期段階の濃度が高く、時間の経過とともにその濃度は減少し、その後は雨水とほぼ変わらなくなる特性をもっており、初期排水（ファーストフラッシュ）において、特に浮遊物質量（SS）の濃度が高くなる傾向が懸念されます。一方、千葉県が平成29年3月に策定した「手賀沼に係る湖沼水質保全計画（第7期）」や「印旛沼に係る湖沼水質保全計画（第7期）」において、流出対策（市街地対策）の一環として「透水性舗装の整備」や「路面・側溝清掃」が挙げられています。 このため、供用後における路面排水の影響に関しては、処理枡等を適切に設置して路面排水による水質への負荷の低減を図るとともに、路面排水が直接、手賀沼や印旛沼に流入しないよう処理枡等を經由し、河川等に排水するように努め、このほか、透水性舗装の整備なども行います。また処理枡等については、適切な維持管理を実施した上で、路面等の清掃などの維持管理も行いながら、周辺の公共用水域への水質の影響の低減に努めます。</p>
番号	調査地点	全期間																																																																																																			
		最小	最大	平均																																																																																																	
1	国分川	1	12	6																																																																																																	
2	紙敷川	9	97	36																																																																																																	
3	大津川	1	10	3																																																																																																	
4a	金山落（上流）	1	9	5																																																																																																	
4b	金山落（下流）	2	8	4																																																																																																	
5a	神崎川（上流）	2	9	4																																																																																																	
5b	神崎川（下流）	1	7	3																																																																																																	
6a	二重川（上流）	2	6	3																																																																																																	
6b	二重川（下流）	1	5	3																																																																																																	
実施内容	種類	速やかな転圧及び法面整形																																																																																																			
	位置	工事により出現する法面																																																																																																			
環境保全措置の効果		土工部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の河川等の公共用水域への流出を防止することで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		特になし																																																																																																			
実施内容	種類	シートによる被覆等の実施																																																																																																			
	位置	工事により出現する裸地																																																																																																			
環境保全措置の効果		法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに裸地を解消し、降雨時に発生する濁水の河川等の公共用水域への流出を防止することで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		特になし																																																																																																			
実施内容	種類	仮設沈砂池の設置																																																																																																			
	位置	公共用水域への排出口より上流の都市計画対象道路事業実施区域																																																																																																			
環境保全措置の効果		仮設沈砂池の設置により、浮遊物質量（SS）の濃度を一定値まで沈殿、低下させた後、処理水が河川等の公共用水域に排出することを可能にすることで、水の濁りに係る影響の低減が見込まれる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		特になし																																																																																																			

表 10-1 (25) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																																																												
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																
水質	水の濁り	工事の実施(切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置)	<p>●水質の状況の調査結果 (浮遊物質(SS)) 【降雨時】 [単位: mg/l]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="3">令和元年7月14日</th> <th colspan="3">令和元年9月18日</th> </tr> <tr> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>国分川</td> <td>77</td> <td>37</td> <td>46</td> <td>21</td> <td>43</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>紙敷川</td> <td>41</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>59</td> <td>36</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>大津川</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>24</td> <td>15</td> <td>37</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>4a</td> <td>金山落(上流)</td> <td>160</td> <td>39</td> <td>26</td> <td>12</td> <td>29</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>4b</td> <td>金山落(下流)</td> <td>150</td> <td>42</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>68</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>5a</td> <td>神崎川(上流)</td> <td>99</td> <td>63</td> <td>43</td> <td>13</td> <td>46</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>5b</td> <td>神崎川(下流)</td> <td>190</td> <td>55</td> <td>57</td> <td>14</td> <td>37</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>6a</td> <td>二重川(上流)</td> <td>210</td> <td>75</td> <td>35</td> <td>17</td> <td>42</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>6b</td> <td>二重川(下流)</td> <td>150</td> <td>130</td> <td>43</td> <td>8</td> <td>34</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)浮遊物質(SS)について、着色部分は、環境基準の超過を示す。ただし、No.1国分川は類型指定E類型に指定されており、その基準は「ごみ等の浮遊が認められないこと」となっている。一方、No.2紙敷川、No.6二重川では環境基準が設定されていない。No.2紙敷川は国分川の支川であることから、No.1国分川と同様に類型指定E類型を準用した。またNo.6二重川は神崎川の支川であることから、No.5神崎川と同様に類型指定A類型を準用した。</p> <p>●水質の状況の調査結果 (流量) 【降雨時】 [単位: m³/s]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="3">令和元年7月14日</th> <th colspan="3">令和元年9月18日</th> </tr> <tr> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>国分川</td> <td>5.372</td> <td>3.355</td> <td>3.361</td> <td>1.294</td> <td>1.647</td> <td>1.783</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>紙敷川</td> <td>0.846</td> <td>0.476</td> <td>0.274</td> <td>0.095</td> <td>0.092</td> <td>0.102</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>大津川</td> <td>0.449</td> <td>0.291</td> <td>0.187</td> <td>0.066</td> <td>0.122</td> <td>0.081</td> </tr> <tr> <td>4a</td> <td>金山落(上流)</td> <td>0.574</td> <td>0.246</td> <td>0.170</td> <td>0.072</td> <td>0.145</td> <td>0.070</td> </tr> <tr> <td>4b</td> <td>金山落(下流)</td> <td>0.951</td> <td>0.620</td> <td>0.374</td> <td>0.127</td> <td>0.131</td> <td>0.270</td> </tr> <tr> <td>5a</td> <td>神崎川(上流)</td> <td>0.892</td> <td>0.871</td> <td>0.642</td> <td>0.061</td> <td>0.105</td> <td>0.099</td> </tr> <tr> <td>5b</td> <td>神崎川(下流)</td> <td>1.028</td> <td>0.811</td> <td>0.667</td> <td>0.122</td> <td>0.174</td> <td>0.166</td> </tr> <tr> <td>6a</td> <td>二重川(上流)</td> <td>1.503</td> <td>2.512</td> <td>2.046</td> <td>0.419</td> <td>1.043</td> <td>0.853</td> </tr> <tr> <td>6b</td> <td>二重川(下流)</td> <td>1.559</td> <td>2.643</td> <td>2.049</td> <td>0.431</td> <td>1.069</td> <td>0.875</td> </tr> </tbody> </table>	番号	調査地点	令和元年7月14日			令和元年9月18日			1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1	国分川	77	37	46	21	43	26	2	紙敷川	41	15	10	59	36	26	3	大津川	6	10	24	15	37	14	4a	金山落(上流)	160	39	26	12	29	14	4b	金山落(下流)	150	42	30	26	68	22	5a	神崎川(上流)	99	63	43	13	46	21	5b	神崎川(下流)	190	55	57	14	37	21	6a	二重川(上流)	210	75	35	17	42	19	6b	二重川(下流)	150	130	43	8	34	24	番号	調査地点	令和元年7月14日			令和元年9月18日			1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1	国分川	5.372	3.355	3.361	1.294	1.647	1.783	2	紙敷川	0.846	0.476	0.274	0.095	0.092	0.102	3	大津川	0.449	0.291	0.187	0.066	0.122	0.081	4a	金山落(上流)	0.574	0.246	0.170	0.072	0.145	0.070	4b	金山落(下流)	0.951	0.620	0.374	0.127	0.131	0.270	5a	神崎川(上流)	0.892	0.871	0.642	0.061	0.105	0.099	5b	神崎川(下流)	1.028	0.811	0.667	0.122	0.174	0.166	6a	二重川(上流)	1.503	2.512	2.046	0.419	1.043	0.853	6b	二重川(下流)	1.559	2.643	2.049	0.431	1.069	0.875			
番号	調査地点	令和元年7月14日				令和元年9月18日																																																																																																																																																																												
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目																																																																																																																																																																											
1	国分川	77	37	46	21	43	26																																																																																																																																																																											
2	紙敷川	41	15	10	59	36	26																																																																																																																																																																											
3	大津川	6	10	24	15	37	14																																																																																																																																																																											
4a	金山落(上流)	160	39	26	12	29	14																																																																																																																																																																											
4b	金山落(下流)	150	42	30	26	68	22																																																																																																																																																																											
5a	神崎川(上流)	99	63	43	13	46	21																																																																																																																																																																											
5b	神崎川(下流)	190	55	57	14	37	21																																																																																																																																																																											
6a	二重川(上流)	210	75	35	17	42	19																																																																																																																																																																											
6b	二重川(下流)	150	130	43	8	34	24																																																																																																																																																																											
番号	調査地点	令和元年7月14日			令和元年9月18日																																																																																																																																																																													
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目																																																																																																																																																																											
1	国分川	5.372	3.355	3.361	1.294	1.647	1.783																																																																																																																																																																											
2	紙敷川	0.846	0.476	0.274	0.095	0.092	0.102																																																																																																																																																																											
3	大津川	0.449	0.291	0.187	0.066	0.122	0.081																																																																																																																																																																											
4a	金山落(上流)	0.574	0.246	0.170	0.072	0.145	0.070																																																																																																																																																																											
4b	金山落(下流)	0.951	0.620	0.374	0.127	0.131	0.270																																																																																																																																																																											
5a	神崎川(上流)	0.892	0.871	0.642	0.061	0.105	0.099																																																																																																																																																																											
5b	神崎川(下流)	1.028	0.811	0.667	0.122	0.174	0.166																																																																																																																																																																											
6a	二重川(上流)	1.503	2.512	2.046	0.419	1.043	0.853																																																																																																																																																																											
6b	二重川(下流)	1.559	2.643	2.049	0.431	1.069	0.875																																																																																																																																																																											

表 10-1(26) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果
	環境要素 の区分	影響要因 の区分				
水質	水の濁り	工事の実施 (切土工等 又は既存の 工作物の除 去、工事施 工ヤードの 設置及び工 事用道路等 の設置)	<p>通常時の水素イオン濃度 (pH) の測定結果はNo.1国分川が6.8~7.7、No.4金山落が6.7~7.7、No.5神崎川が6.9~8.4で推移しており、環境基準を満足していました。No.3大津川は、令和元年11月に6.3と一時的に環境基準の下限值6.5を下回っていましたが、それ以外では6.6~7.6となっており、環境基準を満足していました。No.6二重川は、平成31年2月~4月に8.6~9.4と一時的に高い値を示して環境基準の上限値8.5を超過していました。しかし、平成31年1月及び令和元年5月以降に7.1~8.2となっており、環境基準を満足していました。No.2紙敷川では、7.0~8.5で推移しており、環境基準を満足していました。</p> <p>降雨時の水素イオン濃度 (pH) の測定結果は、令和元年7月14日において、No.1国分川が7.2~7.3、No.3大津川が6.9~7.4、No.4金山落が7.4~7.7、No.5神崎川が7.5、No.6二重川が7.5~8.0で推移しており、環境基準を満足していました。No.2紙敷川が7.5~7.7で推移しており、環境基準を満足していました。</p> <p>令和元年9月18日において、No.1国分川が6.8~7.1、No.4金山落が7.1~7.4、No.5神崎川が7.1~7.3、No.6二重川が7.6~7.7で推移しており、環境基準を満足していました。一方、No.2紙敷川が6.8~7.2で推移しており、環境基準を満足していました。ただし、No.3大津川が6.4で推移し、環境基準の下限値6.5を下回っていました。</p> <p>また、No.4金山落、No.5神崎川、No.6二重川は上流と下流で調査を行っていますが、水素イオン濃度 (pH) に大きな違いは見られませんでした。</p>			

表 10-1(27) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																																											
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																															
水質	水の濁り	工事の実施(切土工等)又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置)	<p>●水質の状況の調査結果(水素イオン濃度(pH)) 【通常時】 [単位: pH]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="3">全期間</th> </tr> <tr> <th>最小</th> <th>最大</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>国分川</td><td>6.8</td><td>7.7</td><td>7.3</td></tr> <tr><td>2</td><td>紙敷川</td><td>7.0</td><td>8.5</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>3</td><td>大津川</td><td>6.3</td><td>7.6</td><td>6.9</td></tr> <tr><td>4a</td><td>金山落(上流)</td><td>6.7</td><td>7.7</td><td>7.3</td></tr> <tr><td>4b</td><td>金山落(下流)</td><td>6.7</td><td>7.5</td><td>7.3</td></tr> <tr><td>5a</td><td>神崎川(上流)</td><td>7.0</td><td>8.4</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>5b</td><td>神崎川(下流)</td><td>6.9</td><td>8.0</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>6a</td><td>二重川(上流)</td><td>7.1</td><td>9.4</td><td>8.0</td></tr> <tr><td>6b</td><td>二重川(下流)</td><td>7.3</td><td>9.3</td><td>8.0</td></tr> </tbody> </table> <p>注)着色部分は、環境基準の超過を示す。No.2紙敷川、No.6二重川では環境基準が設定されていない。No.2紙敷川は国分川の支川であることから、No.1国分川と同様に類型指定E類型を準用した。またNo.6二重川は神崎川の支川であることから、No.5神崎川と同様に類型指定A類型を準用した。</p> <p>●水質の状況の調査結果(水素イオン濃度(pH)) 【降雨時】 [単位: pH]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="3">令和元年7月14日</th> <th colspan="3">令和元年9月18日</th> </tr> <tr> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>国分川</td><td>7.2</td><td>7.3</td><td>7.3</td><td>6.8</td><td>6.8</td><td>7.1</td></tr> <tr><td>2</td><td>紙敷川</td><td>7.7</td><td>7.6</td><td>7.5</td><td>6.8</td><td>6.8</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>3</td><td>大津川</td><td>7.4</td><td>7.1</td><td>6.9</td><td>6.4</td><td>6.4</td><td>6.4</td></tr> <tr><td>4a</td><td>金山落(上流)</td><td>7.7</td><td>7.5</td><td>7.4</td><td>7.1</td><td>7.2</td><td>7.1</td></tr> <tr><td>4b</td><td>金山落(下流)</td><td>7.6</td><td>7.4</td><td>7.4</td><td>7.4</td><td>7.3</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>5a</td><td>神崎川(上流)</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.1</td><td>7.3</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>5b</td><td>神崎川(下流)</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.3</td><td>7.3</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>6a</td><td>二重川(上流)</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.6</td><td>7.6</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>6b</td><td>二重川(下流)</td><td>8.0</td><td>7.5</td><td>7.5</td><td>7.7</td><td>7.6</td><td>7.7</td></tr> </tbody> </table> <p>注)水素イオン濃度(pH)について、着色部分は、環境基準の超過を示す。一方、No.2紙敷川、No.6二重川では環境基準が設定されていない。No.2紙敷川は国分川の支川であることから、No.1国分川と同様に類型指定E類型を準用した。またNo.6二重川は神崎川の支川であることから、No.5神崎川と同様に類型指定A類型を準用した。</p> <p><水象の状況> 通常時の流量の調査結果は、No.1国分川が0.349~0.720m³/s、No.2紙敷川が0.013~0.061m³/s、No.3大津川が0.006~0.065m³/s、No.4金山落が0.004~0.079m³/s、No.5神崎川が0.008~0.083m³/s、No.6二重川が0.082~0.571m³/sの範囲で推移していました。上流と下流で調査を行ったNo.4金山落、No.5神崎川、No.6二重川は、上流と下流の間に水路や支川が合流するため、下流の流量が上流より多くなっていました。 降雨時の調査結果はNo.1国分川が1.294~5.372m³/s、No.2紙敷川が0.092~0.846m³/s、No.3大津川が0.081~0.449m³/s、No.4金山落が0.070~0.951m³/s、No.5神崎川が0.061~1.028m³/s、No.6二重川が0.419~2.643m³/sの範囲で推移していました。</p>	番号	調査地点	全期間			最小	最大	平均	1	国分川	6.8	7.7	7.3	2	紙敷川	7.0	8.5	7.6	3	大津川	6.3	7.6	6.9	4a	金山落(上流)	6.7	7.7	7.3	4b	金山落(下流)	6.7	7.5	7.3	5a	神崎川(上流)	7.0	8.4	7.6	5b	神崎川(下流)	6.9	8.0	7.6	6a	二重川(上流)	7.1	9.4	8.0	6b	二重川(下流)	7.3	9.3	8.0	番号	調査地点	令和元年7月14日			令和元年9月18日			1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1	国分川	7.2	7.3	7.3	6.8	6.8	7.1	2	紙敷川	7.7	7.6	7.5	6.8	6.8	7.2	3	大津川	7.4	7.1	6.9	6.4	6.4	6.4	4a	金山落(上流)	7.7	7.5	7.4	7.1	7.2	7.1	4b	金山落(下流)	7.6	7.4	7.4	7.4	7.3	7.2	5a	神崎川(上流)	7.5	7.5	7.5	7.1	7.3	7.2	5b	神崎川(下流)	7.5	7.5	7.5	7.3	7.3	7.2	6a	二重川(上流)	7.5	7.5	7.5	7.6	7.6	7.6	6b	二重川(下流)	8.0	7.5	7.5	7.7	7.6	7.7			
番号	調査地点	全期間																																																																																																																																															
		最小	最大	平均																																																																																																																																													
1	国分川	6.8	7.7	7.3																																																																																																																																													
2	紙敷川	7.0	8.5	7.6																																																																																																																																													
3	大津川	6.3	7.6	6.9																																																																																																																																													
4a	金山落(上流)	6.7	7.7	7.3																																																																																																																																													
4b	金山落(下流)	6.7	7.5	7.3																																																																																																																																													
5a	神崎川(上流)	7.0	8.4	7.6																																																																																																																																													
5b	神崎川(下流)	6.9	8.0	7.6																																																																																																																																													
6a	二重川(上流)	7.1	9.4	8.0																																																																																																																																													
6b	二重川(下流)	7.3	9.3	8.0																																																																																																																																													
番号	調査地点	令和元年7月14日			令和元年9月18日																																																																																																																																												
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目																																																																																																																																										
1	国分川	7.2	7.3	7.3	6.8	6.8	7.1																																																																																																																																										
2	紙敷川	7.7	7.6	7.5	6.8	6.8	7.2																																																																																																																																										
3	大津川	7.4	7.1	6.9	6.4	6.4	6.4																																																																																																																																										
4a	金山落(上流)	7.7	7.5	7.4	7.1	7.2	7.1																																																																																																																																										
4b	金山落(下流)	7.6	7.4	7.4	7.4	7.3	7.2																																																																																																																																										
5a	神崎川(上流)	7.5	7.5	7.5	7.1	7.3	7.2																																																																																																																																										
5b	神崎川(下流)	7.5	7.5	7.5	7.3	7.3	7.2																																																																																																																																										
6a	二重川(上流)	7.5	7.5	7.5	7.6	7.6	7.6																																																																																																																																										
6b	二重川(下流)	8.0	7.5	7.5	7.7	7.6	7.7																																																																																																																																										

表 10-1 (28) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果						
	環境要素の区分	影響要因の区分										
水文環境	河川	存在・供用（道路（地下式）の存在）	<p><河川流況の状況> 通常時の流量の調査結果は、No.1国分川が0.349～0.720m³/s、No.2紙敷川が0.013～0.061m³/s、No.3大津川が0.006～0.065m³/s、No.4金山落が0.004～0.079m³/s、No.5神崎川が0.008～0.083m³/s、No.6二重川が0.082～0.571m³/sの範囲で推移していました。上流と下流で調査を行ったNo.4金山落、No.5神崎川、No.6二重川は、上流と下流の間に水路や支川が合流するため、下流の流量が上流より多くなっていました。 降雨時の調査結果は No.1 国分川が 1.294～5.372m³/s、No.2 紙敷川が 0.092～0.846m³/s、No.3 大津川が 0.081～0.449m³/s、No.4 金山落が 0.070～0.951m³/s、No.5 神崎川が 0.061～1.028m³/s、No.6 二重川が 0.419～2.643m³/sの範囲で推移していました。</p>	<p><道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施に係る河川> 予測地域は、側方に連続する砂質土が帯水層となっており、各帯水層間には難透水層である粘性土が分布しています。 A層Ds1層中を流れる浅層地下水の一部は河川へと湧出しており、道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施に伴う地下水位の変化により河川の流量が変化すると考えられます。 一方で、被圧地下水が帯水するDs2層及びDs3層と河川とは、難透水層である厚い粘性土によって隔てられているため、被圧地下水が直接河川に湧出することはない、道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施によって地下水位の変化が生じたとしても、河川の流量に及ぼす影響は小さいと考えられます。 上記内容を踏まえると、道路（地下式）との位置関係を考慮すると、道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施により、道路（地下式）近傍に位置する国分川、紙敷川、大津川の流量が変化すると予測されます。</p>	<p><環境保全措置> 予測結果より、道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施に係る河川の影響を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響等を含め検討した結果、河川流量の変化は、道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施に伴う地下水位の変化による影響が大きく寄与することから、「第10章 10.6水文環境 10.6.2掘削工事、トンネル工事の実施及び道路（地下式）の存在に係る地下水」に示した「復水工法の採用」及び「通水工法の採用」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら検討します。また、通水工法等の環境保全措置については、その機能及び効果が継続的に維持される適切な対策を行います。</p> <p><事後調査> 河川については、保全措置の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施します。</p> <table border="1" data-bbox="1706 997 2226 1228"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">河川への影響が生じるおそれのある地下水位の状況調査</td> <td>○調査時期 工事中（着工前含む）、工事完了時</td> </tr> <tr> <td>○調査地域 河川への影響が及ぶと予測される地域</td> </tr> <tr> <td>○調査方法 地下水位観測井による地下水位の観測等による方法</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査内容	河川への影響が生じるおそれのある地下水位の状況調査	○調査時期 工事中（着工前含む）、工事完了時	○調査地域 河川への影響が及ぶと予測される地域	○調査方法 地下水位観測井による地下水位の観測等による方法	<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、河川への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、切土及びトンネル区間では、事業実施段階において河川の環境に配慮した施工方法を検討するとともに、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら、環境保全措置として「復水工法の採用」及び「通水工法の採用」を実施し、環境負荷を低減します。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
		調査項目	調査内容									
河川への影響が生じるおそれのある地下水位の状況調査	○調査時期 工事中（着工前含む）、工事完了時											
	○調査地域 河川への影響が及ぶと予測される地域											
	○調査方法 地下水位観測井による地下水位の観測等による方法											
工事の実施（掘削工事、トンネル工事の実施）	<p><地形・地質の状況> 調査地域は、主に上位砂礫台地が分布しています。また、都市計画対象道路事業実施区域の西側の国分川周辺では谷底平野が、中央の大津川周辺と東側の神崎川周辺では谷底平野・氾濫原平野が広がっています。さらに、西側の国分川周辺では、谷底平野を覆うように、人工地形である盛土改変地が分布しています。 調査地域は、下総台地を覆う武蔵野ローム層、立川ローム層及び下末吉層が分布しています。また、対象事業実施区域の西側の国分川周辺では、泥がち堆積物と埋設地堆積物が分布し、中央の大津川及び東側の神崎川周辺に泥がち堆積物が分布しています。また、学術上又は希少性の観点から重要な地形・地質は確認されていません。</p> <p><河川利用の状況> 水道資源の状況は、江戸川、利根川及び印旛沼を水源とする県営水道から、上水道の供給を受けています。県営水道以外では、松戸市、柏市、八千代市、印西市、白井市では市営水道事業があります。県営水道の取水量の約75%は表流水となっています。市営の水道事業では、松戸市、柏市、八千代市、印西市が地下水と浄水受水を水源としており、表流水（河川）の取水は無い状況です。白井市は浄水受水のみとなっています。 調査地域には、農業用水の取水口は江戸川から取水する小山揚水機場、神崎川から取水する河原子揚水機場、新白井橋揚水機場、新二重川橋揚水機場、神々廻西揚水機場、小室（第二）揚水機場等が存在します。国分川、紙敷川、大津川、金山川、神崎川、二重川では農業用の取水口は認められません。</p>											

表 10-1 (29) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																						
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																										
水文環境	地下水	存在・供用（道路（地下式）の存在）	<p><地下水の状況> 令和元年8月～令和2年7月における浅層地下水Ds1層の水位変動幅は、約0.8m～3.3m（平均約1.7m）でした。 令和元年8月～令和2年7月における深層地下水Ds2層の水位変動幅は、約0.6m～2.0m（平均約1.4m）でした。 令和元年8月～令和2年7月における深層地下水Ds3層の水位変動幅は、約0.7m～1.7m（平均約1.1m）でした。 令和元年8月～令和2年7月における深層地下水Ds4層の水位変動幅は、約1.9m～2.2m（平均約2.1m）でした。 また、帯水層毎の地下水位標高は、浅層地下水Ds1層が高く、深層地下水Ds2層から深層地下水Ds3層、深層地下水Ds4層の順に帯水層深度が深くなるに従って地下水位標高が低くなる傾向があります。</p> <p><地形・地質の状況> 地形・地質の状況は、道路（地下式）の存在に係る河川に示すとおりです。</p> <p><湧水の状況> 都市計画対象道路事業実施区域を含むその周辺における「代表的な湧水」として指定された地区が21箇所存在します。</p> <p><地下水の取水状況> 調査地域の8自治体における地下水の揚水量は108m³/日～38,858m³/日となっており、稼働井戸本数は2本～202本と最も多くなっています。</p>	<p><道路（地下式）の存在に係る地下水> ●地下水変動量の予測結果 三次元浸透流解析結果から得られた道路（地下式）の存在に係る予測結果は、外環接続部および大町周辺の道路（地下式）の存在において、浅層地下水が遮断されることにより地下水に変動が生じ、地下水流の上流側で水位上昇、下流側で水位低下が生じます。 深層地下水(Ds2層)は、被圧地下水となっている箇所が多く、影響は水圧変化となって表われます。 深層地下水(Ds3層)は、被圧地下水となっている箇所が多く、影響は水圧変化となって表われます。</p> <p>浅層地下水水位変動量（A層Ds1層） [単位：m]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大上昇量</th> <th>最大低下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町～松戸市高塚新田</td> <td>約0.8</td> <td>約-1.0</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富</td> <td>約1.1</td> <td>約-1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>深層地下水水位変動量（Ds2層） [単位：m]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大上昇量</th> <th>最大低下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町～松戸市高塚新田</td> <td>約1.1</td> <td>約-1.2</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富</td> <td>約1.1</td> <td>約-1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>深層地下水水位変動量（Ds3層） [単位：m]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大上昇量</th> <th>最大低下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町～松戸市高塚新田</td> <td>約1.2</td> <td>約-1.2</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富</td> <td>0.2未満</td> <td>-0.2未満</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量	①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.8	約-1.0	②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約1.1	約-1.1	番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量	①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約1.1	約-1.2	②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約1.1	約-1.1	番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量	①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約1.2	約-1.2	②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	0.2未満	-0.2未満	<p><環境保全措置> 予測結果より、道路（地下式）の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施に係る地下水の影響を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響等を含め検討した結果、「復水工法の採用」及び「通水工法の採用」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら検討します。また、通水工法等の環境保全措置については、その機能及び効果が継続的に維持される適切な対策を行います。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>復水工法の採用</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>位置</th> <td>地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間</td> </tr> <tr> <th colspan="2">環境保全措置の効果</th> <td>周辺帯水層に地下水を注水することにより、地下水への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">効果の不確実性</th> <td>なし</td> </tr> <tr> <th colspan="2">他の環境への影響</th> <td>地盤への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>通水工法の採用</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>位置</th> <td>地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間</td> </tr> <tr> <th colspan="2">環境保全措置の効果</th> <td>浅層帯水層に対して集水・復水施設を設置すること及び深層帯水層に対して地中連続壁を破碎・置換することにより、地下水への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">効果の不確実性</th> <td>なし</td> </tr> <tr> <th colspan="2">他の環境への影響</th> <td>地盤への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 地下水については、保全措置の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地下水位の状況調査</td> <td>○調査時期 工事中（着工前含む）、工事完了時</td> </tr> <tr> <td>○調査地域 地下水への影響が及ぶと予測される地域</td> </tr> <tr> <td>○調査方法 地下水位観測井による地下水位の観測等による方法</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	復水工法の採用	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間	環境保全措置の効果		周辺帯水層に地下水を注水することにより、地下水への影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		地盤への影響も低減される。	実施内容	種類	通水工法の採用	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間	環境保全措置の効果		浅層帯水層に対して集水・復水施設を設置すること及び深層帯水層に対して地中連続壁を破碎・置換することにより、地下水への影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		地盤への影響も低減される。	調査項目	調査内容	地下水位の状況調査	○調査時期 工事中（着工前含む）、工事完了時	○調査地域 地下水への影響が及ぶと予測される地域	○調査方法 地下水位観測井による地下水位の観測等による方法	<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、切土及びトンネル区間では、事業実施段階において、周辺地下水の環境に配慮した施工方法を検討するとともに、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら、環境保全措置として「復水工法の採用」及び「通水工法の採用」を実施し、環境負荷を低減します。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
		番号			予測地点	最大上昇量	最大低下量																																																																					
①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.8	約-1.0																																																																									
②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約1.1	約-1.1																																																																									
番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量																																																																									
①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約1.1	約-1.2																																																																									
②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約1.1	約-1.1																																																																									
番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量																																																																									
①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約1.2	約-1.2																																																																									
②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	0.2未満	-0.2未満																																																																									
実施内容	種類	復水工法の採用																																																																										
	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間																																																																										
環境保全措置の効果		周辺帯水層に地下水を注水することにより、地下水への影響の低減が見込まれる。																																																																										
効果の不確実性		なし																																																																										
他の環境への影響		地盤への影響も低減される。																																																																										
実施内容	種類	通水工法の採用																																																																										
	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間																																																																										
環境保全措置の効果		浅層帯水層に対して集水・復水施設を設置すること及び深層帯水層に対して地中連続壁を破碎・置換することにより、地下水への影響の低減が見込まれる。																																																																										
効果の不確実性		なし																																																																										
他の環境への影響		地盤への影響も低減される。																																																																										
調査項目	調査内容																																																																											
地下水位の状況調査	○調査時期 工事中（着工前含む）、工事完了時																																																																											
	○調査地域 地下水への影響が及ぶと予測される地域																																																																											
	○調査方法 地下水位観測井による地下水位の観測等による方法																																																																											
工事の実施（掘削工事、トンネル工事の実施）																																																																												

表 10-1 (30) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																			
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																							
水文環境	地下水		<p><掘削工事、トンネル工事の実施に係る地下水> ●地下水変動量の予測結果 三次元浸透流解析結果から得られた掘削工事、トンネル工事の実施による地下水に係る予測結果は、外環接続部および大町周辺の掘削工事、トンネル工事の実施において、浅層地下水及び深層地下水が遮断されることにより地下水に変動が生じ、地下水流の上流側で水位上昇、下流側で水位低下が生じます。なお、水位の変動量は、北千葉道路周辺の水位変動幅の範囲内にあります。</p> <p>浅層地下水位変動量 (A層Ds1層) [単位:m]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大上昇量</th> <th>最大低下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町～松戸市高塚新田</td> <td>約0.6</td> <td>約-1.1</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富</td> <td>約0.3</td> <td>約-0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>深層地下水位変動量 (Ds2層) [単位:m]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大上昇量</th> <th>最大低下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町～松戸市高塚新田</td> <td>約0.7</td> <td>約-1.5</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富</td> <td>約0.6</td> <td>約-0.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>深層地下水位変動量 (Ds3層) [単位:m]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大上昇量</th> <th>最大低下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町～松戸市高塚新田</td> <td>約0.8</td> <td>約-1.6</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富</td> <td>0.2未満</td> <td>-0.2未満</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量	①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.6	約-1.1	②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約0.3	約-0.4	番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量	①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.7	約-1.5	②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約0.6	約-0.9	番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量	①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.8	約-1.6	②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	0.2未満	-0.2未満	<p><事後調査の結果により環境影響の程度が著しいことが判明した場合の対応> 事後調査の結果により、事前に予測し得ない事業の実施による環境上の著しい影響が生じることが判明した場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家の意見を得ながら適切な措置を講じます。</p> <p><事後調査結果の公表方法> 事後調査結果の公表方法については、事業者が行うものとしますが、公表時期・方法については、関係機関と連携しつつ、適切に実施します。</p>	
番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量																																						
①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.6	約-1.1																																						
②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約0.3	約-0.4																																						
番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量																																						
①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.7	約-1.5																																						
②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	約0.6	約-0.9																																						
番号	予測地点	最大上昇量	最大低下量																																						
①	市川市稲越町～松戸市高塚新田	約0.8	約-1.6																																						
②	松戸市串崎新田～鎌ヶ谷市初富	0.2未満	-0.2未満																																						

表 10-1(31) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																					
	環境要素の区分	影響要因の区分																																									
地盤	地盤沈下	存在・供用 (道路(地下式)の存在)	<p><地下水の状況> 地下水の状況は、道路(地下式)の存在に係る地下水に示すとおりです。</p> <p><帯水層の地質・水理の状況> Ds1層は、細砂および貝殻混じり細砂を主体とし、層厚 8.1m~28.4m です。また、上端標高は東から西に向かって低くなる傾向が見られます。No.9 より西では国分川の浸食のため層厚は薄くなり、No.10 及び No.11 では分布せず、沖積層が堆積しています。地下水位標高は、No.4~No.5 付近で最も高く、そこから西方向に地下水位標高は低くなっていきます。 Ds2層は、シルト混じり細砂や細砂~中砂を主体とし、計画路線全域に分布しています。層厚 7.5m~20.6m で東西方向での層厚変化に傾向は見られません。また、上端標高は、No.6~No.8 付近が最も低く、東西方向に高くなる傾向が見られます。地下水位標高は、東から西に向かって低くなる傾向が見られます。 Ds3層は、シルト質細砂や細砂~中砂を主体とし計画路線全域に分布しています。層厚は、ボーリング調査でDs3層の下端深度は21.3~23.8m程度と推定されます。また、上端標高は、東から西に向かって低くなる傾向が見られ、国分川付近 (No.10) が最も低く、国分川西側 (No.11) では標高は高くなります。地下水位標高も同様に、国分川西側の台地で11m程度、国分川とその西側で3.5~6.6mです。 Ds4層は、礫混じり細砂~砂礫を主体とし、国分川付近の深度の深いボーリングでのみ確認されています。ボーリング調査ではDs4層の下端深度は未確認です。産業技術総合研究所地質総合センター発行の「都市域の地質地盤図(千葉県北部地域(説明書))」によると、本層はDs1~Ds3層と同様に東から西に向かって緩く傾斜しており、国分川沿いが最も低くなります。地下水位標高 (No.10) は0.9~2.8mと上位の帯水層よりも低い状態にあります。</p> <p><軟弱地盤層の状況> 調査地点では、地盤沈下調査地点①の沖積粘性土層 (Ac) が該当します。Ac層は国分川の谷底平野全体に分布し、層厚は10~15m程度です。 沖積粘性土層 (Ac) の圧縮指数 Cc は 0.80~1.33 を示し、圧密降伏応力 Pc の値は、82.4~104.0 kN/m² となっています。有効土被り圧に対する圧密降伏応力の比である過圧密比は、圧密比 1.66~4.90 であり、過圧密な状態にあることを示しています。</p>	<p><道路(地下式)の存在及び掘削工事、トンネル工事の実施に係る地盤沈下> ●地盤沈下量の予測結果 地下水の予測結果は、「第10章 10.6水文環境 10.6.2掘削工事、トンネル工事の実施及び道路(地下式)の存在に係る地下水」に示すとおりであり、地下水の変動量から計算される地盤沈下量は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: right;">[単位: m]</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>最大沈下量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市川市稲越町~松戸市高塚新田</td> <td>約0.15</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>松戸市串崎新田~鎌ヶ谷市初富</td> <td>約0.02</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	最大沈下量	①	市川市稲越町~松戸市高塚新田	約0.15	②	松戸市串崎新田~鎌ヶ谷市初富	約0.02	<p><環境保全措置> 予測結果より、掘削工事、トンネル工事の実施及び、道路(地下式)の存在に係る、地盤の影響を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響等を含め検討した結果、地盤沈下量は、掘削工事、トンネル工事の実施及び、道路(地下式)の存在に伴う地下水水位の変化による影響が大きく寄与することから、「第10章 10.6水文環境 10.6.2掘削工事、トンネル工事の実施及び道路(地下式)の存在に係る地下水」に示した「復水工法の採用」及び「通水工法の採用」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら検討します。また、通水工法等の環境保全措置については、その機能及び効果が継続的に維持される適切な対策を行います。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>復水工法の採用</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">周辺帯水層に地下水を注水することにより、地下水への影響を低減することで、地盤への影響を低減できる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">水文環境への影響の低減も見込まれる。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>通水工法の採用</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">浅層帯水層に対して集水・復水施設を設置すること及び深層帯水層に対して地中連続壁を破壊・置換することにより、地下水への影響を低減することで、地盤への影響を低減できる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">水文環境への影響の低減も見込まれる。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	復水工法の採用	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間	環境保全措置の効果	周辺帯水層に地下水を注水することにより、地下水への影響を低減することで、地盤への影響を低減できる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	水文環境への影響の低減も見込まれる。		実施内容	種類	通水工法の採用	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間	環境保全措置の効果	浅層帯水層に対して集水・復水施設を設置すること及び深層帯水層に対して地中連続壁を破壊・置換することにより、地下水への影響を低減することで、地盤への影響を低減できる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	水文環境への影響の低減も見込まれる。		<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、地盤への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。また、切土及びトンネル区間では、事業実施段階において地盤の状況に配慮した施工方法を検討するとともに、関係機関との協議及び専門家等からの意見指導を得ながら、環境保全措置として「復水工法の採用」及び「通水工法の採用」を実施し、環境負荷を低減します。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
		番号	予測地点	最大沈下量																																							
①	市川市稲越町~松戸市高塚新田	約0.15																																									
②	松戸市串崎新田~鎌ヶ谷市初富	約0.02																																									
実施内容	種類	復水工法の採用																																									
	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間																																									
環境保全措置の効果	周辺帯水層に地下水を注水することにより、地下水への影響を低減することで、地盤への影響を低減できる。																																										
効果の不確実性	なし																																										
他の環境への影響	水文環境への影響の低減も見込まれる。																																										
実施内容	種類	通水工法の採用																																									
	位置	地下式の道路部及び掘削工事、トンネル工事の実施区間																																									
環境保全措置の効果	浅層帯水層に対して集水・復水施設を設置すること及び深層帯水層に対して地中連続壁を破壊・置換することにより、地下水への影響を低減することで、地盤への影響を低減できる。																																										
効果の不確実性	なし																																										
他の環境への影響	水文環境への影響の低減も見込まれる。																																										
		工事の実施 (掘削工事、トンネル工事の実施)			<p><事後調査> 地盤については、保全措置の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施します。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地盤沈下の状況調査</td> <td>○調査時期 工事中(着工前含む)、工事完了時 ○調査地域 地盤への影響が及ぶと予測される地域 ○調査方法 測量等による方法</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査内容	地盤沈下の状況調査	○調査時期 工事中(着工前含む)、工事完了時 ○調査地域 地盤への影響が及ぶと予測される地域 ○調査方法 測量等による方法																																		
調査項目	調査内容																																										
地盤沈下の状況調査	○調査時期 工事中(着工前含む)、工事完了時 ○調査地域 地盤への影響が及ぶと予測される地域 ○調査方法 測量等による方法																																										

表 10-1(32) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果
	環境要素 の区分	影響要因 の区分				
地盤	地盤沈下	存在・供用 (道路(地 下式)の存 在)			<p><事後調査の結果により環境影響の程度が著しいことが判明した場合の対応> 事後調査の結果により、事前に予測し得ない事業の実施による環境上の著しい影響が生じることが判明した場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家の意見を得ながら適切な措置を講じます。</p> <p><事後調査結果の公表方法> 事後調査結果の公表方法については、事業者が行うものとしますが、公表時期・方法については、関係機関と連携しつつ、適切に実施します。</p>	

表 10-1 (33) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																												
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																
その他の環境要素	日照障害	存在・供用(道路(嵩上式)の存在)	<p><土地利用の状況> 調査地域全体に主に2階建ての住居等が立地しています。なお、調査地域に著しい日影の影響を及ぼすおそれのある中高層建築物は存在しません。</p> <p>●住居等の状況の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地域</th> <th>高架・橋梁構造物から住居等の立地箇所までの距離</th> <th>住居等の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市川市 大町</td> <td>15m</td> <td>調査箇所周辺は30数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> <tr> <td>松戸市 串崎新田</td> <td>14m</td> <td>調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市 初富</td> <td>15m</td> <td>調査箇所周辺は20数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市 栗野</td> <td>21m</td> <td>調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 距離は道路敷地境界から住居立地箇所までの距離を示す。</p> <p><地形の状況> 調査地域の地形の状況は、砂礫台地であり、大半の住居等は起伏が少なく傾斜の小さい平坦地に位置しています。また、周辺地域に著しい日影の影響を及ぼす地形は存在しません。</p>	調査地域	高架・橋梁構造物から住居等の立地箇所までの距離	住居等の状況	市川市 大町	15m	調査箇所周辺は30数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	松戸市 串崎新田	14m	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	鎌ヶ谷市 初富	15m	調査箇所周辺は20数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	鎌ヶ谷市 栗野	21m	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地	<p>予測の結果、高架構造物設置後の日影時間は、「1. 市川市大町」では3時間以内、「2. 松戸市串崎新田」は4時間以内です。「3. 鎌ヶ谷市初富」、「4. 鎌ヶ谷市栗野」では、参考となる指標を超過する5時間以上の新たな日影が生じると予測されます。 ※参考となる指標は2階で5時間である^{注1}</p> <p>●日照障害の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地域</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th rowspan="2">地形による日影時間</th> <th>予測値</th> </tr> <tr> <th>高架構造物設置後の日影時間^{注2}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市川市大町</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>3時間以内</td> </tr> <tr> <td>松戸市串崎新田</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>4時間以内</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市初富</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>5時間以上</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市栗野</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>5時間以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 参考となる指標は、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」(昭和51年2月23日建設省計用発第4号)による値である。 注2) 計画路線に最も近接する住居位置における日影時間である。最も近接する住居位置では、地点3は8時間、地点4は5時間が予測される。</p>	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	予測値	高架構造物設置後の日影時間 ^{注2}	市川市大町	4.0m	地形の影響なし	3時間以内	松戸市串崎新田	4.0m	地形の影響なし	4時間以内	鎌ヶ谷市初富	4.0m	地形の影響なし	5時間以上	鎌ヶ谷市栗野	4.0m	地形の影響なし	5時間以上	<p><環境保全措置> 予測結果より、道路(嵩上式)の存在に係る日照障害の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「高架構造物の上下部工の形式・配置等の工夫」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において他の環境への影響を踏まえた上で検討します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>高架構造物の上下部工の形式・配置等の工夫</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>「鎌ヶ谷市初富」、「鎌ヶ谷市栗野」周辺【北側】</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">高架構造物の桁高の検討、桁下空間の確保により、高架構造物による日影の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に把握されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	高架構造物の上下部工の形式・配置等の工夫	位置	「鎌ヶ谷市初富」、「鎌ヶ谷市栗野」周辺【北側】	環境保全措置の効果	高架構造物の桁高の検討、桁下空間の確保により、高架構造物による日影の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	なし		<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、道路(嵩上式)の存在に伴い日照障害が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、住居等の保全対象への影響に配慮し、環境負荷の回避又は低減を図っています。 また、環境保全措置として「高架構造物の上下部工の形式・配置等の工夫」を実施することにより、環境影響のできる限り低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、道路(嵩上式)の存在に係る日照障害の予測は、「鎌ヶ谷市初富」、「鎌ヶ谷市栗野」においては、整合を図るべき基準等を上回りますが、それ以外の予測地点においては基準との整合が図られているものと評価します。本事業に起因して生じる日照障害に関する影響については、必要に応じて「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」(昭和51年建設省計用発第4号)に基づき、適切に対処します。</p> <p>●日照障害の評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地域</th> <th>予測高さ</th> <th>地形による日影時間</th> <th>予測値 高架構造物設置後の日影時間^{注)}</th> <th>参考となる指標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市川市 大町</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>3時間以内</td> <td rowspan="3">2階で5時間</td> <td rowspan="3">参考となる指標との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>松戸市 串崎新田</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>4時間以内</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市 初富</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>5時間以上</td> </tr> <tr> <td>鎌ヶ谷市 栗野</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>5時間以上</td> <td></td> <td>参考となる指標との整合が図られていないため、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」に基づき、適切に対処する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 計画路線に最も近接する住居位置における日影時間である。最も近接する住居位置では、地点3は8時間、地点4は5時間が予測される。</p>	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	予測値 高架構造物設置後の日影時間 ^{注)}	参考となる指標	評価	市川市 大町	4.0m	地形の影響なし	3時間以内	2階で5時間	参考となる指標との整合が図られている。	松戸市 串崎新田	4.0m	地形の影響なし	4時間以内	鎌ヶ谷市 初富	4.0m	地形の影響なし	5時間以上	鎌ヶ谷市 栗野	4.0m	地形の影響なし	5時間以上		参考となる指標との整合が図られていないため、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」に基づき、適切に対処する。
調査地域	高架・橋梁構造物から住居等の立地箇所までの距離	住居等の状況																																																																																
市川市 大町	15m	調査箇所周辺は30数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																																
松戸市 串崎新田	14m	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																																
鎌ヶ谷市 初富	15m	調査箇所周辺は20数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																																
鎌ヶ谷市 栗野	21m	調査箇所周辺は10数軒の2階建ての住居等が立地 道路敷地境界は数軒の2階建ての住居等が立地																																																																																
予測地域	予測高さ	地形による日影時間	予測値																																																																															
			高架構造物設置後の日影時間 ^{注2}																																																																															
市川市大町	4.0m	地形の影響なし	3時間以内																																																																															
松戸市串崎新田	4.0m	地形の影響なし	4時間以内																																																																															
鎌ヶ谷市初富	4.0m	地形の影響なし	5時間以上																																																																															
鎌ヶ谷市栗野	4.0m	地形の影響なし	5時間以上																																																																															
実施内容	種類	高架構造物の上下部工の形式・配置等の工夫																																																																																
	位置	「鎌ヶ谷市初富」、「鎌ヶ谷市栗野」周辺【北側】																																																																																
環境保全措置の効果	高架構造物の桁高の検討、桁下空間の確保により、高架構造物による日影の低減が見込まれる。																																																																																	
効果の不確実性	なし																																																																																	
他の環境への影響	なし																																																																																	
予測地域	予測高さ	地形による日影時間	予測値 高架構造物設置後の日影時間 ^{注)}	参考となる指標	評価																																																																													
市川市 大町	4.0m	地形の影響なし	3時間以内	2階で5時間	参考となる指標との整合が図られている。																																																																													
松戸市 串崎新田	4.0m	地形の影響なし	4時間以内																																																																															
鎌ヶ谷市 初富	4.0m	地形の影響なし	5時間以上																																																																															
鎌ヶ谷市 栗野	4.0m	地形の影響なし	5時間以上		参考となる指標との整合が図られていないため、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」に基づき、適切に対処する。																																																																													

表 10-1 (34) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																					
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																									
動物	重要な種及び注目すべき生息地	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><動物相の状況> 現地調査で確認された動物は以下のとおりです。</p> <p>●動物相の状況の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="3">確認種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>5目</td> <td>8科</td> <td>12種</td> </tr> <tr> <td>鳥類（一般）</td> <td>15目</td> <td>35科</td> <td>75種</td> </tr> <tr> <td>鳥類（猛禽類）</td> <td>2目</td> <td>2科</td> <td>8種</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>1目</td> <td>4科</td> <td>5種</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>2目</td> <td>8科</td> <td>13種</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>18目</td> <td>268科</td> <td>1,566種</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>6目</td> <td>9科</td> <td>19種</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>26目</td> <td>73科</td> <td>149種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認種数			哺乳類	5目	8科	12種	鳥類（一般）	15目	35科	75種	鳥類（猛禽類）	2目	2科	8種	両生類	1目	4科	5種	爬虫類	2目	8科	13種	昆虫類	18目	268科	1,566種	魚類	6目	9科	19種	底生動物	26目	73科	149種	<p>予測対象は、哺乳類が2種、鳥類が35種（一般鳥類調査、猛禽類調査の重複を除く）、両生類が3種、爬虫類が10種、昆虫類が29種（内2種が底生動物と重複）、魚類が7種、底生動物が13種（内2種が昆虫類と重複）です。これら予測対象種について、生息地や生息環境が改変されること等による影響の程度を予測しました。</p> <p>予測の結果、オオタカについては、1つのつがいの営巣中心域を改変することとなるため、生息環境は保全されない、または保全されないおそれがあると予測されます。その他の予測対象種については、生息環境の一部が消失・縮小、分断されるが、周辺に同質の生息環境が広く分布すること、また道路照明、工事作業による影響、水環境の変化により、生息環境の一部が変化するが、周辺に同質の生息環境が広く分布することなどにより、生息環境は保全されるもしくは生息環境に変化は生じないと予測されます。</p>	<p><環境保全措置> 予測結果より、道路の存在、工事施工ヤード及び工事用道路の設置並びに建設機械の稼働に係る動物への環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「移動経路の確保」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の配慮及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の採用」及び「締切・沈砂池等の濁水処理の実施」を採用します。</p> <p>環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が専門家等の意見を聴取しながら適切に行います。なお、オオタカについては、環境保全措置として「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の配慮及び段階的な土地の改変」及び「低騒音型・低振動型機械の採用」を採用します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域内</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">動物（猛禽類含む）全般</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">改変区域を極力少なくすることにより、生息環境への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">植物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用	位置	都市計画対象道路事業実施区域内	保全対象	動物（猛禽類含む）全般		環境保全措置の効果	改変区域を極力少なくすることにより、生息環境への影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	植物・生態系への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、道路の存在、工事施工ヤード及び工事用道路の設置並びに建設機械の稼働に伴い重要な動物の生息地等の改変が生じますが、計画路線は道路の計画段階において、河川を渡河する場合に流水部に橋脚を伴わない橋梁形式とすることにより、自然環境の改変量を極力抑えた計画としています。また、計画路線の位置は、集落及び市街地を回避しながら、河川や樹林など重要な動物の生息地等の改変が可能な限り小さくなるよう配慮した計画としており、動物への環境負荷の回避又は低減を図っています。</p> <p>さらに、環境保全措置として、工事の実施においては、「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「工事工程の配慮及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の採用」及び「締切・沈砂池等の濁水処理の実施」、道路の存在においては、「移動経路の確保」及び「照明の漏れ出しの抑制」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。なお、猛禽類の「オオタカ」については、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、事後調査を実施してより適切に環境影響の回避又は低減を図り、予測し得ない影響が生じる場合は別途対策を講じます。</p> <p>このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内のできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
		項目	確認種数																																																								
哺乳類	5目	8科	12種																																																								
鳥類（一般）	15目	35科	75種																																																								
鳥類（猛禽類）	2目	2科	8種																																																								
両生類	1目	4科	5種																																																								
爬虫類	2目	8科	13種																																																								
昆虫類	18目	268科	1,566種																																																								
魚類	6目	9科	19種																																																								
底生動物	26目	73科	149種																																																								
実施内容	種類	工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用																																																									
	位置	都市計画対象道路事業実施区域内																																																									
保全対象	動物（猛禽類含む）全般																																																										
環境保全措置の効果	改変区域を極力少なくすることにより、生息環境への影響の低減が見込まれる。																																																										
効果の不確実性	なし																																																										
他の環境への影響	植物・生態系への影響も低減される。																																																										
	工事の実施（建設機械の稼働、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置）	<p><重要な種等の状況> 現地調査で確認された重要な種は以下のとおりです。</p> <p>●重要な種等の状況の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">確認種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>2種</td> <td>カヤネズミ、ホンドキツネ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鳥類</td> <td>34種</td> <td>【一般鳥類調査】 オシドリ、カイツブリ、アオバト、ダイサギ、コサギ、バン、オオバン、ホトトギス、ツツドリ、コチドリ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、フクロウ、カワセミ、アカゲラ、アオゲラ、サンコウチョウ、カケス、ヒバリ、イワツバメ、オオムシクイ、オオヨシキリ、セッカ、ミンサザイ、トラツグミ、コサメビタキ、キビタキ、キセキレイ、ホオジロ、クロジ、オオジュリン</td> </tr> <tr> <td>6種</td> <td>【猛禽類調査】 ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、ハヤブサ</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>3種</td> <td>アズマヒキガエル、ニホンアカガエル、シユレーゲルアオガエル</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>11種</td> <td>ニホンイシガメ、スッポン属の一種、ニホンヤモリ、ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、シロマダラ、ヒバカリ、ヤマカガシ、ニホンマムシ</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>29種</td> <td>ホソミイトトンボ、ヤマサナエ、クロスジギンヤンマ、チョウトンボ、コノシメトンボ、クツワムシ、ヒメマダラナガカメムシ、ヒメジュウジナガカメムシ、ハナダカカメムシ、イネカメムシ、ヒメカマキリモドキ、マイマイカブリ、コガムシ、ヘイケボタル、チャイロヒメハナカミキリ、アカアシオオアオカミキリ、キボシトックリバチ、モンズメバチ、クロマルハナバチ、コブアリノスアブ、ミズイロオナガシジミ、オオミドリシジミ、アカシジミ、ミドリシジミ、コムラサキ、ゴマダラチョウ、ジャノメチョウ、イチモジヒメヨトウ、コシロシタバ、</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>9種</td> <td>スナヤツメ類、ニホンウナギ、ゲンゴロウブナ、キンブナ、モツゴ、ツチフキ、ドジョウ、ホトケドジョウ、ミナミメダカ</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>13種</td> <td>コシダカヒメモノアラガイ、モノアラガイ、テナガエビ、スジエビ、ヌカエビ、モクズガニ、サワガニ、ヤマサナエ、キイロサナエ、オナガサナエ、ヤブヤンマ、コオイムシ、コガムシ</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認種		哺乳類	2種	カヤネズミ、ホンドキツネ	鳥類	34種	【一般鳥類調査】 オシドリ、カイツブリ、アオバト、ダイサギ、コサギ、バン、オオバン、ホトトギス、ツツドリ、コチドリ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、フクロウ、カワセミ、アカゲラ、アオゲラ、サンコウチョウ、カケス、ヒバリ、イワツバメ、オオムシクイ、オオヨシキリ、セッカ、ミンサザイ、トラツグミ、コサメビタキ、キビタキ、キセキレイ、ホオジロ、クロジ、オオジュリン	6種	【猛禽類調査】 ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、ハヤブサ	両生類	3種	アズマヒキガエル、ニホンアカガエル、シユレーゲルアオガエル	爬虫類	11種	ニホンイシガメ、スッポン属の一種、ニホンヤモリ、ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、シロマダラ、ヒバカリ、ヤマカガシ、ニホンマムシ	昆虫類	29種	ホソミイトトンボ、ヤマサナエ、クロスジギンヤンマ、チョウトンボ、コノシメトンボ、クツワムシ、ヒメマダラナガカメムシ、ヒメジュウジナガカメムシ、ハナダカカメムシ、イネカメムシ、ヒメカマキリモドキ、マイマイカブリ、コガムシ、ヘイケボタル、チャイロヒメハナカミキリ、アカアシオオアオカミキリ、キボシトックリバチ、モンズメバチ、クロマルハナバチ、コブアリノスアブ、ミズイロオナガシジミ、オオミドリシジミ、アカシジミ、ミドリシジミ、コムラサキ、ゴマダラチョウ、ジャノメチョウ、イチモジヒメヨトウ、コシロシタバ、	魚類	9種	スナヤツメ類、ニホンウナギ、ゲンゴロウブナ、キンブナ、モツゴ、ツチフキ、ドジョウ、ホトケドジョウ、ミナミメダカ	底生動物	13種	コシダカヒメモノアラガイ、モノアラガイ、テナガエビ、スジエビ、ヌカエビ、モクズガニ、サワガニ、ヤマサナエ、キイロサナエ、オナガサナエ、ヤブヤンマ、コオイムシ、コガムシ	<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>移動経路の確保（カルバートや誘導柵、歩行空間を併設した埋設水路等を設置）</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">移動能力の大きい動物（哺乳類・両生類・爬虫類・魚類）</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">移動経路の機能を確保することにより、移動能力の大きい動物に対して生息への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">生態系への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	移動経路の確保（カルバートや誘導柵、歩行空間を併設した埋設水路等を設置）	位置	都市計画対象道路	保全対象	移動能力の大きい動物（哺乳類・両生類・爬虫類・魚類）		環境保全措置の効果	移動経路の機能を確保することにより、移動能力の大きい動物に対して生息への影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	生態系への影響も低減される。														
項目	確認種																																																										
哺乳類	2種	カヤネズミ、ホンドキツネ																																																									
鳥類	34種	【一般鳥類調査】 オシドリ、カイツブリ、アオバト、ダイサギ、コサギ、バン、オオバン、ホトトギス、ツツドリ、コチドリ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、フクロウ、カワセミ、アカゲラ、アオゲラ、サンコウチョウ、カケス、ヒバリ、イワツバメ、オオムシクイ、オオヨシキリ、セッカ、ミンサザイ、トラツグミ、コサメビタキ、キビタキ、キセキレイ、ホオジロ、クロジ、オオジュリン																																																									
	6種	【猛禽類調査】 ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、ハヤブサ																																																									
両生類	3種	アズマヒキガエル、ニホンアカガエル、シユレーゲルアオガエル																																																									
爬虫類	11種	ニホンイシガメ、スッポン属の一種、ニホンヤモリ、ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、シロマダラ、ヒバカリ、ヤマカガシ、ニホンマムシ																																																									
昆虫類	29種	ホソミイトトンボ、ヤマサナエ、クロスジギンヤンマ、チョウトンボ、コノシメトンボ、クツワムシ、ヒメマダラナガカメムシ、ヒメジュウジナガカメムシ、ハナダカカメムシ、イネカメムシ、ヒメカマキリモドキ、マイマイカブリ、コガムシ、ヘイケボタル、チャイロヒメハナカミキリ、アカアシオオアオカミキリ、キボシトックリバチ、モンズメバチ、クロマルハナバチ、コブアリノスアブ、ミズイロオナガシジミ、オオミドリシジミ、アカシジミ、ミドリシジミ、コムラサキ、ゴマダラチョウ、ジャノメチョウ、イチモジヒメヨトウ、コシロシタバ、																																																									
魚類	9種	スナヤツメ類、ニホンウナギ、ゲンゴロウブナ、キンブナ、モツゴ、ツチフキ、ドジョウ、ホトケドジョウ、ミナミメダカ																																																									
底生動物	13種	コシダカヒメモノアラガイ、モノアラガイ、テナガエビ、スジエビ、ヌカエビ、モクズガニ、サワガニ、ヤマサナエ、キイロサナエ、オナガサナエ、ヤブヤンマ、コオイムシ、コガムシ																																																									
実施内容	種類	移動経路の確保（カルバートや誘導柵、歩行空間を併設した埋設水路等を設置）																																																									
	位置	都市計画対象道路																																																									
保全対象	移動能力の大きい動物（哺乳類・両生類・爬虫類・魚類）																																																										
環境保全措置の効果	移動経路の機能を確保することにより、移動能力の大きい動物に対して生息への影響の低減が見込まれる。																																																										
効果の不確実性	なし																																																										
他の環境への影響	生態系への影響も低減される。																																																										

表 10-1 (35) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																											
動物	重要な種及び注目すべき生息地	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）			<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事工程の配慮及び段階的な土地の改変</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保全対象</td> <td>オオタカ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>繁殖期を避けた工事工程の配慮及び段階的に土地を改変することにより、対象種の生息への影響の回避又は低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>生態系への影響も低減される。</td> </tr> </table>	実施内容	種類	工事工程の配慮及び段階的な土地の改変	位置	都市計画対象道路事業実施区域	保全対象		オオタカ	環境保全措置の効果		繁殖期を避けた工事工程の配慮及び段階的に土地を改変することにより、対象種の生息への影響の回避又は低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		生態系への影響も低減される。																							
		実施内容	種類	工事工程の配慮及び段階的な土地の改変																																									
位置	都市計画対象道路事業実施区域																																												
保全対象		オオタカ																																											
環境保全措置の効果		繁殖期を避けた工事工程の配慮及び段階的に土地を改変することにより、対象種の生息への影響の回避又は低減が見込まれる。																																											
効果の不確実性		なし																																											
他の環境への影響		生態系への影響も低減される。																																											
	工事の実施（建設機械の稼働、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置）			<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>低騒音型・低振動型機械の採用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保全対象</td> <td>動物（猛禽類含む）全般</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>騒音・振動による事業実施区域周辺を生息域とする種への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>騒音・振動・生態系への影響も低減される。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>締切・沈砂池等の濁水処理の実施</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保全対象</td> <td>水生生物、水辺の動物</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>濁水の流出を防止することにより、水生生物や水辺の動物の生息環境への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>水質・植物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> </table> <p><事後調査> オオタカについては、保全措置の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">営巣地の移動により繁殖に影響が生じるおそれのある重要な猛禽類（オオタカ）の生息状況の確認調査</td> <td>○調査時期 工事中（着工前含む）の調査対象の繁殖期間を基本とする。</td> </tr> <tr> <td>○調査地域 調査対象の猛禽類の繁殖への影響が及ぶと予測される地域</td> </tr> <tr> <td>○調査方法 直接確認による生息状況の確認</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査の結果により環境影響の程度が著しいことが判明した場合の対応> 事後調査の結果により、繁殖時の調査対象の種・個体の営巣地の移動等、事前に予測し得ない事業の実施による繁殖への著しい影響が生じることが判明した場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家の意見を得ながら適切な措置を講じます。</p> <p><事後調査結果の公表方法> 事後調査結果の公表方法については、事業者が行うものとしますが、公表時期・方法については、関係機関と連携しつつ、適切に実施します。</p>	実施内容	種類	低騒音型・低振動型機械の採用	位置	都市計画対象道路事業実施区域	保全対象		動物（猛禽類含む）全般	環境保全措置の効果		騒音・振動による事業実施区域周辺を生息域とする種への影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		騒音・振動・生態系への影響も低減される。	実施内容	種類	締切・沈砂池等の濁水処理の実施	位置	都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）	保全対象		水生生物、水辺の動物	環境保全措置の効果		濁水の流出を防止することにより、水生生物や水辺の動物の生息環境への影響の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		水質・植物・生態系への影響も低減される。	調査項目	調査内容	営巣地の移動により繁殖に影響が生じるおそれのある重要な猛禽類（オオタカ）の生息状況の確認調査	○調査時期 工事中（着工前含む）の調査対象の繁殖期間を基本とする。	○調査地域 調査対象の猛禽類の繁殖への影響が及ぶと予測される地域	○調査方法 直接確認による生息状況の確認	
実施内容	種類	低騒音型・低振動型機械の採用																																											
	位置	都市計画対象道路事業実施区域																																											
保全対象		動物（猛禽類含む）全般																																											
環境保全措置の効果		騒音・振動による事業実施区域周辺を生息域とする種への影響の低減が見込まれる。																																											
効果の不確実性		なし																																											
他の環境への影響		騒音・振動・生態系への影響も低減される。																																											
実施内容	種類	締切・沈砂池等の濁水処理の実施																																											
	位置	都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）																																											
保全対象		水生生物、水辺の動物																																											
環境保全措置の効果		濁水の流出を防止することにより、水生生物や水辺の動物の生息環境への影響の低減が見込まれる。																																											
効果の不確実性		なし																																											
他の環境への影響		水質・植物・生態系への影響も低減される。																																											
調査項目	調査内容																																												
営巣地の移動により繁殖に影響が生じるおそれのある重要な猛禽類（オオタカ）の生息状況の確認調査	○調査時期 工事中（着工前含む）の調査対象の繁殖期間を基本とする。																																												
	○調査地域 調査対象の猛禽類の繁殖への影響が及ぶと予測される地域																																												
	○調査方法 直接確認による生息状況の確認																																												

表 10-1 (36) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																																					
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																									
植物	重要な種及び群落	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><植物相の状況> 現地調査において、植物は141科896種が確認されました。</p> <p>●植物相の状況の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">分類</th> <th>種科数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">シダ植物</td> <td>13科 55種</td> </tr> <tr> <td colspan="2">裸子植物</td> <td>8科 15種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">被子植物</td> <td>双子葉植物</td> <td>73科 389種</td> </tr> <tr> <td>離弁花類</td> <td>28科 207種</td> </tr> <tr> <td>合弁花類</td> <td>19科 230種</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>141科 896種</td> </tr> </tbody> </table>	分類		種科数	シダ植物		13科 55種	裸子植物		8科 15種	被子植物	双子葉植物	73科 389種	離弁花類	28科 207種	合弁花類	19科 230種	合計		141科 896種	<p>予測対象は、植物が37種、付着藻類が3種です。これら予測対象種について、生育地や生育環境が改変されること等による影響の程度を予測しました。</p> <p>予測の結果、植物の重要種17種については、直接改変により主な生育環境の全てまたはほとんどが消失するもしくは一部消失・縮小するおそれがあるため、生育環境は保全されない、生育環境は保全されないおそれがあると予測されます。その他の予測対象種については、生育地点が直接改変区域に近接しない、または周辺に同質の環境があること、主な生育環境への間接的な影響（質的变化）はほとんど生じないことなどにより、生息環境は保全されるもしくは生息環境に変化は生じないと予測されます。</p> <p>●植物の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>種名</th> <th>生育環境への影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="17">植物相</td> <td>アカシデ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>ハシバミ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>ヒロハノカワラサイコ</td> <td>生育環境は保全されない</td> </tr> <tr> <td>イヌハギ</td> <td>生育環境は保全されない</td> </tr> <tr> <td>マキエハギ</td> <td>生育環境は保全されない</td> </tr> <tr> <td>オニツルウメモドキ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>ノジトラノオ</td> <td>生育環境は保全されない</td> </tr> <tr> <td>ジュウニヒトエ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>ヒキヨモギ</td> <td>生育環境は保全されない</td> </tr> <tr> <td>カワヂシャ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>ヤナギモ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>チョウセンガリヤス</td> <td>生育環境は保全されない</td> </tr> <tr> <td>コウキクサ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>エビネ</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>ギンラン</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>キンラン</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td>マヤラン</td> <td>生育環境は保全されないおそれがある</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>17種</td> </tr> </tbody> </table>	分類	種名	生育環境への影響	植物相	アカシデ	生育環境は保全されないおそれがある	ハシバミ	生育環境は保全されないおそれがある	ヒロハノカワラサイコ	生育環境は保全されない	イヌハギ	生育環境は保全されない	マキエハギ	生育環境は保全されない	オニツルウメモドキ	生育環境は保全されないおそれがある	ノジトラノオ	生育環境は保全されない	ジュウニヒトエ	生育環境は保全されないおそれがある	ヒキヨモギ	生育環境は保全されない	カワヂシャ	生育環境は保全されないおそれがある	ヤナギモ	生育環境は保全されないおそれがある	チョウセンガリヤス	生育環境は保全されない	コウキクサ	生育環境は保全されないおそれがある	エビネ	生育環境は保全されないおそれがある	ギンラン	生育環境は保全されないおそれがある	キンラン	生育環境は保全されないおそれがある	マヤラン	生育環境は保全されないおそれがある	合計		17種	<p><環境保全措置> 予測結果より、道路の存在、工事施工ヤード及び工事用道路等の設置に係る植物への環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「照明の漏れ出しの抑制」及び「締切・沈砂池等の濁水処理の実施」を採用します。</p> <p>環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が専門家等の意見を聴取しながら適切に行います。なお、「生育環境は保全されない」及び「生育環境は保全されないおそれがある」と予測された植物の重要種については、環境保全措置において検討した対策の実施においても、一部地域における個体群維持が困難であると考えられるため、代償措置として移植を採用します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路区域内利用</td> </tr> <tr> <td></td> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域内</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">植物全般</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">改変区域を極力少なくすることにより、生育環境への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">動物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>種類</td> <td>照明の漏れ出しの抑制</td> </tr> <tr> <td></td> <td>位置</td> <td>照明設置箇所</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">植物全般</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">植物の生活の攪乱の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">動物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>種類</td> <td>締切・沈砂池等の濁水処理の実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">水生植物、水辺の植物、付着藻類</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">濁水の流出を防止することにより、水生植物や水辺の植物、付着藻類の生育環境への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">水質・動物・生態系への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	位置	実施内容	種類	工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路区域内利用		位置	都市計画対象道路事業実施区域内	保全対象	植物全般		環境保全措置の効果	改変区域を極力少なくすることにより、生育環境への影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	動物・生態系への影響も低減される。		実施内容	種類	照明の漏れ出しの抑制		位置	照明設置箇所	保全対象	植物全般		環境保全措置の効果	植物の生活の攪乱の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	動物・生態系への影響も低減される。		実施内容	種類	締切・沈砂池等の濁水処理の実施		位置	都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）	保全対象	水生植物、水辺の植物、付着藻類		環境保全措置の効果	濁水の流出を防止することにより、水生植物や水辺の植物、付着藻類の生育環境への影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	水質・動物・生態系への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、道路の存在、工事施工ヤード及び工事用道路の設置に伴い重要な植物の生育地等の改変が生じますが、計画路線は道路の計画段階において、河川を渡河する場合に流水部に橋脚を伴わない橋梁形式とすることにより、自然環境の改変量を極力抑えた計画としています。また、計画路線の位置は、集落及び市街地を回避しながら、河川や樹林など重要な植物の生育地等の改変が可能な限り小さくなるよう配慮した計画としており、植物への環境負荷の回避又は低減を図っています。</p> <p>さらに、環境保全措置として、工事の実施においては「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「締切・沈砂池等の濁水処理の実施」及び「移植（代償措置）」、道路の存在においては「照明の漏れ出しの抑制」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。なお、移植を実施した重要な種については、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、事後調査を実施するほか、予測し得ない影響が生じた場合は別途対策を講じます。</p> <p>このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
		分類		種科数																																																																																																																							
シダ植物		13科 55種																																																																																																																									
裸子植物		8科 15種																																																																																																																									
被子植物	双子葉植物	73科 389種																																																																																																																									
	離弁花類	28科 207種																																																																																																																									
	合弁花類	19科 230種																																																																																																																									
合計		141科 896種																																																																																																																									
分類	種名	生育環境への影響																																																																																																																									
植物相	アカシデ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	ハシバミ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	ヒロハノカワラサイコ	生育環境は保全されない																																																																																																																									
	イヌハギ	生育環境は保全されない																																																																																																																									
	マキエハギ	生育環境は保全されない																																																																																																																									
	オニツルウメモドキ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	ノジトラノオ	生育環境は保全されない																																																																																																																									
	ジュウニヒトエ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	ヒキヨモギ	生育環境は保全されない																																																																																																																									
	カワヂシャ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	ヤナギモ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	チョウセンガリヤス	生育環境は保全されない																																																																																																																									
	コウキクサ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	エビネ	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	ギンラン	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	キンラン	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
	マヤラン	生育環境は保全されないおそれがある																																																																																																																									
合計		17種																																																																																																																									
実施内容	種類	位置																																																																																																																									
実施内容	種類	工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路区域内利用																																																																																																																									
	位置	都市計画対象道路事業実施区域内																																																																																																																									
保全対象	植物全般																																																																																																																										
環境保全措置の効果	改変区域を極力少なくすることにより、生育環境への影響の低減が見込まれる。																																																																																																																										
効果の不確実性	なし																																																																																																																										
他の環境への影響	動物・生態系への影響も低減される。																																																																																																																										
実施内容	種類	照明の漏れ出しの抑制																																																																																																																									
	位置	照明設置箇所																																																																																																																									
保全対象	植物全般																																																																																																																										
環境保全措置の効果	植物の生活の攪乱の低減が見込まれる。																																																																																																																										
効果の不確実性	なし																																																																																																																										
他の環境への影響	動物・生態系への影響も低減される。																																																																																																																										
実施内容	種類	締切・沈砂池等の濁水処理の実施																																																																																																																									
	位置	都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）																																																																																																																									
保全対象	水生植物、水辺の植物、付着藻類																																																																																																																										
環境保全措置の効果	濁水の流出を防止することにより、水生植物や水辺の植物、付着藻類の生育環境への影響の低減が見込まれる。																																																																																																																										
効果の不確実性	なし																																																																																																																										
他の環境への影響	水質・動物・生態系への影響も低減される。																																																																																																																										
工事の実施（工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置）	<p>●植物相の現地調査結果の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な生育環境</th> <th>主な確認種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹林環境</td> <td>クヌギ、コナラ、ムクノキ、エゴノキ、ミズキ、ヤブコウジ、シラカシ、スダジイ、スギ、ヒノキ、ヤブツバキ、イロハモミジ、アオキ、ムラサキシキブ、ヒサカキ、アズマネザサ、サンショウ、ベニシダ、ナガバジャノヒゲ、ケチヂミザサ、キツタ など</td> </tr> <tr> <td>耕作地及び緑の多い住宅地環境</td> <td>ススキ、チガヤ、ヨモギ、メヒシバ、ギョウギシバ、エノコログサ、クズ、アズマネザサ、セイタカアワダチソウ、オオバタクサ、メダケ、ヌルデ、アカメガシワ、オオバコ、シロツメクサ、カタバミ など</td> </tr> <tr> <td>水辺環境</td> <td>タチヤナギ、ヨシ、セイタカアワダチソウ、カナムグラ、スギナ、アオツツラフジ、アメリカセンダングサ、オギ、ヒメガマ、オオカナダモ、カササゲ、フトイ など</td> </tr> </tbody> </table>	主な生育環境	主な確認種	樹林環境	クヌギ、コナラ、ムクノキ、エゴノキ、ミズキ、ヤブコウジ、シラカシ、スダジイ、スギ、ヒノキ、ヤブツバキ、イロハモミジ、アオキ、ムラサキシキブ、ヒサカキ、アズマネザサ、サンショウ、ベニシダ、ナガバジャノヒゲ、ケチヂミザサ、キツタ など	耕作地及び緑の多い住宅地環境	ススキ、チガヤ、ヨモギ、メヒシバ、ギョウギシバ、エノコログサ、クズ、アズマネザサ、セイタカアワダチソウ、オオバタクサ、メダケ、ヌルデ、アカメガシワ、オオバコ、シロツメクサ、カタバミ など	水辺環境	タチヤナギ、ヨシ、セイタカアワダチソウ、カナムグラ、スギナ、アオツツラフジ、アメリカセンダングサ、オギ、ヒメガマ、オオカナダモ、カササゲ、フトイ など																																																																																																																		
主な生育環境	主な確認種																																																																																																																										
樹林環境	クヌギ、コナラ、ムクノキ、エゴノキ、ミズキ、ヤブコウジ、シラカシ、スダジイ、スギ、ヒノキ、ヤブツバキ、イロハモミジ、アオキ、ムラサキシキブ、ヒサカキ、アズマネザサ、サンショウ、ベニシダ、ナガバジャノヒゲ、ケチヂミザサ、キツタ など																																																																																																																										
耕作地及び緑の多い住宅地環境	ススキ、チガヤ、ヨモギ、メヒシバ、ギョウギシバ、エノコログサ、クズ、アズマネザサ、セイタカアワダチソウ、オオバタクサ、メダケ、ヌルデ、アカメガシワ、オオバコ、シロツメクサ、カタバミ など																																																																																																																										
水辺環境	タチヤナギ、ヨシ、セイタカアワダチソウ、カナムグラ、スギナ、アオツツラフジ、アメリカセンダングサ、オギ、ヒメガマ、オオカナダモ、カササゲ、フトイ など																																																																																																																										

表 10-1(37) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																											
植物	重要な種及び群落	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><重要な植物種> 現現地調査により確認された重要な植物種は23科40種でした。</p> <p>●重要な植物種の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">分類</th> <th>確認種等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シダ植物</td> <td>1科 1種</td> <td>オシダ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">被子植物</td> <td>離弁花類</td> <td>10科 14種 オニグルミ、オノエヤナギ、アカシデ、ハシバミ、マツモ、センリョウ、タコノアシ、ヒロハノカワラサイコ、カスミザクラ、サイカチ、イヌハギ、マキエハギ、オニツルウメモドキ、ウスゲチョウジタデ</td> </tr> <tr> <td>合弁花類</td> <td>5科 7種 ノジトラノオ、マメダオン、ジュウニヒトエ、オオマルバノホロシ、アブノメ、ヒキヨモギ、カワヂシャ</td> </tr> <tr> <td>単子葉植物</td> <td>7科 18種</td> <td>サジオモダカ、ヤナギモ、エダウチチゴユリ、ホシクサ、クロヒロハイヌノヒゲ、チョウセンガリヤス、ササクサ、セイタカヨシ、コウキクサ、シラン、エビネ、ギンラン、キンラン、ササバギンラン、クゲヌマラン、サイハイラン、マヤラン、タシロラン</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>23科40種</td> </tr> </tbody> </table>	分類		確認種等	シダ植物	1科 1種	オシダ	被子植物	離弁花類	10科 14種 オニグルミ、オノエヤナギ、アカシデ、ハシバミ、マツモ、センリョウ、タコノアシ、ヒロハノカワラサイコ、カスミザクラ、サイカチ、イヌハギ、マキエハギ、オニツルウメモドキ、ウスゲチョウジタデ	合弁花類	5科 7種 ノジトラノオ、マメダオン、ジュウニヒトエ、オオマルバノホロシ、アブノメ、ヒキヨモギ、カワヂシャ	単子葉植物	7科 18種	サジオモダカ、ヤナギモ、エダウチチゴユリ、ホシクサ、クロヒロハイヌノヒゲ、チョウセンガリヤス、ササクサ、セイタカヨシ、コウキクサ、シラン、エビネ、ギンラン、キンラン、ササバギンラン、クゲヌマラン、サイハイラン、マヤラン、タシロラン	合計		23科40種		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>移植（代償措置）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>位置</td> <td>生育地近傍の適切な場所</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td></td> <td>アカシデ、ハシバミ、ヒロハノカワラサイコ、イヌハギ、マキエハギ、オニツルウメモドキ、ノジトラノオ、ジュウニヒトエ、ヒキヨモギ、カワヂシャ、ヤナギモ、チョウセンガリヤス、コウキクサ、エビネ、ギンラン、キンラン、マヤラン</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>移植を行うことにより、重要な種の個体への影響の回避又は低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td></td> <td>生育を完全に維持・保全できるか不確実性が残る。</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 「移植」については、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移植した植物の生育状況調査</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定する。 ○調査地域 移植を講じた植物の移植先生育地 ○調査方法 移植個体の生育状況（株数、形状・植物高、開花・結実状況等）、並びに生育環境の状況の確認</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査の結果により環境影響の程度が著しいことが判明した場合の対応> 事後調査の結果により、事業の実施による生育環境の大幅な変化等、事前に予測し得ない環境上の著しい影響が生じたことが判明した場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家の意見を得ながら、必要に応じて適切な措置を講じます。</p> <p><事後調査結果の公表方法> 事後調査結果の公表方法については、事業者が行うものとしますが、公表時期・方法については、関係機関と連携しつつ、適切に実施します。</p>	実施内容	種類	移植（代償措置）		位置	生育地近傍の適切な場所	保全対象		アカシデ、ハシバミ、ヒロハノカワラサイコ、イヌハギ、マキエハギ、オニツルウメモドキ、ノジトラノオ、ジュウニヒトエ、ヒキヨモギ、カワヂシャ、ヤナギモ、チョウセンガリヤス、コウキクサ、エビネ、ギンラン、キンラン、マヤラン	環境保全措置の効果		移植を行うことにより、重要な種の個体への影響の回避又は低減が見込まれる。	効果の不確実性		生育を完全に維持・保全できるか不確実性が残る。	他の環境への影響		特になし	調査項目	調査内容	移植した植物の生育状況調査	○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定する。 ○調査地域 移植を講じた植物の移植先生育地 ○調査方法 移植個体の生育状況（株数、形状・植物高、開花・結実状況等）、並びに生育環境の状況の確認	
		分類		確認種等																																									
シダ植物	1科 1種	オシダ																																											
被子植物	離弁花類	10科 14種 オニグルミ、オノエヤナギ、アカシデ、ハシバミ、マツモ、センリョウ、タコノアシ、ヒロハノカワラサイコ、カスミザクラ、サイカチ、イヌハギ、マキエハギ、オニツルウメモドキ、ウスゲチョウジタデ																																											
	合弁花類	5科 7種 ノジトラノオ、マメダオン、ジュウニヒトエ、オオマルバノホロシ、アブノメ、ヒキヨモギ、カワヂシャ																																											
単子葉植物	7科 18種	サジオモダカ、ヤナギモ、エダウチチゴユリ、ホシクサ、クロヒロハイヌノヒゲ、チョウセンガリヤス、ササクサ、セイタカヨシ、コウキクサ、シラン、エビネ、ギンラン、キンラン、ササバギンラン、クゲヌマラン、サイハイラン、マヤラン、タシロラン																																											
合計		23科40種																																											
実施内容	種類	移植（代償措置）																																											
	位置	生育地近傍の適切な場所																																											
保全対象		アカシデ、ハシバミ、ヒロハノカワラサイコ、イヌハギ、マキエハギ、オニツルウメモドキ、ノジトラノオ、ジュウニヒトエ、ヒキヨモギ、カワヂシャ、ヤナギモ、チョウセンガリヤス、コウキクサ、エビネ、ギンラン、キンラン、マヤラン																																											
環境保全措置の効果		移植を行うことにより、重要な種の個体への影響の回避又は低減が見込まれる。																																											
効果の不確実性		生育を完全に維持・保全できるか不確実性が残る。																																											
他の環境への影響		特になし																																											
調査項目	調査内容																																												
移植した植物の生育状況調査	○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定する。 ○調査地域 移植を講じた植物の移植先生育地 ○調査方法 移植個体の生育状況（株数、形状・植物高、開花・結実状況等）、並びに生育環境の状況の確認																																												
		工事の実施（工事施工ヤードの設置及び工食用道路等の設置）	<p><植生の状況> 調査地域の植生は、植物群落が27区分、土地利用等が4区分、合計31区分に大別されま す。</p> <p>●植生の状況の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>区分数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植物群落</td> <td>27区分</td> </tr> <tr> <td>土地利用</td> <td>4区分</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31区分</td> </tr> </tbody> </table> <p><重要な植物群落等> 重要な群落等の選定基準に該当する植物群落は調査地域に所在しません。</p> <p><付着藻類の状況> 現地調査において17目38科241種の付着藻類を確認しました。</p> <p><重要な付着藻類> 現地調査により確認された重要な付着藻類は2科3種でした。</p> <p>●重要な付着藻類の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>確認種等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紅藻綱</td> <td>2科 3種 アオカワモズク、チャイロカワモズク、オオイシソウ</td> </tr> </tbody> </table>	分類	区分数	植物群落	27区分	土地利用	4区分	合計	31区分	分類	確認種等	紅藻綱	2科 3種 アオカワモズク、チャイロカワモズク、オオイシソウ																														
分類	区分数																																												
植物群落	27区分																																												
土地利用	4区分																																												
合計	31区分																																												
分類	確認種等																																												
紅藻綱	2科 3種 アオカワモズク、チャイロカワモズク、オオイシソウ																																												

表 10-1 (38) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																													
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																	
生態系	地域を特徴づける生態系	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><動植物その他の自然環境に係る概況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>調査地域は千葉県北部の砂礫台地に大部分が位置し、小河川沿いに谷津上の低地が入り込んでいる。河川沿いには小面積ながら谷底平野・氾濫原平野が分布している。</td> </tr> <tr> <td>水象</td> <td>調査地域の起点側に江戸川水系の国分川が存在して調査地域を北から南へ流れて横断している。また、終点側には利根川水系の神崎川、その東側に神崎川の支流である二重川が存在して調査地域を南から北へ流れて横断している。中央付近は利根川水系の大津川の上流部にあたり小さな谷津を形成して西から東へ流れた後、北に向かって流れている。調査範囲の南側には、湧水とその湧水を起源に南へ流れる江戸川水系大柏川の支流がある。</td> </tr> <tr> <td>植生</td> <td>調査地域の植生帯はヤブツバキクラス域に属する。小面積で残存する樹林地では、代償植生のクヌギ・コナラ群落と比較的広くみられ、その他シラカシ群落、スギ・ヒノキ植林、竹林等が分布している。河川沿いに小面積ながら見られる水辺環境には、開放水域の他、ヤナギ低木群落、ヨシ群落、オギ群落、ハンノキ群落等が分布している。台地上の平坦地は、耕作地と都市化された市街地により占められており、路傍・空地雑草群落のほか、梨等の果樹園、果樹園、畑地雑草群落、水田雑草群落、ゴルフ場・芝地等が分布している。</td> </tr> <tr> <td>動物</td> <td>樹林地では、哺乳類はノウサギ、ホンドアカネズミ、ホンドタヌキなどが、鳥類はアカゲラ、シジュウカラ、ヒヨドリなどのほか、オオタカやフクロウが確認された。爬虫類はヒバカリ、アオダイショウなどが、両生類はアズマヒキガエルなどが、昆虫類はゴマダラチョウ、ヤマトタマムシ、エンマコオロギ、ノコギリクワガタなど多くの種が確認された。耕作地や市街地周辺では、哺乳類はホンドアカネズミ、ホンドタヌキ、アライグマ、ハクビシンなどが、鳥類はホオジロ、ツバメ、ヒバリなどのほか、オオタカやノスリが確認された。爬虫類はヤマカガシ、シマヘビなどが、両生類はシュレーゲルアオガエル、ニホンアマガエルなどが、昆虫類はナミアゲハ、モンシロチョウ、エンマコオロギ、ユスリカなど多くの種が確認された。水辺環境では、哺乳類はホンドアカネズミ、ホンドタヌキ、カヤネズミなどが、鳥類はカモ類、サギ類などのほか、オオヨシキリ、セッカ、カワセミ、サンバなどが確認された。爬虫類はクサガメ、ミシシippアカミミガメ、ヤマカガシなどが、両生類はニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエルなどが、昆虫類はオニヤンマ、シオカラトンボやノシメトンボなどのトンボ類、ホソセスジゲンゴロウ、コムラサキ、ユスリカ的一种などが確認された。また、魚類はギンブナ、モツゴ、ドジョウなどが、底生動物はモノアラガイ、スジエビ、コオイムシなどが確認された。水辺環境のうち湧水を起源とする水辺環境では、魚類のホトケドジョウ、スナヤツメ類が確認された。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	主な状況	地形	調査地域は千葉県北部の砂礫台地に大部分が位置し、小河川沿いに谷津上の低地が入り込んでいる。河川沿いには小面積ながら谷底平野・氾濫原平野が分布している。	水象	調査地域の起点側に江戸川水系の国分川が存在して調査地域を北から南へ流れて横断している。また、終点側には利根川水系の神崎川、その東側に神崎川の支流である二重川が存在して調査地域を南から北へ流れて横断している。中央付近は利根川水系の大津川の上流部にあたり小さな谷津を形成して西から東へ流れた後、北に向かって流れている。調査範囲の南側には、湧水とその湧水を起源に南へ流れる江戸川水系大柏川の支流がある。	植生	調査地域の植生帯はヤブツバキクラス域に属する。小面積で残存する樹林地では、代償植生のクヌギ・コナラ群落と比較的広くみられ、その他シラカシ群落、スギ・ヒノキ植林、竹林等が分布している。河川沿いに小面積ながら見られる水辺環境には、開放水域の他、ヤナギ低木群落、ヨシ群落、オギ群落、ハンノキ群落等が分布している。台地上の平坦地は、耕作地と都市化された市街地により占められており、路傍・空地雑草群落のほか、梨等の果樹園、果樹園、畑地雑草群落、水田雑草群落、ゴルフ場・芝地等が分布している。	動物	樹林地では、哺乳類はノウサギ、ホンドアカネズミ、ホンドタヌキなどが、鳥類はアカゲラ、シジュウカラ、ヒヨドリなどのほか、オオタカやフクロウが確認された。爬虫類はヒバカリ、アオダイショウなどが、両生類はアズマヒキガエルなどが、昆虫類はゴマダラチョウ、ヤマトタマムシ、エンマコオロギ、ノコギリクワガタなど多くの種が確認された。耕作地や市街地周辺では、哺乳類はホンドアカネズミ、ホンドタヌキ、アライグマ、ハクビシンなどが、鳥類はホオジロ、ツバメ、ヒバリなどのほか、オオタカやノスリが確認された。爬虫類はヤマカガシ、シマヘビなどが、両生類はシュレーゲルアオガエル、ニホンアマガエルなどが、昆虫類はナミアゲハ、モンシロチョウ、エンマコオロギ、ユスリカなど多くの種が確認された。水辺環境では、哺乳類はホンドアカネズミ、ホンドタヌキ、カヤネズミなどが、鳥類はカモ類、サギ類などのほか、オオヨシキリ、セッカ、カワセミ、サンバなどが確認された。爬虫類はクサガメ、ミシシippアカミミガメ、ヤマカガシなどが、両生類はニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエルなどが、昆虫類はオニヤンマ、シオカラトンボやノシメトンボなどのトンボ類、ホソセスジゲンゴロウ、コムラサキ、ユスリカ的一种などが確認された。また、魚類はギンブナ、モツゴ、ドジョウなどが、底生動物はモノアラガイ、スジエビ、コオイムシなどが確認された。水辺環境のうち湧水を起源とする水辺環境では、魚類のホトケドジョウ、スナヤツメ類が確認された。	<p><樹林環境の生態系></p> <p>「樹林環境の生態系」の主要な生息・生育基盤は、「クヌギ・コナラ群落」の落葉広葉樹林、「シラカシ群落」の常緑広葉樹林、「スギ・ヒノキ植林」の常緑針葉樹林を中心とした樹林地になります。事業により「樹林環境の生態系」(117.03ha)の一部(改変面積7.40ha)が消失・縮小・分断しますが、周辺に同様の環境が広くまたは一定規模で残るほか、当該生態系の指標種である「注目種・群集」の多くは、耕作地及び緑の多い住宅地環境や水辺環境などの環境も生息・生育基盤とし、これら環境が樹林環境と連続して広く存在します。</p> <p>道路の存在による光・水・風などの環境条件の変化が、主要な生息・生育基盤に間接的な影響を及ぼすおそれが考えられますが、環境条件の変化は軽微であり、主要な生息・生育基盤の変化はほとんど生じないと考えます。樹林環境の2箇所において約160mの幅、約60mの幅で分断が生じるため、道路の存在により移動経路の分断、生息個体の孤立といった影響が地上移動能力の大きい動物に考えられますが、都市計画対象道路の西側区間は嵩上式部、地表式部に設置される横断構造物部に移動経路が確保されること、東側区間は神崎川や二重川の渡河部が橋梁であることより、道路供用後にも移動経路は確保されると考えます。夜行性動物や走光性動物等においては、橋梁や交差点部などに設置する道路照明により生息環境に影響を及ぼすおそれが考えられますが、照明を極力外部に向けていないよう配慮することから、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。工事の実施に当たっては、直接改変区域以外の場所の改変はないように努めること、猛禽類等の生息に配慮して低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生の低減に努めることから、主要な生息・生育基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。</p> <p>しかし、上位性の注目種のオオタカについては、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置において1つがいの営巣中心域を改変するため、本種の生息基盤は保全されないおそれがあると予測します。また、道路の存在においても、生息基盤の質的变化が生じる可能性があることと予測します。なお、営巣中心域を改変することとなる1つがいのについては、行動圏内に営巣可能域が事業実施後にも約94%残ります。</p> <p>よって、「樹林地の生態系」は保全されないおそれがあると予測されます。</p>	<p><環境保全措置></p> <p>予測結果より、道路の存在、工事施工ヤード及び工事用道路の設置に係る生態系への環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「移動経路の確保」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の配慮及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の採用」及び「締切・沈砂池等の濁水処理の実施」を採用します。</p> <p>環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が専門家等の意見を聴取しながら適切に行います。なお、締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理します。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域内</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">動物（猛禽類含む）・植物全般</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">改変区域を極力少なくすることにより、生息・生育環境への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">動物・植物への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>移動経路の確保（カルバートや誘導柵、歩行空間を併設した埋設水路等を設置）</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">移動能力の大きい動物（哺乳類・両生類・爬虫類・魚類）</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">移動経路の機能を確保することにより、移動能力の大きい動物に対して生息への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">動物への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>照明の漏れ出しの抑制</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>照明設置箇所</td> </tr> <tr> <td>保全対象</td> <td colspan="2">夜行性動物、走光性動物、猛禽類、植物全般</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">夜行性の動物の生活、光に誘引される習性をもつ動物の生活、猛禽類の繁殖環境、植物の生活の攪乱の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">動物・植物への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用	位置	都市計画対象道路事業実施区域内	保全対象	動物（猛禽類含む）・植物全般		環境保全措置の効果	改変区域を極力少なくすることにより、生息・生育環境への影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	動物・植物への影響も低減される。		実施内容	種類	移動経路の確保（カルバートや誘導柵、歩行空間を併設した埋設水路等を設置）	位置	都市計画対象道路	保全対象	移動能力の大きい動物（哺乳類・両生類・爬虫類・魚類）		環境保全措置の効果	移動経路の機能を確保することにより、移動能力の大きい動物に対して生息への影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	動物への影響も低減される。		実施内容	種類	照明の漏れ出しの抑制	位置	照明設置箇所	保全対象	夜行性動物、走光性動物、猛禽類、植物全般		環境保全措置の効果	夜行性の動物の生活、光に誘引される習性をもつ動物の生活、猛禽類の繁殖環境、植物の生活の攪乱の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	動物・植物への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価></p> <p>計画路線は新設されるものであるため、道路の存在、工事施工ヤード及び工事用道路の設置に伴い地域を特徴づける生態系の生息・生育基盤の改変等が生じますが、計画路線は道路の計画段階において、河川を渡河する場合に流水部に橋脚を伴わない橋梁形式とすることにより、自然環境の改変量を極力抑えた計画としていきます。また、計画路線の位置は、集落及び市街地を回避しながら、河川や樹林など地域を特徴づける生態系の生息・生育基盤の改変等が可能な限り小さくなるよう配慮した計画としており、生態系への環境負荷の回避又は低減を図っています。</p> <p>さらに、環境保全措置として、工事の実施においては、「工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用」、「工事工程の配慮及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の採用」及び「締切・沈砂池等の濁水処理の実施」、道路の存在においては、「移動経路の確保」及び「照明の漏れ出しの抑制」を実施することにより、環境影響のできる限り回避又は低減を図ります。なお、猛禽類の「オオタカ」については、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、事後調査を実施してより適切に環境影響の回避・低減を図り、予測し得ない影響が生じる場合は別途対策を講じます。</p> <p>このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
		項目	主な状況																																																																
地形	調査地域は千葉県北部の砂礫台地に大部分が位置し、小河川沿いに谷津上の低地が入り込んでいる。河川沿いには小面積ながら谷底平野・氾濫原平野が分布している。																																																																		
水象	調査地域の起点側に江戸川水系の国分川が存在して調査地域を北から南へ流れて横断している。また、終点側には利根川水系の神崎川、その東側に神崎川の支流である二重川が存在して調査地域を南から北へ流れて横断している。中央付近は利根川水系の大津川の上流部にあたり小さな谷津を形成して西から東へ流れた後、北に向かって流れている。調査範囲の南側には、湧水とその湧水を起源に南へ流れる江戸川水系大柏川の支流がある。																																																																		
植生	調査地域の植生帯はヤブツバキクラス域に属する。小面積で残存する樹林地では、代償植生のクヌギ・コナラ群落と比較的広くみられ、その他シラカシ群落、スギ・ヒノキ植林、竹林等が分布している。河川沿いに小面積ながら見られる水辺環境には、開放水域の他、ヤナギ低木群落、ヨシ群落、オギ群落、ハンノキ群落等が分布している。台地上の平坦地は、耕作地と都市化された市街地により占められており、路傍・空地雑草群落のほか、梨等の果樹園、果樹園、畑地雑草群落、水田雑草群落、ゴルフ場・芝地等が分布している。																																																																		
動物	樹林地では、哺乳類はノウサギ、ホンドアカネズミ、ホンドタヌキなどが、鳥類はアカゲラ、シジュウカラ、ヒヨドリなどのほか、オオタカやフクロウが確認された。爬虫類はヒバカリ、アオダイショウなどが、両生類はアズマヒキガエルなどが、昆虫類はゴマダラチョウ、ヤマトタマムシ、エンマコオロギ、ノコギリクワガタなど多くの種が確認された。耕作地や市街地周辺では、哺乳類はホンドアカネズミ、ホンドタヌキ、アライグマ、ハクビシンなどが、鳥類はホオジロ、ツバメ、ヒバリなどのほか、オオタカやノスリが確認された。爬虫類はヤマカガシ、シマヘビなどが、両生類はシュレーゲルアオガエル、ニホンアマガエルなどが、昆虫類はナミアゲハ、モンシロチョウ、エンマコオロギ、ユスリカなど多くの種が確認された。水辺環境では、哺乳類はホンドアカネズミ、ホンドタヌキ、カヤネズミなどが、鳥類はカモ類、サギ類などのほか、オオヨシキリ、セッカ、カワセミ、サンバなどが確認された。爬虫類はクサガメ、ミシシippアカミミガメ、ヤマカガシなどが、両生類はニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエルなどが、昆虫類はオニヤンマ、シオカラトンボやノシメトンボなどのトンボ類、ホソセスジゲンゴロウ、コムラサキ、ユスリカ的一种などが確認された。また、魚類はギンブナ、モツゴ、ドジョウなどが、底生動物はモノアラガイ、スジエビ、コオイムシなどが確認された。水辺環境のうち湧水を起源とする水辺環境では、魚類のホトケドジョウ、スナヤツメ類が確認された。																																																																		
実施内容	種類	工事施工ヤード及び工事用道路の都市計画対象道路事業実施区域内利用																																																																	
	位置	都市計画対象道路事業実施区域内																																																																	
保全対象	動物（猛禽類含む）・植物全般																																																																		
環境保全措置の効果	改変区域を極力少なくすることにより、生息・生育環境への影響の低減が見込まれる。																																																																		
効果の不確実性	なし																																																																		
他の環境への影響	動物・植物への影響も低減される。																																																																		
実施内容	種類	移動経路の確保（カルバートや誘導柵、歩行空間を併設した埋設水路等を設置）																																																																	
	位置	都市計画対象道路																																																																	
保全対象	移動能力の大きい動物（哺乳類・両生類・爬虫類・魚類）																																																																		
環境保全措置の効果	移動経路の機能を確保することにより、移動能力の大きい動物に対して生息への影響の低減が見込まれる。																																																																		
効果の不確実性	なし																																																																		
他の環境への影響	動物への影響も低減される。																																																																		
実施内容	種類	照明の漏れ出しの抑制																																																																	
	位置	照明設置箇所																																																																	
保全対象	夜行性動物、走光性動物、猛禽類、植物全般																																																																		
環境保全措置の効果	夜行性の動物の生活、光に誘引される習性をもつ動物の生活、猛禽類の繁殖環境、植物の生活の攪乱の低減が見込まれる。																																																																		
効果の不確実性	なし																																																																		
他の環境への影響	動物・植物への影響も低減される。																																																																		

表 10-1 (39) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																																														
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																		
生態系	地域を特徴づける生態系	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況></p> <p>生態系の成立環境を構成する地形及び植生に関する情報を整理し、以下に示す3つの生態系に区分しました。</p> <p>○樹林環境</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>注目種・群集</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上位性</td> <td>ホンドタヌキ、オオタカ、フクロウ</td> </tr> <tr> <td>典型性</td> <td>クヌギ・コナラ群落、ノウサギ、ホンドアカネズミ、アカゲラ、シジュウカラ、アズマヒキガエル、ゴマダラチョウ、ヤマトタマムシ</td> </tr> </tbody> </table> <p>○耕地及び緑の多い住宅地環境</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>注目種・群集</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上位性</td> <td>ホンドタヌキ</td> </tr> <tr> <td>典型性</td> <td>ヒバリ、ツバメ、シュレーゲルアオガエル、ドジョウ、エンマコオロギ、ナミアゲハ</td> </tr> </tbody> </table> <p>○水辺環境</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>注目種・群集</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上位性</td> <td>ホンドタヌキ、サシバ、アオサギ、カワセミ</td> </tr> <tr> <td>典型性</td> <td>ヤナギ低木群落、ヨシ群落、オオヨシキリ、セッカ、ギンズナ、モツゴ、コムラサキ</td> </tr> <tr> <td>特殊性</td> <td>ホトケドジョウ</td> </tr> </tbody> </table>	項目	注目種・群集	上位性	ホンドタヌキ、オオタカ、フクロウ	典型性	クヌギ・コナラ群落、ノウサギ、ホンドアカネズミ、アカゲラ、シジュウカラ、アズマヒキガエル、ゴマダラチョウ、ヤマトタマムシ	項目	注目種・群集	上位性	ホンドタヌキ	典型性	ヒバリ、ツバメ、シュレーゲルアオガエル、ドジョウ、エンマコオロギ、ナミアゲハ	項目	注目種・群集	上位性	ホンドタヌキ、サシバ、アオサギ、カワセミ	典型性	ヤナギ低木群落、ヨシ群落、オオヨシキリ、セッカ、ギンズナ、モツゴ、コムラサキ	特殊性	ホトケドジョウ	<p><耕地及び緑の多い住宅地環境の生態系></p> <p>「耕地及び緑の多い住宅地環境の生態系」の主要な生息・生育基盤は、「水田、畑地、果樹園」になります。事業により「耕地及び緑の多い住宅地環境の生態系」（1,230.96ha）の一部（改変面積99.79ha）が消失・縮小・分断しますが、周辺に同様の環境が広くまたは一定規模で残るほか、当該生態系の指標種である「注目種・群集」の多くは、樹林地や河川などの環境も生息・生育基盤とし、これら環境が主要な生息・生育基盤と連続して広く存在します。</p> <p>道路の存在による光・水・風などの環境条件の変化が、主要な生息・生育基盤に間接的な影響を及ぼすおそれがありますが、環境条件の変化は軽微であり、主要な生息・生育基盤の変化はほとんど生じないと考えます。道路の存在により移動経路の分断、生息個体の孤立といった影響が地上移動能力の大きい動物に考えられますが、耕地及び緑の多い住宅地環境は事業実施区域の約9割を占めており、周辺には同質の環境が広範囲に分布しています。また、都市計画対象道路の西側区間は嵩上式部、地表式部に設置される横断構造物部に移動経路が確保されること、東側区間は神崎川や二重川の渡河部は橋梁であることより、道路供用後にも移動経路は確保されると考えます。夜行性動物や走光性動物等においては、橋梁や交差点部などに設置する道路照明により生息環境に影響を及ぼすおそれがありますが、照明を極力外部に向けないよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。工事の実施に当たっては、直接改変区域以外の場所の改変はないように努めること、猛禽類等の生息に配慮して低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生の低減に努めることから、主要な生息・生育基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。</p> <p>以上より、「耕地及び緑の多い住宅地環境の生態系」は保全されると予測されます。</p>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事工程の配慮及び段階的な土地の改変</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域</td> </tr> <tr> <td colspan="3">保全対象</td> </tr> <tr> <td colspan="3">オオタカ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">環境保全措置の効果</td> </tr> <tr> <td colspan="3">繁殖期を避けた工事工程の配慮及び段階的に土地を改変することにより、対象種の生息への影響の回避又は低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">効果の不確実性</td> </tr> <tr> <td colspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td colspan="3">他の環境への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="3">動物への影響も低減される。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>低騒音型・低振動型機械の採用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域</td> </tr> <tr> <td colspan="3">保全対象</td> </tr> <tr> <td colspan="3">動物（猛禽類含む）全般</td> </tr> <tr> <td colspan="3">環境保全措置の効果</td> </tr> <tr> <td colspan="3">騒音・振動による事業実施区域周辺を生息域とする種への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">効果の不確実性</td> </tr> <tr> <td colspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td colspan="3">他の環境への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="3">騒音・振動・動物への影響も低減される。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>締切・沈砂池等の濁水処理の実施</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）</td> </tr> <tr> <td colspan="3">保全対象</td> </tr> <tr> <td colspan="3">水生生物、水辺の生物</td> </tr> <tr> <td colspan="3">環境保全措置の効果</td> </tr> <tr> <td colspan="3">濁水の流出を防止することにより、水生生物や水辺の生物の生息・生育環境への影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">効果の不確実性</td> </tr> <tr> <td colspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td colspan="3">他の環境への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="3">水質・動物・植物への影響も低減される。</td> </tr> </table> <p><事後調査></p> <p>オオタカについては、保全措置の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>営巣地の移動により繁殖に影響が生じるおそれのある重要な猛禽類（オオタカ）の生息状況の確認調査</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 工事中（着工前含む）の調査対象の繁殖期間を基本とする。 ○調査地域 調査対象の猛禽類の繁殖への影響が及ぶと予測される地域 ○調査方法 直接確認による生息状況の確認 </td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査の結果により環境影響の程度が著しいことが判明した場合の対応></p> <p>事後調査の結果により、繁殖時の調査対象の種・個体の営巣地の移動等、事前に予測し得ない事業の実施による繁殖への著しい影響が生じることが判明した場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家の意見を得ながら適切な措置を講じます。</p>	実施内容	種類	工事工程の配慮及び段階的な土地の改変	位置	都市計画対象道路事業実施区域	保全対象			オオタカ			環境保全措置の効果			繁殖期を避けた工事工程の配慮及び段階的に土地を改変することにより、対象種の生息への影響の回避又は低減が見込まれる。			効果の不確実性			なし			他の環境への影響			動物への影響も低減される。			実施内容	種類	低騒音型・低振動型機械の採用	位置	都市計画対象道路事業実施区域	保全対象			動物（猛禽類含む）全般			環境保全措置の効果			騒音・振動による事業実施区域周辺を生息域とする種への影響の低減が見込まれる。			効果の不確実性			なし			他の環境への影響			騒音・振動・動物への影響も低減される。			実施内容	種類	締切・沈砂池等の濁水処理の実施	位置	都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）	保全対象			水生生物、水辺の生物			環境保全措置の効果			濁水の流出を防止することにより、水生生物や水辺の生物の生息・生育環境への影響の低減が見込まれる。			効果の不確実性			なし			他の環境への影響			水質・動物・植物への影響も低減される。			調査項目	調査内容	営巣地の移動により繁殖に影響が生じるおそれのある重要な猛禽類（オオタカ）の生息状況の確認調査	<ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 工事中（着工前含む）の調査対象の繁殖期間を基本とする。 ○調査地域 調査対象の猛禽類の繁殖への影響が及ぶと予測される地域 ○調査方法 直接確認による生息状況の確認
		項目	注目種・群集																																																																																																																	
上位性	ホンドタヌキ、オオタカ、フクロウ																																																																																																																			
典型性	クヌギ・コナラ群落、ノウサギ、ホンドアカネズミ、アカゲラ、シジュウカラ、アズマヒキガエル、ゴマダラチョウ、ヤマトタマムシ																																																																																																																			
項目	注目種・群集																																																																																																																			
上位性	ホンドタヌキ																																																																																																																			
典型性	ヒバリ、ツバメ、シュレーゲルアオガエル、ドジョウ、エンマコオロギ、ナミアゲハ																																																																																																																			
項目	注目種・群集																																																																																																																			
上位性	ホンドタヌキ、サシバ、アオサギ、カワセミ																																																																																																																			
典型性	ヤナギ低木群落、ヨシ群落、オオヨシキリ、セッカ、ギンズナ、モツゴ、コムラサキ																																																																																																																			
特殊性	ホトケドジョウ																																																																																																																			
実施内容	種類	工事工程の配慮及び段階的な土地の改変																																																																																																																		
	位置	都市計画対象道路事業実施区域																																																																																																																		
保全対象																																																																																																																				
オオタカ																																																																																																																				
環境保全措置の効果																																																																																																																				
繁殖期を避けた工事工程の配慮及び段階的に土地を改変することにより、対象種の生息への影響の回避又は低減が見込まれる。																																																																																																																				
効果の不確実性																																																																																																																				
なし																																																																																																																				
他の環境への影響																																																																																																																				
動物への影響も低減される。																																																																																																																				
実施内容	種類	低騒音型・低振動型機械の採用																																																																																																																		
	位置	都市計画対象道路事業実施区域																																																																																																																		
保全対象																																																																																																																				
動物（猛禽類含む）全般																																																																																																																				
環境保全措置の効果																																																																																																																				
騒音・振動による事業実施区域周辺を生息域とする種への影響の低減が見込まれる。																																																																																																																				
効果の不確実性																																																																																																																				
なし																																																																																																																				
他の環境への影響																																																																																																																				
騒音・振動・動物への影響も低減される。																																																																																																																				
実施内容	種類	締切・沈砂池等の濁水処理の実施																																																																																																																		
	位置	都市計画対象道路事業実施区域の水域（河川及び水路）																																																																																																																		
保全対象																																																																																																																				
水生生物、水辺の生物																																																																																																																				
環境保全措置の効果																																																																																																																				
濁水の流出を防止することにより、水生生物や水辺の生物の生息・生育環境への影響の低減が見込まれる。																																																																																																																				
効果の不確実性																																																																																																																				
なし																																																																																																																				
他の環境への影響																																																																																																																				
水質・動物・植物への影響も低減される。																																																																																																																				
調査項目	調査内容																																																																																																																			
営巣地の移動により繁殖に影響が生じるおそれのある重要な猛禽類（オオタカ）の生息状況の確認調査	<ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 工事中（着工前含む）の調査対象の繁殖期間を基本とする。 ○調査地域 調査対象の猛禽類の繁殖への影響が及ぶと予測される地域 ○調査方法 直接確認による生息状況の確認 																																																																																																																			
	工事の実施（工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置）																																																																																																																			

表 10-1(40) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果
	環境要素 の区分	影響要因 の区分				
生態系	地域を特 徴づける 生態系	存在・供用 (道路(地 表式)の存 在及び道路 (嵩上式) の存在)		<p><水辺環境の生態系> 「水辺環境の生態系」主要な生息・生育基盤は、河川沿いの「ヤナギ低木群落」や「ヨシ群落」と「河川内の開放水域」、「河川内の低水敷の水辺及び水域」になります。事業により「水辺環境の生態系」(20.43ha)の一部(改変面積3.48ha)が消失・縮小・分断しますが、周辺に同様の環境が一定規模で残るほか、当該生態系の指標種である「注目種・群集」の多くは、樹林環境や耕作地及び緑の多い住宅地環境などの環境も生息・生育基盤とし、これらの環境が水辺環境と近接して広く存在します。</p> <p>道路の存在による光・水・風などの環境条件の変化が、主要な生息・生育基盤に間接的な影響を及ぼすおそれが考えられますが、環境条件の変化は軽微であり、主要な生息・生育基盤の変化はほとんど生じないと考えます。水辺環境が主に分布する神崎川、二重川や国分川の渡河部は橋梁であること、施工時には仮締切り、切回し水路等の採用、沈砂池等の濁水処理により濁水の公共用水域等への流入が防止されることから、主要な生息・生育基盤への間接的な影響(質的变化)はほとんど生じないと考えます。また、水辺環境は、神崎川、二重川や国分川の渡河部が橋梁であることにより、都市計画対象道路による分断は生じず、道路供用後にも移動経路は確保されると考えます。夜行性動物や走光性動物等においては、橋梁や交差点部などに設置する道路照明により生息環境に影響を及ぼすおそれが考えられますが、照明を極力外部に向けないよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。工事の実施に当たっては、直接改変区域以外の場所の改変はないように努めること、猛禽類等の生息に配慮して低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生の低減に努めることから、主要な生息・生育基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。</p> <p>特殊性において選定した「市川市大町周辺の谷津田」(環境省の「日本の重要湿地500」に該当)では、施工中及び道路の存在において、地下水位の変化、それに伴う湧水の水量の変化はほとんど生じないことから、注目種として選定したホトケドジョウをはじめとした湧水を起源とする水辺環境に生息する動植物の生息・生育基盤の質的变化はほとんど生じないと考えます。</p> <p>以上より、「水辺環境の生態系」は保全されると予測されます。</p>	<p><事後調査結果の公表方法> 事後調査結果の公表方法については、事業者が行うものとしますが、公表時期・方法については、関係機関と連携しつつ、適切に実施します。</p>	
		工事の実施 (工事施工 ヤードの設 置及び工事 用道路等の 設置)				

表 10-1(41) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																															
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																			
景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><主要な眺望点の状況> 都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺において、主要な眺望点は12箇所存在し、身近な眺望点は6箇所存在します。</p> <p><景観資源の状況> 景観資源は、「国府台斜面緑地」「堀之内貝塚公園」「大町周辺の森」等85箇所存在します。</p> <p><主要な眺望景観の状況> 眺望点からの主要な眺望景観の状況は以下のとおりです。</p> <p>●主要な眺望景観の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>名称</th> <th>視認できる景観資源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">主要な眺望景観</td> <td>アイ・リンクタウン展望施設</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>里見公園からの東京・江戸川の眺め</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>和洋学園のラウンジからの眺め</td> <td>堀之内貝塚公園</td> </tr> <tr> <td>曾谷の高台からの眺め</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>白幡神社と高台からの眺め</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>北方小学校からの眺め</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>高才川緑地公園からの眺め</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>野菊苑展望台</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>戸定邸</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>江戸川河川敷一帯</td> <td>矢切の農地</td> </tr> <tr> <td>かまがやスカイビュー（鎌ヶ谷市役所屋上）</td> <td>貝柄山公園（湧水） 下総小金中野牧跡 八坂神社の林 市制記念公園</td> </tr> <tr> <td>市制記念公園</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">身近な眺望景観</td> <td>国分川</td> <td>国分川</td> </tr> <tr> <td>大町小学校前</td> <td>梨畑と梨作りの風景（大町地区）</td> </tr> <tr> <td>泉ヶ丘自治会館前</td> <td>大町周辺の森</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>八坂神社の林</td> </tr> <tr> <td>北総線線路周辺</td> <td>北総線沿いの並木</td> </tr> </tbody> </table>	分類	名称	視認できる景観資源	主要な眺望景観	アイ・リンクタウン展望施設	—	里見公園からの東京・江戸川の眺め	—	和洋学園のラウンジからの眺め	堀之内貝塚公園	曾谷の高台からの眺め	—	白幡神社と高台からの眺め	—	北方小学校からの眺め	—	高才川緑地公園からの眺め	—	野菊苑展望台	—	戸定邸	—	江戸川河川敷一帯	矢切の農地	かまがやスカイビュー（鎌ヶ谷市役所屋上）	貝柄山公園（湧水） 下総小金中野牧跡 八坂神社の林 市制記念公園	市制記念公園	—	身近な眺望景観	国分川	国分川	大町小学校前	梨畑と梨作りの風景（大町地区）	泉ヶ丘自治会館前	大町周辺の森	新鎌ふれあい公園	八坂神社の林	北総線線路周辺	北総線沿いの並木	<p><主要な眺望点及び景観資源の改変> 主要な眺望点及び景観資源と計画路線を重ね合わせ、図上解析した結果、主要な眺望点については、都市計画対象道路事業の実施による改変はありませんが、景観資源については、大町周辺の森が計画路線によって改変される結果になりました。 景観資源である大町周辺の森の面積は約5.3haであり、計画路線における改変面積は約1.5haになります。このため、改変割合は28%程度になることから、事業による影響が生じます。</p> <p><主要な眺望景観からの景観の変化> 主要な眺望景観からの景観の変化の予測地点として、8地点を選定しました。フォトモンタージュと視角の物理的指標による解析結果から、国分川、大町小学校前、新鎌ふれあい公園、北総線線路周辺、及び小室駅付近の橋からの景観を眺望点とする景観は、景観の構成に変化が生じると予測されます。その他の地点は、眺望点から視認される景観資源の中心領域より外れているか、可視の程度が小さくなっています。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測されます。</p>	<p><環境保全措置> 予測結果より、道路の存在に係る景観の影響を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「地形改変の最小化」、「構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮」、「のり面等の緑化」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮（近景域における影響の場合）」を採用します。 なお、構造、デザイン等については、橋梁の桁厚を薄くする等について検討します。遮音壁を含む道路付属物についても、周辺地域と調和するよう、デザイン及び色彩等に配慮します。 また、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとします。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>地形改変の最小化</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>対象景観資源（大町周辺の森）付近</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>直接改変域の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>対象地点（大町周辺の森・国分川・大町小学校前・新鎌ふれあい公園）付近</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることができる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>人と自然との触れ合いの活動の場への影響も低減される。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>のり面等の緑化</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>特定の地点を想定していない</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることができる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮（近景域における影響の場合）</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>対象眺望点（北総線線路周辺・小室駅付近の橋）付近</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることができる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>人と自然との触れ合いの活動の場への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は図上解析による改変の位置、程度の把握、主要な眺望景観の変化を把握するフォトモンタージュ等、多くの実績を有する手法であり、予測の不確実性が小さいと考えられています。また、採用した環境保全措置についても効果にかかる知見が十分に把握されているものと判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	地形改変の最小化	位置	対象景観資源（大町周辺の森）付近	環境保全措置の効果		直接改変域の低減が見込まれる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	実施内容	種類	構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮	位置	対象地点（大町周辺の森・国分川・大町小学校前・新鎌ふれあい公園）付近	環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることができる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		人と自然との触れ合いの活動の場への影響も低減される。	実施内容	種類	のり面等の緑化	位置	特定の地点を想定していない	環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることができる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮（近景域における影響の場合）	位置	対象眺望点（北総線線路周辺・小室駅付近の橋）付近	環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることができる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		人と自然との触れ合いの活動の場への影響も低減される。	<p><回避又は低減に係る評価> 計画路線は新設されるものであるため、道路の存在に伴い眺望景観の変化が新たに生じますが、計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、景観への環境負荷の回避又は低減を図っています。 さらに、環境保全措置として、「地形改変の最小化」、「構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮」、「のり面等の緑化」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮（近景域における影響の場合）」を実施することにより、環境影響のできる限り低減を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価します。 なお、北総線沿いの並木については、工事の実施にあたり一部撤去することが考えられますが、工事用道路の位置等に配慮し、極力、並木を残すよう検討します。</p>
		分類	名称	視認できる景観資源																																																																																																	
主要な眺望景観	アイ・リンクタウン展望施設	—																																																																																																			
	里見公園からの東京・江戸川の眺め	—																																																																																																			
	和洋学園のラウンジからの眺め	堀之内貝塚公園																																																																																																			
	曾谷の高台からの眺め	—																																																																																																			
	白幡神社と高台からの眺め	—																																																																																																			
	北方小学校からの眺め	—																																																																																																			
	高才川緑地公園からの眺め	—																																																																																																			
	野菊苑展望台	—																																																																																																			
	戸定邸	—																																																																																																			
	江戸川河川敷一帯	矢切の農地																																																																																																			
	かまがやスカイビュー（鎌ヶ谷市役所屋上）	貝柄山公園（湧水） 下総小金中野牧跡 八坂神社の林 市制記念公園																																																																																																			
	市制記念公園	—																																																																																																			
	身近な眺望景観	国分川	国分川																																																																																																		
		大町小学校前	梨畑と梨作りの風景（大町地区）																																																																																																		
泉ヶ丘自治会館前		大町周辺の森																																																																																																			
新鎌ふれあい公園		八坂神社の林																																																																																																			
北総線線路周辺		北総線沿いの並木																																																																																																			
実施内容	種類	地形改変の最小化																																																																																																			
	位置	対象景観資源（大町周辺の森）付近																																																																																																			
環境保全措置の効果		直接改変域の低減が見込まれる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		特になし																																																																																																			
実施内容	種類	構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮																																																																																																			
	位置	対象地点（大町周辺の森・国分川・大町小学校前・新鎌ふれあい公園）付近																																																																																																			
環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることができる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		人と自然との触れ合いの活動の場への影響も低減される。																																																																																																			
実施内容	種類	のり面等の緑化																																																																																																			
	位置	特定の地点を想定していない																																																																																																			
環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることができる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		特になし																																																																																																			
実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮（近景域における影響の場合）																																																																																																			
	位置	対象眺望点（北総線線路周辺・小室駅付近の橋）付近																																																																																																			
環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることができる。																																																																																																			
効果の不確実性		なし																																																																																																			
他の環境への影響		人と自然との触れ合いの活動の場への影響も低減される。																																																																																																			

表 10-1(42) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																																																																				
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																								
人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	存在・供用（道路（地表式）の存在及び道路（嵩上式）の存在）	<p><主要な人と自然との触れ合いの活動の場の概況></p> <p>計画路線より500m程度の範囲に存在する主要な人と自然との触れ合いの活動の場は13箇所存在します。</p> <p>●主要な人と自然との触れ合いの活動の場の調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点の名称</th> <th>計画路線からの距離</th> <th>所在地</th> <th>概況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小塚山公園</td> <td>約 600m</td> <td>市川市</td> <td>北総地方の自然林があり、遊歩道が整備された公園</td> </tr> <tr> <td>堀之内貝塚公園</td> <td>約 340m</td> <td>市川市</td> <td>馬蹄形貝塚が、昭和 39 年に国指定史跡となり、その後一般市民に広く啓発する目的で環境整備された公園</td> </tr> <tr> <td>秋山湧水</td> <td>約 400m</td> <td>松戸市</td> <td>雑木林の斜面地から湧きでている湧水池</td> </tr> <tr> <td>大町自然公園</td> <td>約 360m</td> <td>市川市</td> <td>市川の最北端にある谷津田の景観を残した総合公園</td> </tr> <tr> <td>新鎌ふれあい公園</td> <td>約 50m</td> <td>鎌ヶ谷市</td> <td>「新鎌ヶ谷」駅北口から徒歩圏内の公園</td> </tr> <tr> <td>東部調整池</td> <td>0m</td> <td>鎌ヶ谷市</td> <td>水辺があり、鳥の飛来も見ることが出来る調整池</td> </tr> <tr> <td>栗野地区公園</td> <td>0m</td> <td>鎌ヶ谷市</td> <td>ほとんどが自然林のまま残されている公園</td> </tr> <tr> <td>市制記念公園</td> <td>0m</td> <td>鎌ヶ谷市</td> <td>約 200 本の桜が植えられており、運動施設、展望台も整備された公園</td> </tr> <tr> <td>中木戸公園</td> <td>0m</td> <td>白井市</td> <td>西白井駅の西側に位置し、多目的競技広場やテニスコートの運動施設、子ども向けの遊具が整備された公園</td> </tr> <tr> <td>七次第一公園</td> <td>約 390m</td> <td>白井市</td> <td>西白井駅の北側に位置し、芝生広場や運動施設が整備された公園</td> </tr> <tr> <td>七次川防災調節池</td> <td>約 440m</td> <td>白井市</td> <td>1 年を通して野鳥の観察ができ、冬には白鳥も飛来する調節池</td> </tr> <tr> <td>南山公園</td> <td>0m</td> <td>白井市</td> <td>調節池を公園にとり込んだダイナミックな景観の演出をテーマにした公園</td> </tr> <tr> <td>小室公園と小室調節池</td> <td>約 170m</td> <td>船橋市</td> <td>公園と調節池が併設されており、晩秋から冬にかけては水鳥の姿も観察できる</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点の名称	計画路線からの距離	所在地	概況	小塚山公園	約 600m	市川市	北総地方の自然林があり、遊歩道が整備された公園	堀之内貝塚公園	約 340m	市川市	馬蹄形貝塚が、昭和 39 年に国指定史跡となり、その後一般市民に広く啓発する目的で環境整備された公園	秋山湧水	約 400m	松戸市	雑木林の斜面地から湧きでている湧水池	大町自然公園	約 360m	市川市	市川の最北端にある谷津田の景観を残した総合公園	新鎌ふれあい公園	約 50m	鎌ヶ谷市	「新鎌ヶ谷」駅北口から徒歩圏内の公園	東部調整池	0m	鎌ヶ谷市	水辺があり、鳥の飛来も見ることが出来る調整池	栗野地区公園	0m	鎌ヶ谷市	ほとんどが自然林のまま残されている公園	市制記念公園	0m	鎌ヶ谷市	約 200 本の桜が植えられており、運動施設、展望台も整備された公園	中木戸公園	0m	白井市	西白井駅の西側に位置し、多目的競技広場やテニスコートの運動施設、子ども向けの遊具が整備された公園	七次第一公園	約 390m	白井市	西白井駅の北側に位置し、芝生広場や運動施設が整備された公園	七次川防災調節池	約 440m	白井市	1 年を通して野鳥の観察ができ、冬には白鳥も飛来する調節池	南山公園	0m	白井市	調節池を公園にとり込んだダイナミックな景観の演出をテーマにした公園	小室公園と小室調節池	約 170m	船橋市	公園と調節池が併設されており、晩秋から冬にかけては水鳥の姿も観察できる	<p><主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変></p> <p>予測の結果、すべての予測地点において、主要な触れ合い活動の場及び自然資源に改変はありません。</p> <p><利用性の変化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用性の変化 <p>予測の結果、すべての予測地点において、利用性の変化が生じるおそれは低いと予測されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達時間・距離の変化 <p>予測の結果、全ての予測地点において、事業による活動の場への到達経路の分断は原則行われません。また、事業により活動の場への到達時間の短縮が見込まれる地点があります。このため、影響が生じるおそれは低いと予測されます。</p> <p>また、堀之内貝塚公園、大町自然公園については、事業により広域的な利用者の増加も期待できます。</p> <p><快適性の変化></p> <p>予測の結果、多くの予測地点において、快適性の変化が生じるおそれはないと予測されます。ただし、新鎌ふれあい公園、東部調整池では快適性に変化が生じると予測されます。</p> <p>新鎌ふれあい公園では、計画路線が公園の約50m北側を高架構造で通過することから、風景の変化が生じます。公園内には桜が植栽されており、桜の奥に計画路線が視認されることになるため、快適性に変化が生じると予測されます。</p> <p>東部調整池では、計画路線が調整池の北側を高架構造で通過することから、風景の変化が生じます。公園内の散策路から計画路線が視認されることになるため、快適性に変化が生じると予測されます。</p>	<p><環境保全措置></p> <p>予測結果より、道路（地表式又は嵩上式）の存在に係る人と自然との触れ合いの活動の場への影響を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮」を採用します。</p> <p>なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとします。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>高架区間（新鎌ふれあい公園、東部調整池付近）</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">計画路線（高架区間）の形式・デザイン・色彩を検討することにより、主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変、快適性の変化による影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">景観への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>照明ポール、その他道路付属物（新鎌ふれあい公園、東部調整池付近）</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">計画路線の道路付属物の形式・デザイン・色彩を検討することにより、主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変、快適性の変化による影響の低減が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">景観への影響も低減される。</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査></p> <p>予測手法は、都市計画対象道路事業実施区域と主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布範囲の重ね合わせ等による方法であり、予測の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は実施しないものとします。</p>	実施内容	種類	構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮	位置	高架区間（新鎌ふれあい公園、東部調整池付近）	環境保全措置の効果	計画路線（高架区間）の形式・デザイン・色彩を検討することにより、主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変、快適性の変化による影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	景観への影響も低減される。		実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮	位置	照明ポール、その他道路付属物（新鎌ふれあい公園、東部調整池付近）	環境保全措置の効果	計画路線の道路付属物の形式・デザイン・色彩を検討することにより、主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変、快適性の変化による影響の低減が見込まれる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	景観への影響も低減される。		<p><回避又は低減に係る評価></p> <p>計画路線は新設されるものであるため、道路の存在に伴い人と自然との触れ合いの活動の場の変化が新たに生じますが、計画路線は道路の計画段階において、主要な人と自然との触れ合いの活動の場をできる限り回避した計画としており、環境負荷の回避又は低減を図っています。</p> <p>さらに、環境保全措置として「構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮」を実施することにより、環境影響のできる限り低減を図ります。</p> <p>このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
			調査地点の名称	計画路線からの距離	所在地	概況																																																																																				
小塚山公園	約 600m	市川市	北総地方の自然林があり、遊歩道が整備された公園																																																																																							
堀之内貝塚公園	約 340m	市川市	馬蹄形貝塚が、昭和 39 年に国指定史跡となり、その後一般市民に広く啓発する目的で環境整備された公園																																																																																							
秋山湧水	約 400m	松戸市	雑木林の斜面地から湧きでている湧水池																																																																																							
大町自然公園	約 360m	市川市	市川の最北端にある谷津田の景観を残した総合公園																																																																																							
新鎌ふれあい公園	約 50m	鎌ヶ谷市	「新鎌ヶ谷」駅北口から徒歩圏内の公園																																																																																							
東部調整池	0m	鎌ヶ谷市	水辺があり、鳥の飛来も見ることが出来る調整池																																																																																							
栗野地区公園	0m	鎌ヶ谷市	ほとんどが自然林のまま残されている公園																																																																																							
市制記念公園	0m	鎌ヶ谷市	約 200 本の桜が植えられており、運動施設、展望台も整備された公園																																																																																							
中木戸公園	0m	白井市	西白井駅の西側に位置し、多目的競技広場やテニスコートの運動施設、子ども向けの遊具が整備された公園																																																																																							
七次第一公園	約 390m	白井市	西白井駅の北側に位置し、芝生広場や運動施設が整備された公園																																																																																							
七次川防災調節池	約 440m	白井市	1 年を通して野鳥の観察ができ、冬には白鳥も飛来する調節池																																																																																							
南山公園	0m	白井市	調節池を公園にとり込んだダイナミックな景観の演出をテーマにした公園																																																																																							
小室公園と小室調節池	約 170m	船橋市	公園と調節池が併設されており、晩秋から冬にかけては水鳥の姿も観察できる																																																																																							
実施内容	種類	構造物（橋梁等）の形式、デザイン、色彩の配慮																																																																																								
	位置	高架区間（新鎌ふれあい公園、東部調整池付近）																																																																																								
環境保全措置の効果	計画路線（高架区間）の形式・デザイン・色彩を検討することにより、主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変、快適性の変化による影響の低減が見込まれる。																																																																																									
効果の不確実性	なし																																																																																									
他の環境への影響	景観への影響も低減される。																																																																																									
実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の配慮																																																																																								
	位置	照明ポール、その他道路付属物（新鎌ふれあい公園、東部調整池付近）																																																																																								
環境保全措置の効果	計画路線の道路付属物の形式・デザイン・色彩を検討することにより、主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変、快適性の変化による影響の低減が見込まれる。																																																																																									
効果の不確実性	なし																																																																																									
他の環境への影響	景観への影響も低減される。																																																																																									

表 10-1 (43) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果																																									
	環境要素の区分	影響要因の区分																																													
廃棄物等	建設工事に伴う副産物	工事の実施(切土工等又は既存の工作物の除去)	—	<p>都市計画対象道路事業により都市計画対象道路事業実施区域外に搬出する建設副産物は、建設発生土、建設汚泥、建設発生木材、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊があります。</p> <p>●廃棄物等の予測結果 [単位：m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th>予測値</th> </tr> <tr> <th>発生量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設発生土</td> <td>約 262 万</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>約 1,000</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td>約 3,200</td> </tr> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>約 2,700</td> </tr> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>約 2,700</td> </tr> </tbody> </table> <p>・建設発生土 建設発生土については、専用部のトンネル工事等により、約262万m³の建設発生土（切土量）が発生するものと予測されます。そのうち、都市計画対象道路事業実施区域内にて、約128万m³を盛土材として再利用し、残りの約134万m³を都市計画対象道路事業実施区域外へ搬出する計画です。また、全国の公共工事等発注担当者が共通して利用できる「建設発生土情報交換システム」による工事間利用などの再利用にも努めます。なお、建設発生土の事業外搬出に関して、搬出先で不適正な処分が行われないよう、事業者において、利用・処分の流れを把握・管理し、適正な利用・処分を確認します。</p> <p>・建設汚泥 建設汚泥については、トンネル工事のシールド工の際に約1,000m³が発生するものと予測されます。これに対しては、「建設汚泥の再生利用に関するガイドライン」（平成18年6月 国土交通省）に準拠し、リサイクル施設へ搬出して有価物化するなどの再利用に努め、最終処分場への搬出量の削減、不適正処理の防止を図ります。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年 法律第137号）に基づく再生利用制度の活用についても事業実施段階において検討するとともに、処理・処分する場合は、マニフェスト制度に基づき、事業者が処理の流れを把握・管理するとともに、最終処分について確認を行います。</p> <p>・建設発生木材 建設発生木材については、樹木の伐採に伴い、約3,200m³が発生するものと予測されます。これに対しては「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日 法律第104号）に基づき、現地でマルチング材等として再資源化を図るよう努めます。現地で再資源化できないものについては、再資源化施設へ搬入する等により再資源化を図り、関係法令に基づいて適切に処理・分別します。</p>	種類	予測値	発生量	建設発生土	約 262 万	建設汚泥	約 1,000	建設発生木材	約 3,200	コンクリート塊	約 2,700	アスファルト・コンクリート塊	約 2,700	<p><環境保全措置> 予測結果より、切土工事又は既存の工作物の除去に係る廃棄物等の環境負荷を低減するための環境保全措置について、保全措置の効果や不確実性、他の環境への影響を含め検討した結果、「工事間流用の促進」及び「再資源化施設への搬入等による他事業等での利用」を採用します。 なお、環境保全措置の具体化にあたっては、実施主体である事業者が、事業実施段階において廃棄物の種類や発生量に応じた処理方法及び処分先を工事着手までに決定するよう努めます。</p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事間流用の促進</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>建設発生土の再利用によって有効利用率を向上できる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>再資源化施設への搬入等による他事業等での利用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>建設汚泥、建設発生木材、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊の再利用によって有効利用率や再資源化率が向上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table> <p><事後調査> 予測手法は、都市計画対象道路事業の実施に伴う建設副産物の発生量及び搬出量を定量的に予測しており、余剰分は関係法令に基づいて適切に処理・処分することから、予測の不確実性は小さいと考えられます。このため事後調査は実施しません。</p>	実施内容	種類	工事間流用の促進	位置	都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺	環境保全措置の効果		建設発生土の再利用によって有効利用率を向上できる。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	実施内容	種類	再資源化施設への搬入等による他事業等での利用	位置	都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺	環境保全措置の効果		建設汚泥、建設発生木材、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊の再利用によって有効利用率や再資源化率が向上する。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	<p><回避又は低減に係る評価> 切土工等又は既存の工作物の除去に伴い建設発生土、建設汚泥、建設発生木材、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊が新たに発生しますが、計画路線は道路の計画段階において、集落及び市街地をできる限り回避した計画としており、環境負荷の回避又は低減を図っています。 さらに、環境保全措置として「工事間流用の促進」及び「再資源化施設への搬入等による他事業等での利用」を実施することにより、環境影響のできる限り低減を図ります。また、「千葉県建設リサイクル推進計画2016」（平成28年3月千葉県）で設定された目標値を上回るように再利用・再資源化に努めます。なお、「工事間流用の促進」を行った上で、やむを得ず残土処分が発生する場合には、事業実施段階において、適切な対応を図ります。 このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されているものと評価します。</p>
種類	予測値																																														
	発生量																																														
建設発生土	約 262 万																																														
建設汚泥	約 1,000																																														
建設発生木材	約 3,200																																														
コンクリート塊	約 2,700																																														
アスファルト・コンクリート塊	約 2,700																																														
実施内容	種類	工事間流用の促進																																													
	位置	都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺																																													
環境保全措置の効果		建設発生土の再利用によって有効利用率を向上できる。																																													
効果の不確実性		なし																																													
他の環境への影響		特になし																																													
実施内容	種類	再資源化施設への搬入等による他事業等での利用																																													
	位置	都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺																																													
環境保全措置の効果		建設汚泥、建設発生木材、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊の再利用によって有効利用率や再資源化率が向上する。																																													
効果の不確実性		なし																																													
他の環境への影響		特になし																																													

表 10-1(44) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置及び事後調査	評価結果
	環境要素 の区分	影響要因 の区分				
廃棄物等	建設工事 に伴う副 産物	工事の実施 (切土工等 又は既存の 工作物の除 去)		<p>・コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊 コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊に ついては、それぞれ約2,700m³が発生するものと予測さ れます。これに対しては、「建設工事に係る資材の再資 源化等に関する法律」(平成12年5月31日 法律第104号) に基づき、工事の際には分別解体し、再資源化を図り、 再資源化できないものについては、関係法令に基づいて 適切に処理・処分します。具体的には、コンクリート塊 については、再生コンクリート材に加工し、再資源化を 図ります。アスファルト・コンクリート塊については、 再生アスファルト合材等に加工し、再資源化を図る予定 です。再利用できないものについては、関係法令に基づ いて適正に処理・処分します。</p> <p>また、これらの建設副産物については、「千葉県建設 リサイクル推進計画2016」(平成28年3月 千葉県)に定 められた再資源化率の目標値を上回るよう再利用・再資 源化に努めます。</p>		